

取扱い

7月15日（水）14時00分以降解禁

令和2年7月13日（月）

国土交通省関東地方整備局企画部

記者発表資料

令和元年度 優良工事等局長表彰について

関東地方整備局では、令和元年度に完成した工事、完了した業務の中で、特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等、また、新技術の活用と普及等に積極的に取り組んだ組織及び職員について、下記のとおり表彰等を行いますのでお知らせいたします。

記

1. 表彰日 令和2年7月15日（水）

2. 表彰件数及び人数 **資料1**参照

（1）優良工事関係（対象工事件数1,055件）

優良工事 88件（80社※）※（ ）は、重複受賞を除いた社数【特定JVはJVとしてカウント】

優秀工事技術者 68名

安全管理優良受注者 108社

（2）優良業務関係（対象業務件数1,516件）

優良業務 64件（42社※）※（ ）は、重複受賞を除いた社数【設計共同体は共同体としてカウント】

優秀技術者 64名

（3）工事成績優秀企業認定 38社 **資料2**参照

※1 上記（1）、（2）の優良表彰工事、優良表彰業務の概要、表彰理由は、**参考資料1**～**参考資料2**を参照願います。

（4）新技術推進技術者表彰 8件 **資料3**参照

（新技術の活用と普及の取組 4件、職務発明・創意工夫 4件）

例年であれば、表彰式を行っておりますが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、受賞される皆様方の健康や安全にも鑑みて、表彰状等を送付することで表彰式に代えさせていただくことになりました。

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

問合わせ先

■優良工事等（※1）、新技術推進技術者（※2）について全般関係（港湾空港関係除く）

所属：国土交通省関東地方整備局 企画部

氏名：総括技術検査官 大上 和典、技術管理課課長補佐 前田 浩一（※1）

施工企画課 建設専門官 菊地 隆（※2）

電話：048(601)3151（内3117, 3315（※1）, 3456（※2））

■優良工事等について（港湾空港関係のみ）

所属：国土交通省関東地方整備局 港湾空港部

氏名：工事安全推進室室長 大村 直樹、安全企画係長 遠藤 武志

電話：045(211)7419（内5771, 5780）

令和元年度優良工事等の表彰について

1. 目的

（優良工事表彰）

優良工事表彰は、関東地方整備局発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優秀工事技術者表彰）

優秀工事技術者表彰は、関東地方整備局発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（安全管理優良受注者表彰）

安全管理優良受注者表彰は、安全管理に優れた受注者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優良業務及び優秀技術者表彰）

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、関東地方整備局及び管内の50事務所から推薦された河川、道路、営繕、港湾・空港の工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会（港湾空港関係については表彰審査委員会）において審査を行いました。

3. 選定方針

（優良工事）

- ①当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ②工事の難易や、創意工夫、安全対策、週休2日への取り組み等が特に優れているもの、BIM/CIM活用及びICT活用により出来形、品質が優れているもの。

（優秀工事技術者）

- ①当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ②管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

（安全管理優良受注者）

- ①関東地方整備局発注の一般土木工事、アスファルト舗装工事及び港湾・空港土木工事において累計完成工事量が多く、無事故を継続しているもの。

（優良業務及び優秀技術者）

- ①当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ②業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的に斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ③技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめているもの。
- ④BIM/CIM活用により品質が優れているもの。

4. 表彰される件数、人数(別紙1～別紙3参照)
- (1) 優良工事 88件(80社)
 - (2) 優秀工事技術者 68名
 - (3) 安全管理優良受注者 108社
 - 内訳は、アスファルト舗装工事の受注者: 14社
 - 一般土木工事の受注者: 94社
 - (4) 優良業務 64件(42社)
 - (5) 優秀技術者 64名

■参考1 局長表彰数(工事)の昨年度との比較

種別	表彰開始年度	令和元年度 対象件数	令和元年度表彰数				平成30年度 対象件数	平成30年度表彰数			
			一般土木※	維持修繕	その他	合計		一般土木※	維持修繕	その他	合計
優良工事	昭和50年度	1,055	24	27	37	88	1,023	26	10	38	74
優秀工事技術者	平成元年度		21	20	27	68		24	10	28	62
安全管理優良受注者※	平成13年度		94	—	14	108		97	—	10	107

※安全管理優良受注者は、アスファルト舗装、一般土木工事、港湾・空港土木工事から選定する制度です。

※一般土木には、港湾土木、空港等土木も含めて集計しています。

■参考2 局長表彰数(業務)の昨年度との比較

種別	表彰開始年度	令和元年度	令和元年度	平成30年度	平成30年度
		対象件数	表彰数	対象件数	表彰数
優良業務	平成3年度	1,516	64	1,499	57
優秀技術者	平成3年度		64		58

5. 工事、業務の概要及び表彰理由
- 参考資料1～参考資料2参照

6. その他
- 優良工事等局長表彰の受賞者は、入札契約手続きにおける企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

令和元年度 優良工事・優秀技術者【局長表彰】

別紙1

NO.	事務所	負担行為件名	工種	会社名	優秀技術者		週休 2日	ICT
					技術者区分	氏名		
1	東京外かく環状国道事務所	東京外環中央JCT北側ランプ改良工事	一般土木工事	東京外環中央JCT北側ランプ改良工事 大林・大本特定建設工事共同企業体	監理技術者	羽根 史浩		
2	下館河川事務所	H30鬼怒川左岸本石下上流築堤工事	一般土木工事	株式会社高橋芝園土木	現場代理人兼監理技術者	高橋 拓也		
3	利根川上流河川事務所	H30旗井堤防強化(上・下)工事	一般土木工事	河本工業株式会社	監理技術者	石井 克英		
4	首都国道事務所	舞浜歩道橋下部工事	一般土木工事	株式会社加賀田組 東京支店	監理技術者	柳取 正樹		
5	長野国道事務所	神川橋下部2他工事	一般土木工事	株式会社岡谷組	監理技術者	市来 充志		
6	下館河川事務所	H30鬼怒川左岸水海道元町築堤護岸工事	一般土木工事	株式会社ケージーエム	監理技術者	須加 繁		
7	利根川ダム統合管理事務所	H30林地区管理用通路他整備工事	一般土木工事	宮下工業株式会社	—	—		
8	利根川上流河川事務所	H30栗橋北堤防強化(上)工事	一般土木工事	戸邊建設株式会社	現場代理人兼監理技術者	森 竜児		
9	利根川上流河川事務所	H28釈水水門新設工事	一般土木工事	株式会社安藤・間 関東支店	監理技術者	大和田 聖		
10	北首都国道事務所	東埼玉道路大落古利根川側道橋下部その1工事	一般土木工事	関口工業株式会社	監理技術者	野口 德行		
11	京浜河川事務所	H30多摩川右岸平町低水護岸工事	一般土木工事	新日本工業株式会社	監理技術者	坏 陽平		
12	横浜国道事務所	横環南栄IC・JCT下部(その28)工事	一般土木工事	株式会社安藤・間 東京支店	監理技術者	諏訪部 武		
13	長野国道事務所	稲荷山トンネル工事	一般土木工事	戸田建設株式会社 関東支店	—	—		
14	常総国道事務所	H30東関東延方地区函渠その1工事	一般土木工事	常総開発工業株式会社	現場代理人	宮本 正則	○	
15	利根川水系砂防事務所	H30濁沢第二砂防堰堤工事	一般土木工事	渡辺建設株式会社	監理技術者	高橋 将貴		○
16	利根川上流河川事務所	H30利根川右岸佐波地盤改良工事	一般土木工事	小川工業株式会社	監理技術者	岩尾 善行	○	
17	利根川下流河川事務所	H30・31利根川右岸野尻排水樋管新設工事	一般土木工事	岡田土建株式会社	現場代理人	石毛 龍介		○
18	常陸河川国道事務所	H30那珂川戸多地区環境整備工事	一般土木工事	松原建設株式会社	—	—	○	○
19	利根川上流河川事務所	H30部屋水防拠点盛土工事	一般土木工事	潮田建設株式会社	監理技術者	梁島 千裕	○	○
20	江戸川河川事務所	H30野田橋下流地区基盤整備外工事	一般土木工事	松浦建設株式会社	監理技術者	柏木 健	○	○
21	常陸河川国道事務所	H30年度国道51号潮来市牛堀地区舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	大勝建設株式会社	—	—		
22	宇都宮国道事務所	H30国分寺管内路面補修他(その2)工事	アスファルト舗装工事	日漕道路株式会社	—	—		
23	大宮国道事務所	H30熊谷バイパス上之地区舗装(その2)工事	アスファルト舗装工事	福田道路株式会社 東京本店	監理技術者	北川 保裕		
24	千葉国道事務所	H30北千葉道路押畑地区舗装工事	アスファルト舗装工事	三井住建道路株式会社 関東支店	現場代理人兼監理技術者	遠嶋 秀則		
25	横浜国道事務所	1号西小磯(2)電線共同溝工事	アスファルト舗装工事	株式会社関電工	監理技術者	一戸 乾		
26	宇都宮国道事務所	H30・31足利福富町電線共同溝(その2)工事	アスファルト舗装工事	三井住建道路株式会社 関東支店	—	—	○	
27	相武国道事務所	国道20号府中市寿町歩道橋改良工事	鋼橋上部工事	古河産機システムズ株式会社 コントラクタ本部	現場代理人	佐藤 広幸		
28	江戸川河川事務所	H29行徳橋上部工事	鋼橋上部工事	高田機工株式会社 東京本社	—	—		
29	大宮国道事務所	H30・31浦和大宮緑地管理工事	造園工事	アゴラ造園株式会社	監理技術者	香取 太		
30	大宮国道事務所	H30・31熊谷緑地管理工事	造園工事	株式会社清香園	—	—		
31	相武国道事務所	H30・31国道16号緑地管理工事	造園工事	株式会社日比谷アメニス	監理技術者	井戸本 君俊		
32	横浜営繕事務所	神奈川運輸支局(17)建築その他工事	建築工事	東急建設株式会社 東日本建築支店	現場代理人兼監理技術者	清水 敏之		
33	東京第一営繕事務所	新宿税務署増築棟(17)建築その他工事	建築工事	株式会社浅沼組 東京本店	現場代理人	名川 真人		
34	甲武営繕事務所	警視庁第六機動隊単身寮(17)建築改修その他工事	建築工事	三幸建設工業株式会社	現場代理人兼監理技術者	吉永 祐二		
35	東京第二営繕事務所	城北法務出張所(19)建築改修その他工事	建築工事	大翔建設株式会社	現場代理人兼監理技術者	中山 祥次		
36	国営常陸海浜公園事務所	H29・30国営ひたち海浜公園みはらしの里古民家整備工事	木造建築工事	東康建設工業株式会社	—	—		
37	大宮国道事務所	H30熊谷バイパス上之地区他道路照明灯改修工事	電気設備工事	株式会社丸電	監理技術者	上野 幸治		
38	甲武営繕事務所	立川防災合同庁舎(19)機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	株式会社柿本商会 東京支店	現場代理人	福村 隆行		
39	東京第一営繕事務所	新宿税務署増築棟(17)機械設備その他工事	暖冷房衛生設備工事	株式会社精研 東京本社	監理技術者	有福 勝栄		
40	横浜営繕事務所	神奈川運輸支局(17)機械設備工事	暖冷房衛生設備工事	株式会社日設	現場代理人	清治 剛毅		
41	国営昭和記念公園事務所	H30昭和機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	株式会社奥山設備	現場代理人	比留間 俊憲	○	
42	横浜営繕事務所	横浜第2合同庁舎(19)機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	三機工業株式会社	現場代理人兼監理技術者	清水 将輝	○	
43	甲府河川国道事務所	中部横断塩沢トンネル舗装工事	セメント・コンクリート舗装工事	株式会社佐藤渡辺 関東支店	—	—		
44	宇都宮国道事務所	50号新川島橋(右岸)上部工事	プレストレスト・コンクリート工事	株式会社安部日鋼工業 東京支店	監理技術者	杉本 勝		
45	大宮国道事務所	H30熊谷バイパス上之地区PC上部工事	プレストレスト・コンクリート工事	オリエンタル白石株式会社 東京支店	現場代理人	柳町 肇		
46	常陸河川国道事務所	H30年度国道6号千代田石岡BP幸町田島下線跨道橋上部工事	プレストレスト・コンクリート工事	オリエンタル白石株式会社 東京支店	監理技術者	保坂 光信	○	
47	富士川砂防事務所	H29春木川山腹工事	法面処理工事	株式会社 早野組	—	—		
48	相武国道事務所	国道16号八王子市片倉地区防災工事	法面処理工事	株式会社島田組	現場代理人	森澤 信夫	○	
49	利根川ダム統合管理事務所	H31利根ダム通信用鉄塔塗装工事	塗装工事	株式会社西工務店	現場代理人兼監理技術者	井上 浩吉		
50	東京国道事務所	H30国道357号舞浜大橋右岸ランプ橋(山側)塗装工事	塗装工事	清水塗工株式会社	—	—		
51	北首都国道事務所	平成30・31年度国道298号潮郷橋耐震補強工事	維持修繕工事	ショーボンド建設株式会社 関東支店	現場代理人兼監理技術者	清水 清彦		
52	利根川上流河川事務所	H31古河管内下流部河川維持工事	維持修繕工事	株式会社高橋芝園土木	監理技術者	吉見 数男		
53	長野国道事務所	H30・31中部横断自動車道維持工事	維持修繕工事	畑八開発株式会社	監理技術者	畑 修一		
54	下館河川事務所	H30・31真岡管内維持管理工事	維持修繕工事	株式会社佐藤工務店	現場代理人兼監理技術者	福田 清		
55	宇都宮国道事務所	H30・31矢板管内維持工事	維持修繕工事	株式会社浜屋組	現場代理人	葛西 仁		
56	大宮国道事務所	H30・31春日部維持工事	維持修繕工事	日本ハイウエイ・サービス株式会社	現場代理人	樋野 幸雄		
57	江戸川河川事務所	H30首都圏外郭放水路土砂撤去工事	維持修繕工事	株式会社奥村組 東京支店	監理技術者	石川 洋一		
58	横浜国道事務所	H30金沢国道管内橋梁補修他工事	維持修繕工事	大勝建設株式会社	現場代理人	堀江 秀太		
59	常陸河川国道事務所	H30・31水戸国道維持工事	維持修繕工事	昭和建設株式会社	—	—		

NO.	事務所	負担行為件名	工種	会社名	優秀技術者		週休 2日	ICT
					技術者区分	氏名		
60	渡良瀬川河川事務所	H30境野町地先堤防法面補修他工事	維持修繕工事	石川建設株式会社	—	—		
61	渡良瀬川河川事務所	H30・31五十部地先高水敷整備工事	維持修繕工事	株式会社東日本土木	現場代理人兼監理技術者	石川 雄二		
62	高崎河川国道事務所	R1国道17号上佐野高架橋外橋梁補修工事	維持修繕工事	東鉄工業株式会社 高崎支店	監理技術者	鈴木 健次		
63	荒川下流河川事務所	H31小名木川管内左岸維持管理工事	維持修繕工事	関口工業株式会社	現場代理人兼監理技術者	松岡 守男		
64	相武国道事務所	国道16号BP新浅川橋耐震補強工事	維持修繕工事	SMCシビルテクノス株式会社	監理技術者	小祿 康二		
65	京浜河川事務所	H31多摩川下流維持管理工事	維持修繕工事	スバル興業株式会社 東京営業所	監理技術者	石川 悟		
66	横浜国道事務所	H30・31小田原維持工事	維持修繕工事	株式会社エス・ケイ・ディ	—	—		
67	横浜国道事務所	厚木出張所管内トンネル補修他工事	維持修繕工事	国土開発工業株式会社	監理技術者	鳥海 元伸		
68	横浜国道事務所	H30神奈川管内耐震補強工事	維持修繕工事	太啓建設株式会社 関東支店	監理技術者	寺野 昌徳		
69	甲府河川国道事務所	H30・31富士吉田国道維持工事	維持修繕工事	秋山土建株式会社	監理技術者	佐藤 守		
70	甲府河川国道事務所	H31富士川上流維持第2工事	維持修繕工事	大新工業株式会社	現場代理人兼監理技術者	吉富 宏幸		
71	長野国道事務所	H30・31松本維持工事	維持修繕工事	株式会社岡谷組	現場代理人	瀧澤 陽一		
72	常陸河川国道事務所	H30国道50号大塚高架橋P28他耐震補強工事	維持修繕工事	株木建設株式会社 茨城本店	—	—	○	
73	北首都国道事務所	H30国道298号幸魂大橋補修工事	維持修繕工事	谷原建設株式会社	—	—	○	
74	利根川下流河川事務所	R1北千葉導水路第一導水路区間補修工事	維持修繕工事	株式会社アジア開発興業	—	—	○	
75	江戸川河川事務所	H31江戸川河口河川維持工事	維持修繕工事	名倉建設株式会社	監理技術者	川田 司	○	
76	荒川下流河川事務所	H31小名木川管内右岸維持管理工事	維持修繕工事	キムラ工業株式会社	現場代理人兼監理技術者	富田 政夫	○	
77	東京国道事務所	H31新宿駅南口周辺道路改良他工事	維持修繕工事	日工建設株式会社	—	—	○	
78	霞ヶ浦河川事務所	H30蓮河原町地区浚渫工事	河川しゅんせつ工事	株木建設株式会社茨城本店	—	—		
79	品木ダム水質管理所	H30品木ダム浚渫工事	河川しゅんせつ工事	東亜建設工業株式会社 東京支店	監理技術者	田中 寿長	○	
80	利根川上流河川事務所	H29ー30釈水水門ゲート設備工事	機械設備工事	佐藤鉄工株式会社 東京営業所	現場代理人	小竹 克		
81	江戸川河川事務所	H29外郭放水路残水排水ポンプ設備改良工事	機械設備工事	株式会社荏原製作所 北関東支社	監理技術者	岩田 浩尚		
82	相模川水系広域ダム管理事務所	H30宮ヶ瀬ダム放流警報設備更新工事	通信設備工事	株式会社マルツ電波	主任技術者	齋藤 篤史		
83	東京国道事務所	R1東京国道大型表示設備設置工事	通信設備工事	扶桑電通株式会社	主任技術者	佐々木 克也		
84	二瀬ダム管理所	H31二瀬ダム放流警報設備更新工事	通信設備工事	株式会社マルツ電波	監理技術者	小田島 明徳		
85	千葉港湾事務所	千葉港葛南中央地区泊地(-12m)付帯施設改良工事	港湾土木工事	(株)小島組 東京支店	現場代理人兼監理技術者	安田 純	○	
86	東京空港整備事務所	東京国際空港A滑走路保安施設用地基礎及び上部等工事	空港等土木工事	大成・東洋・JFE異工種建設工事共同企業体	現場代理人	高木 宏彰		
87	東京空港整備事務所	東京国際空港国際線地区アプローチ他築造等工事	空港等土木工事	五洋・みらい特定建設工事共同企業体	現場代理人	大塚 健一		
88	京浜港湾事務所	横浜港南本牧地区コンテナヤード整備工事	空港等土木工事	若築・りんかい日産特定建設工事共同企業体	監理技術者	堀 竜寛		

令和元年度安全管理優良表彰

(1) アスファルト舗装工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	(株) 関電工	東京都港区	6
2	地崎道路 (株)	東京都港区	8
3	常盤工業 (株)	東京都千代田区	11
4	戸田道路 (株)	東京都中央区	8
5	日瀝道路 (株)	東京都千代田区	4
6	(株) 早野組	山梨県甲府市	13
7	フジタ道路 (株)	東京都中央区	3
8	三井住建道路 (株)	東京都新宿区	12
9	(株) 佐藤渡辺	東京都港区	6
10	中部土木 (株)	愛知県名古屋市	3
11	川上建設 (株)	栃木県鹿沼市	7
12	(株) 日工	神奈川県横浜市	3
13	光洋建設 (株)	栃木県小山市	3
14	古谷建設 (株)	千葉県山武郡	3

(2) 一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	(株) 銭高組	大阪府大阪市	5
2	大成建設 (株)	東京都新宿区	4
3	(株) 竹中土木	東京都江東区	4
4	(株) 加賀田組	新潟県新潟市	5
5	株木建設 (株)	茨城県水戸市	6
6	(株) 加藤建設	愛知県海部郡	3
7	佐田建設 (株)	群馬県前橋市	6
8	(株) 早野組	山梨県甲府市	5
9	(株) ピーエス三菱	東京都中央区	6
10	村本建設 (株)	奈良県北葛城郡	3
11	(株) 吉田組	兵庫県姫路市	4
12	若築建設 (株)	東京都目黒区	6
13	(株) 戸室組	栃木県佐野市	6
14	荒木建設工業 (株)	埼玉県さいたま市	6
15	(株) 秋山工務店	茨城県日立市	4
16	(株) 畔蒜工務店	千葉県山武郡	4
17	新井土木 (株)	茨城県常総市	9
18	池下工業 (株)	群馬県前橋市	12
19	池原工業 (株)	群馬県吾妻郡	4
20	石井工業 (株)	千葉県香取市	5

(2) 一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
21	磯部建設(株)	栃木県日光市	4
22	伊田テクノス(株)	埼玉県東松山市	7
23	井上建設(株)	山梨県南巨摩郡	7
24	潮田建設(株)	栃木県小山市	5
25	榎本建設(株)	栃木県日光市	3
26	大野建設(株)	神奈川県愛甲郡	4
27	岡田土建(株)	千葉県銚子市	6
28	(株) 岡部工務店	茨城県日立市	4
29	(株) 岡谷組	長野県岡谷市	13
30	小川工業(株)	埼玉県行田市	18
31	長田組土木(株)	山梨県甲府市	11
32	(株) 鹿熊組	長野県長野市	7
33	金杉建設(株)	埼玉県春日部市	17
34	川上建設(株)	栃木県鹿沼市	3
35	木下建設(株)	長野県飯田市	4
36	共立建設(株)	東京都渋谷区	16
37	キムラ工業(株)	茨城県牛久市	19
38	河本工業(株)	群馬県館林市	11
39	(株) ケージーエム	埼玉県熊谷市	11
40	齋藤建設(株)	山梨県甲府市	3
41	サイレキ建設工業(株)	埼玉県加須市	8
42	(株) サンセイ	埼玉県秩父市	5
43	(株) 山藤組	群馬県桐生市	6
44	常総開発工業(株)	茨城県神栖市	3
45	(株) エス・ケイ・ディ	神奈川県平塚市	7
46	常陽建設(株)	茨城県取手市	11
47	菅原建設(株)	茨城県水戸市	5
48	関口工業(株)	埼玉県志木市	11
49	大勝建設(株)	茨城県神栖市	3
50	大新工業(株)	山梨県甲府市	5
51	高橋建設(株)	茨城県行方市	6
52	工建設(株)	千葉県千葉市	7
53	多田建設(株)	東京都江東区	11
54	田中建設(株)	群馬県伊勢崎市	5
55	塚本建設(株)	群馬県藤岡市	5
56	東光建設(株)	群馬県吾妻郡	4
57	東邦建設(株)	千葉県成田市	10
58	戸邊建設(株)	千葉県野田市	3
59	(株) ナカノフドー建設	東京都千代田区	4
60	中野土建(株)	長野県中野市	4

(2) 一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
61	中原建設（株）	埼玉県川口市	3
62	中村建設（株）	東京都立川市	6
63	中村土建（株）	栃木県宇都宮市	5
64	名倉建設（株）	埼玉県吉川市	6
65	古郡建設（株）	埼玉県深谷市	3
66	富士島建設（株）	山梨県韭崎市	4
67	（株）北條組	長野県長野市	5
68	松浦建設（株）	千葉県野田市	17
69	松崎建設（株）	茨城県潮来市	18
70	松原建設（株）	茨城県稲敷市	4
71	松本土建（株）	長野県松本市	7
72	宮下工業（株）	群馬県前橋市	12
73	（株）山中組	栃木県小山市	3
74	萬屋建設（株）	群馬県沼田市	8
75	渡辺建設（株）	栃木県宇都宮市	3
76	渡辺建設（株）	群馬県吾妻郡	12
77	（株）高橋芝園土木	茨城県古河市	6
78	萩原土建（株）	千葉県山武郡	4
79	北都建設工業（株）	茨城県土浦市	6
80	古谷建設（株）	千葉県山武郡	14
81	（株）高橋土建	埼玉県川越市	3
82	（株）厚木植木	神奈川県厚木市	3
83	日東エンジニアリング（株）	茨城県土浦市	9
84	湯澤工業（株）	山梨県南アルプス市	11
85	木本建興（株）	神奈川県相模原市	3
86	（株）赤塚土木興業	茨城県つくばみらい市	5
87	天海建設（株）	茨城県稲敷市	4
88	（株）新みらい	茨城県つくばみらい市	5
89	金成重機建設（株）	茨城県日立市	5
90	大木建設（株）	東京都江東区	4
91	昭和建設（株）	茨城県水戸市	6
92	（株）東日本土木	栃木県佐野市	12
93	美才治・清水（共）	群馬県吾妻郡	7

(3) 港湾土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	日起建設（株）	東京都中央区	4

令和元年度 優良業務・優秀技術者【局長表彰】

別紙3

NO.	事務所	負担行為件名	業種	会社名	優秀技術者		BIM/ CIM
					技術者区分	氏名	
1	利根川上流河川事務所	R1利根川中流部基準点測量業務	測量	株式会社福田量地	主任技術者	赤石 勝義	
2	常陸河川国道事務所	H31那珂川下流部流量観測調査業務	測量	国土建設コンサルタント株式会社	主任技術者	比企 利夫	
3	常陸河川国道事務所	H31久慈川流量観測調査業務	測量	株式会社コウノ	主任技術者	奥谷 純一	
4	荒川下流河川事務所	H31荒川下流流量観測及び管内測量業務	測量	株式会社オリス	主任技術者	百瀬 浩史	
5	二瀬ダム管理所	H31二瀬ダム堆砂測量業務	測量	中日本航空株式会社 東京支社	主任技術者	大内山 弘美	
6	霞ヶ浦河川事務所	H30霞ヶ浦波浪対策箇所堤防測量	測量	株式会社コウノ	主任技術者	二階堂 満	
7	日光砂防事務所	H31日光砂防管内砂防施設測量業務(その2)	測量	株式会社格和測量設計	主任技術者	格和 功	
8	渡良瀬川河川事務所	R1渡良瀬川(足利管内)定期縦横断面測量業務	測量	平和フィールド株式会社	主任技術者	青田 光弘	
9	利根川ダム統合管理事務所	H31ハッ場ダム貯水池周辺等地形測量	測量	株式会社パスコ 群馬支店	主任技術者	中尾 元彦	
10	利根川上流河川事務所	H31八斗島流量観測業務	測量	プロファ設計株式会社	主任技術者	木村 順一	
11	千葉国道事務所	千葉国道管内航空レーザ測量業務1M13	測量	国際航業株式会社 千葉支店	主任技術者	檀上 拓也	
12	相模川水系広域ダム管理事務所	H31宮ヶ瀬ダム水質調査業務	測量	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	管理技術者	遠藤 逸史	
13	長野国道事務所	R1長野国道管内測量調査業務	測量	株式会社伊藤測量設計	管理技術者	伊藤 一寿	
14	関東道路メンテナンスセンター	R1橋梁等補修・補強設計他業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社復建技術コンサルタント 東京支店	管理技術者	飯土井 剛	
15	日光砂防事務所	H31砂防施設施工計画検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	H31砂防施設施工計画検討業務 国土防災技術・砂防エンジニアリング 設計共同体	管理技術者	講武 学	
16	相武国道事務所	31J管内防災点検他業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社 東京支店	管理技術者	杉崎 友是	
17	企画部	R1道路照明管理の効率化に資する技術開発・実装検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社三菱総合研究所	管理技術者	鯉淵 正裕	
18	河川部	利根川水系洪水予測システム構築業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	三浦 心	
19	常陸河川国道事務所	H31国道6号千代田石岡バイパス事業計画資料作成業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社ドーコン 東京支店	管理技術者	井窪 将	
20	霞ヶ浦河川事務所	H30本新地先波浪対策施設設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント 株式会社 茨城営業所	管理技術者	本田 正修	
21	常総国道事務所	東関東水戸線道路事業監理業務30C3	土木関係建設 コンサルタント業務	東関東水戸線道路事業監理業務30C3 長大・関東地域づくり協会・ クリエート設計共同体	管理技術者	丹野 和之	
22	渡良瀬川河川事務所	H31渡良瀬川管内砂防設備等現況調査業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社ニュージェック 関東支店	管理技術者	尾関 信幸	
23	高崎河川国道事務所	H30・31防災カルテ箇所点検業務	土木関係建設 コンサルタント業務	国際航業株式会社 群馬営業所	管理技術者	原田 政寿	
24	利根川水系砂防事務所	H31神流川流域外土砂洪水氾濫対策検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	アジア航測株式会社 北関東支店	管理技術者	柏原 佳明	
25	利根川ダム統合管理事務所	H30ハッ場ダム代替地設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	H30ハッ場ダム代替地設計業務 中央開発・八千代エンジニアリング 設計共同体	管理技術者	粕谷 剛	
26	大宮国道事務所	2019年度新大宮上尾道路橋梁詳細設計その1業務委託	土木関係建設 コンサルタント業務	JR東日本コンサルタンツ株式会社	管理技術者	畑山 義人	
27	大宮国道事務所	平成30・31年度管内橋梁点検・補修設計業務委託	土木関係建設 コンサルタント業務	平成30・31年度管内橋梁点検・補修設計業務委託 三井共同建設コンサルタント・アジア航測設計共同体	管理技術者	代島 隆夫	
28	北首都国道事務所	H30圏央道小貝川高架橋橋梁詳細設計(その2)業務	土木関係建設 コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント 株式会社 北関東事務所	管理技術者	椎葉 英敏	
29	荒川下流河川事務所	H31中堤改築(西小松川地区)詳細設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	担当技術者	芝田 明子	
30	横浜国道事務所	H30横浜湘南道路施工計画検討その他業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社 神奈川事務所	管理技術者	新井 明夫	
31	東京外かく環状国道事務所	H30東京南西部概略計画検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	管理技術者	鈴木 健嗣	
32	甲府河川国道事務所	R1管内防災点検・詳細設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	応用地質株式会社 東京事務所	管理技術者	安藤 伸	
33	利根川ダム統合管理事務所	H31利根川治水等検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	黒田 直樹	
34	関東技術事務所	H31排水機場の操作制御方法標準化に関する調査業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	管理技術者	梶山 誠	
35	常陸河川国道事務所	R1常陸河川国道管内橋梁補修設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	東洋技研コンサルタント株式会社 東京支社	管理技術者	渡邊 信也	
36	荒川上流河川事務所	H31荒川治水施設検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 関東センター	管理技術者	石徹白 伸也	
37	大宮国道事務所	平成30年度新大宮上尾道路詳細設計他その1業務委託	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 埼玉事務所	管理技術者	松金 伸	
38	大宮国道事務所	平成31年度管内道路構造物点検・補修設計業務委託	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社片平新日本技研 東京本店	管理技術者	加藤 人士	

NO.	事務所	負担行為件名	業種	会社名	優秀技術者		BIM/ CIM
					技術者区分	氏名	
39	大宮国道事務所	平成30年度大宮国道管内電線共同溝詳細設計その2業務委託	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社近代設計	管理技術者	天野 公裕	
40	大宮国道事務所	平成30年度新大宮上尾道路詳細設計他その2業務委託	土木関係建設 コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	管理技術者	鈴木 健嗣	
41	利根川下流河川事務所	H30利根川下流河道掘削検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	いであ株式会社	管理技術者	岡村 誠司	
42	相模川水系広域ダム管理事務所	H30宮ヶ瀬ダム洪水浸水想定図作成他検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター	管理技術者	石徹白 伸也	
43	京浜河川事務所	平成30年度多摩川水系築堤護岸等詳細設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事務所	管理技術者	本田 正修	
44	富士川砂防事務所	H30富士川砂防管内砂防施設設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 山梨事務所	管理技術者	井川 忠	
45	二瀬ダム管理所	H31二瀬ダム水辺現地調査(底生動物・ダム湖利用実態)業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社建設環境研究所	管理技術者	武山 直史	
46	国営昭和記念公園事務所	H30明治記念大磯邸園基本計画検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社 東京支店	管理技術者	奥川 良介	
47	北首都国道事務所	H30圏央道鬼怒川高架橋橋梁詳細設計(その2)業務	土木関係建設 コンサルタント業務	セントラルコンサルタント株式会社 北関東営業所	管理技術者	富樫 克哉	○
48	北首都国道事務所	H30圏央中川橋橋梁詳細設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社復建技術コンサルタント 東京支店	管理技術者	今泉 敏郎	○
49	北首都国道事務所	H30圏央道小貝川高架橋橋梁詳細設計(その1)業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社エイト日本技術開発 東京支社	管理技術者	菅野 智宏	○
50	利根川上流河川事務所	H31行田・熊谷地区外堤防強化対策地質調査業務	地質調査業務	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 北関東支店	主任技術者	積田 清之	
51	常陸河川国道事務所	R1年久慈川・那珂川河床材料調査業務	地質調査業務	応用地質株式会社 茨城営業所	主任技術者	謝 建明	
52	川崎国道事務所	平成31年度多摩川トンネル地質補足調査業務	地質調査業務	千葉エンジニアリング株式会社	主任技術者	若月 洋朗	
53	大宮国道事務所	平成30・31年度大宮国道事務所用地補償総合技術業務	補償関係 コンサルタント業務	(一財)公共用地補償機構	主任担当者	三木 聡和	
54	江戸川河川事務所	H31江戸川堤防強化用地調査等業務(その2)	補償関係 コンサルタント業務	日昌測量設計株式会社	主任担当者	塚原 一寿	
55	常総国道事務所	牛久土浦BP用地調査等業務31B4	補償関係 コンサルタント業務	株式会社四門	管理技術者	菅谷 昭彦	
56	利根川水系砂防事務所	H31神流川流域土危溪流対策用地調査等業務	補償関係 コンサルタント業務	日昌測量設計株式会社	主任担当者	塚原 一寿	
57	荒川上流河川事務所	R1荒川・入間川背割堤用地調査等業務	補償関係 コンサルタント業務	株式会社四門	主任担当者	菅谷 昭彦	
58	大宮国道事務所	平成30年度大宮国道上尾道路2期用地調査等業務(その1)	補償関係 コンサルタント業務	株式会社四門	主任担当者	宮寺 隼人	
59	千葉国道事務所	千葉国道事業認定申請図書作成検討業務30C5	補償関係 コンサルタント業務	株式会社ドーコン 東京支店	主任担当者	井窪 将	
60	長野国道事務所	H30松本波田道路用地調査等業務	補償関係 コンサルタント業務	株式会社四門	主任担当者	伊藤 正慈	
61	東京港湾事務所	東京港臨港道路(南北線)付帯施設実施設計等業務	建設コンサルタント等	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 関東支社	管理技術者	大竹 省吾	
62	京浜港湾事務所	横浜港南本牧地区国際海上コンテナターミナル 施工技術検討業務	建設コンサルタント等	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	管理技術者	宮下 健一郎	
63	横浜港湾空港技術調査事務所	横浜港新本牧地区護岸構造検討業務	建設コンサルタント等	八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター	管理技術者	国生 隼人	
64	港湾空港部	京浜港におけるコンテナターミナルゲート効率化 検証業務	建設コンサルタント等	中央復建コンサルタンツ株式会社 東京本社	管理技術者	岡本 辰生	

令和2年度 工事成績優秀企業 局長認定について

1. 背景と目的

国土交通省においては、受注者の適切な選定及び指導育成を図るため、平成13年3月に請負工事成績評定要領を定め、地方整備局が発注する直轄工事において、工事の施工状況や工事目的物の品質等について請負工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）を実施しているところです。

平成13年4月施行の「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（以下「適正化法」という。）では、工事成績評定の結果を原則として公表するなど公共工事の透明性が求められるとともに、平成17年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」においては、公共工事の品質確保にあたり、民間事業者の能力が適切に評価され、それらを一層活用することが求められたところです。

工事成績優秀企業認定は、これらの状況を踏まえ、工事成績評定の透明性確保と民間事業者の技術力の一層の向上を図ることを目的として創設した制度です。

2. 選定方法

工事成績優秀企業は、関東地方整備局（港湾空港部を除く。）において過去2カ年度（平成30年4月1日～令和2年3月31日）に完成した土木工事の工事成績評定結果をもとに、当該工事を受注した企業の工事成績評定点の平均点を算出し、企業の工事成績評定結果のランキングを作成し（但し、過去2カ年に3件以上、下記10業種の土木工事を受注した業者に限る。）優良工事等選定委員会において審査を行い選定したものです。

■工事成績優秀企業局長認定の対象企業

下記（1）、（2）に該当する工事の実績を3件以上有する企業を対象とし、選定。

なお、（3）に該当する企業については、選定しない。

（1）対象工事

関東地方整備局発注工事で過去2カ年度（平成30年4月1日～令和2年3月31日）に完成した直轄土木工事。

（2）対象工種

工事請負業者選定事務処理要領に規定された21工事種別のうち、下記の10工種を対象とする（※建築、機械、電気通信等は除く）。

- ①一般土木工事、②アスファルト舗装工事、③鋼橋上部工事、④セメント・コンクリート舗装工事、
- ⑤プレストレスト・コンクリート工事、⑥法面処理工事、⑦河川しゅんせつ工事、⑧グラウト工事、
- ⑨杭打工事、⑩維持修繕工事

（3）その他

（1）、（2）に該当する企業でも優良工事等選定委員会の審査により認定にふさわしくないと認められる場合は、選定しない。

3. 選定方針

工事成績評定の平均点が80点以上の企業かつ、工事成績優秀認定企業としてふさわしい企業。

4. 認定される企業数等

番号	会社名	所在地	平均点
1	戸田建設(株)	東京都中央区	82
2	(株)IHIインフラ建設	東京都江東区	81
3	(株)畔蒜工務店	千葉県山武郡横芝光町	81
4	岩澤建設(株)	栃木県足利市	81
5	(株)関電工	東京都港区	81
6	(株)山藤組	群馬県桐生市	81
7	JFEエンジニアリング(株)	神奈川県横浜市	81
8	(株)新光土木	山梨県甲斐市	81
9	水郷建設(株)	茨城県潮来市	81
10	(株)高橋芝園土木	茨城県古河市	81
11	瀧上工業(株)	愛知県半田市	81
12	中原建設(株)	埼玉県川口市	81
13	古郡建設(株)	埼玉県深谷市	81
14	あおみ建設(株)	東京都港区	80
15	伊田テクノス(株)	埼玉県東松山市	80
16	岡田土建(株)	千葉県銚子市	80
17	小川工業(株)	埼玉県行田市	80
18	(株)奥村組	大阪府大阪市	80
19	(株)鹿熊組	長野県長野市	80
20	珂北開発(株)	茨城県常陸太田市	80
21	キムラ工業(株)	茨城県牛久市	80
22	(株)ケージーエム	埼玉県熊谷市	80
23	(株)佐藤渡辺	東京都港区	80
24	清水建設(株)	東京都中央区	80
25	常総開発工業(株)	茨城県神栖市	80
26	菅原建設(株)	茨城県水戸市	80
27	大有建設(株)	愛知県名古屋市	80
28	戸邊建設(株)	千葉県野田市	80
29	中村土建(株)	栃木県宇都宮市	80
30	名倉建設(株)	埼玉県吉川市	80
31	日瀝道路(株)	東京都千代田区	80
32	日特建設(株)	東京都中央区	80
33	日本ハイウェイ・サービス(株)	東京都新宿区	80
34	増子建設(株)	茨城県常陸大宮市	80
35	松浦建設(株)	千葉県野田市	80
36	(株)ユードィケー	埼玉県さいたま市	80
37	(株)横河ブリッジ	千葉県船橋市	80
38	渡辺建設(株)	群馬県吾妻郡嬖恋村	80

5. 認定式

今回は工事成績優秀企業認定書の発送をもちまして授与にかえさせていただきます。

6. その他

①認定された工事成績優秀企業は、工事を受注した際には発注者が行う中間技術検査を省略することができます。また、総合評価方式において企業の評価が優位になります。

②「請負工事成績評定の平均点ランキング」については、別紙4のとおりです。

平成30年度・令和元年度 請負工事成績評定の平均点ランキング

別紙4

番号	順位	会社名	所在地	平均点
1	1	戸田建設(株)	東京都中央区	82
2	2	(株)IHIインフラ建設	東京都江東区	81
3	2	(株)畔蒜工務店	千葉県山武郡	81
4	2	(株)新井組	兵庫県西宮市	81
5	2	岩澤建設(株)	栃木県足利市	81
6	2	(株)関電工	東京都港区	81
7	2	(株)山藤組	群馬県桐生市	81
8	2	JFEエンジニアリング(株)	神奈川県横浜市	81
9	2	(株)新光土木	山梨県甲斐市	81
10	2	水郷建設(株)	茨城県潮来市	81
11	2	(株)高橋芝園土木	茨城県古河市	81
12	2	瀧上工業(株)	愛知県半田市	81
13	2	中原建設(株)	埼玉県川口市	81
14	2	古郡建設(株)	埼玉県深谷市	81
15	15	あおみ建設(株)	東京都港区	80
16	15	伊田テクノス(株)	埼玉県東松山市	80
17	15	岡田土建(株)	千葉県銚子市	80
18	15	小川工業(株)	埼玉県行田市	80
19	15	(株)奥村組	大阪府大阪市	80
20	15	(株)ガイアート	東京都新宿区	80
21	15	(株)鹿熊組	長野県長野市	80
22	15	珂北開発(株)	茨城県常陸太田市	80
23	15	キムラ工業(株)	茨城県牛久市	80
24	15	(株)ケージーエム	埼玉県熊谷市	80
25	15	(株)佐藤渡辺	東京都港区	80
26	15	清水建設(株)	東京都中央区	80
27	15	常総開発工業(株)	茨城県神栖市	80
28	15	菅原建設(株)	茨城県水戸市	80
29	15	大有建設(株)	愛知県名古屋市	80
30	15	戸邊建設(株)	千葉県野田市	80
31	15	中村土建(株)	栃木県宇都宮市	80
32	15	名倉建設(株)	埼玉県吉川市	80
33	15	日瀝道路(株)	東京都千代田区	80
34	15	日特建設(株)	東京都中央区	80
35	15	日本ハイウェイ・サービス(株)	東京都新宿区	80
36	15	増子建設(株)	茨城県常陸大宮市	80
37	15	松浦建設(株)	千葉県野田市	80
38	15	(株)ユーディケー	埼玉県さいたま市	80
39	15	(株)横河ブリッジ	千葉県船橋市	80
40	15	渡辺建設(株)	群馬県吾妻郡	80
41	41	(株)赤塚土木興業	茨城県つくばみらい市	79
42	41	(株)アジア開発興業	千葉県印西市	79
43	41	荒木建設工業(株)	埼玉県さいたま市	79
44	41	(株)飯塚工業	山梨県笛吹市	79
45	41	池下工業(株)	群馬県前橋市	79
46	41	石川建設(株)	群馬県太田市	79
47	41	(株)エス・ケイ・ディ	神奈川県平塚市	79
48	41	(株)岡谷組	長野県岡谷市	79
49	41	奥村組土木興業(株)	大阪府大阪市	79

番号	順位	会社名	所在地	平均点
50	41	オリエンタル白石(株)	東京都江東区	79
51	41	鹿島道路(株)	東京都文京区	79
52	41	金杉建設(株)	埼玉県春日部市	79
53	41	川村建設(株)	埼玉県幸手市	79
54	41	共立建設(株)	東京都渋谷区	79
55	41	河本工業(株)	群馬県館林市	79
56	41	光洋建設(株)	東京都文京区	79
57	41	国際建設(株)	山梨県甲府市	79
58	41	国土開発工業(株)	神奈川県厚木市	79
59	41	小雀建設(株)	神奈川県横浜市	79
60	41	小林工業(株)	群馬県前橋市	79
61	41	(株)サンセイ	埼玉県秩父市	79
62	41	(株)サンタキザワ	長野県飯山市	79
63	41	(株)清水インダストリー	群馬県高崎市	79
64	41	常陽建設(株)	茨城県取手市	79
65	41	昭和建設(株)	茨城県水戸市	79
66	41	ショーボンド建設(株)	東京都中央区	79
67	41	スバル興業(株)	東京都千代田区	79
68	41	西武建設(株)	東京都港区	79
69	41	関口工業(株)	埼玉県志木市	79
70	41	(株)銭高組	大阪府大阪市	79
71	41	太啓建設(株)	愛知県豊田市	79
72	41	大勝建設(株)	茨城県神栖市	79
73	41	大勝建設(株)	大阪府大阪市	79
74	41	大新工業(株)	山梨県甲府市	79
75	41	大成建設(株)	東京都新宿区	79
76	41	高橋建設(株)	茨城県行方市	79
77	41	(株)竹中土木	東京都江東区	79
78	41	東亜建設工業(株)	東京都新宿区	79
79	41	東亜道路工業(株)	東京都港区	79
80	41	東綱橋梁(株)	栃木県下野市	79
81	41	東光建設(株)	群馬県吾妻郡	79
82	41	東鉄工業(株)	東京都新宿区	79
83	41	(株)戸室組	栃木県佐野市	79
84	41	中島建設(株)	群馬県吾妻郡	79
85	41	(株)ピーエス三菱	東京都中央区	79
86	41	(株)東日本土木	栃木県佐野市	79
87	41	(株)美才治林業	群馬県吾妻郡	79
88	41	富士島建設(株)	山梨県韮崎市	79
89	41	古谷建設(株)	千葉県山武郡	79
90	41	松原建設(株)	茨城県稲敷市	79
91	41	道村建設(株)	山梨県北杜市	79
92	41	三井住建道路(株)	東京都新宿区	79
93	41	(株)宮下組	長野県上田市	79
94	41	宮下工業(株)	群馬県前橋市	79
95	41	(株)望月組土木	山梨県甲府市	79
96	41	(株)山善	神奈川県愛甲郡	79
97	41	湯澤工業(株)	山梨県南アルプス市	79
98	41	ライト工業(株)	東京都千代田区	79
99	41	若築建設(株)	東京都目黒区	79
100	100	(株)秋山工務店	茨城県日立市	78

番号	順位	会社名	所在地	平均点
101	100	新井土木(株)	茨城県常総市	78
102	100	石井工業(株)	千葉県香取市	78
103	100	磯部建設(株)	栃木県日光市	78
104	100	井上建設(株)	山梨県南巨摩郡	78
105	100	岩崎工業(株)	群馬県太田市	78
106	100	(株)岡部工務店	茨城県日立市	78
107	100	長田組土木(株)	山梨県甲府市	78
108	100	片岡工業(株)	千葉県長生郡	78
109	100	株木建設(株)	茨城県水戸市	78
110	100	川上建設(株)	栃木県鹿沼市	78
111	100	菊水建設(株)	東京都葛飾区	78
112	100	北川ヒューテック(株)	石川県金沢市	78
113	100	齋藤建設(株)	山梨県甲府市	78
114	100	佐田建設(株)	群馬県前橋市	78
115	100	(株)佐藤建設工業	群馬県渋川市	78
116	100	潮田建設(株)	栃木県小山市	78
117	100	世紀東急工業(株)	東京都港区	78
118	100	大成ロテック(株)	東京都新宿区	78
119	100	(株)高橋土建	埼玉県川越市	78
120	100	(株)竹中道路	東京都江東区	78
121	100	多田建設(株)	東京都江東区	78
122	100	田中建設(株)	群馬県伊勢崎市	78
123	100	田部井建設(株)	埼玉県熊谷市	78
124	100	角田建設工業(株)	群馬県利根郡	78
125	100	東洋建設(株)	東京都千代田区	78
126	100	常盤工業(株)	東京都千代田区	78
127	100	戸田道路(株)	東京都中央区	78
128	100	中野土建(株)	長野県中野市	78
129	100	中村建設(株)	東京都立川市	78
130	100	奈良建設(株)	神奈川県横浜市	78
131	100	日機道路(株)	神奈川県横浜市	78
132	100	(株)日工	神奈川県横浜市	78
133	100	(株)NIPPO	東京都中央区	78
134	100	日本ファブテック(株)	茨城県取手市	78
135	100	日本ロード・メンテナンス(株)	東京都港区	78
136	100	沼田土建(株)	群馬県沼田市	78
137	100	畑八開発(株)	長野県南佐久郡	78
138	100	(株)浜屋組	栃木県矢板市	78
139	100	(株)早野組	山梨県甲府市	78
140	100	福田道路(株)	新潟県新潟市	78
141	100	フジタ道路(株)	東京都中央区	78
142	100	北都建設工業(株)	茨城県土浦市	78
143	100	前田道路(株)	東京都品川区	78
144	100	前橋地建(株)	群馬県前橋市	78
145	100	真下建設(株)	埼玉県本庄市	78
146	100	松崎建設(株)	茨城県潮来市	78
147	100	松本土建(株)	長野県松本市	78
148	100	馬淵建設(株)	神奈川県横浜市	78
149	100	宮川興業(株)	東京都渋谷区	78
150	100	名工建設(株)	愛知県名古屋市	78
151	100	(株)茂木工務店	茨城県潮来市	78

番号	順位	会社名	所在地	平均点
152	100	矢木コーポレーション(株)	長野県長野市	78
153	100	(株)山中組	栃木県小山市	78
154	100	谷原建設(株)	茨城県つくばみらい市	78
155	155	(株)秋山工務店	茨城県水戸市	77
156	155	大坂建鋼(株)	茨城県常総市	77
157	155	斉藤建設(株)	栃木県日光市	77
158	155	山英建設(株)	山梨県都留市	77
159	155	(株)シノ	群馬県吾妻郡	77
160	155	(株)杉原建設	茨城県稲敷郡	77
161	155	大昭建設(株)	茨城県龍ヶ崎市	77
162	155	工建設(株)	千葉県千葉市	77
163	155	田畑建設(株)	群馬県藤岡市	77
164	155	天海建設(株)	茨城県稲敷市	77
165	155	東照工業(株)	東京都渋谷区	77
166	155	東邦建設(株)	千葉県成田市	77
167	155	日工建設(株)	東京都港区	77
168	155	日東エンジニアリング(株)	茨城県土浦市	77
169	155	日本道路(株)	東京都港区	77
170	155	船生建設(株)	栃木県塩谷郡	77
171	155	丸浜舗道(株)	山梨県甲府市	77
172	172	(株)阿部工務店	栃木県日光市	76
173	172	(株)ケイミックス	東京都港区	76
174	172	サイレキ建設工業(株)	埼玉県加須市	76
175	172	(株)新みらい	茨城県つくばみらい市	76
176	172	スワテック建設(株)	長野県諏訪市	76
177	172	早邦建設(株)	山梨県南巨摩郡	76
178	172	(株)二輝建設	茨城県潮来市	76
179	172	日産緑化(株)	東京都千代田区	76
180	172	萬屋建設(株)	群馬県沼田市	76
181	172	グンジ建設(株)	茨城県潮来市	75
182	182	坂田建設(株)	東京都墨田区	75
183	182	地崎道路(株)	東京都港区	75
184	184	植野興業(株)	山梨県甲州市	74
185	184	大協建設(株)	栃木県足利市	74
186	186	金成重機建設(株)	茨城県日立市	73

※本ランキングは、関東地方整備局発注工事で過去2カ年度(平成30年4月1日～令和2年3月31日)に完成した工事のうち、対象工事・対象工種に該当する工事の実績を3件以上有する企業全てを対象とし、集計したものです。

※平均点が同点の場合の記載順位は、会社名の五十音順で記載しております。

令和 2 年度 新技術推進技術者表彰について

1. 目 的

質の高い社会資本整備を効率的に進めていくには、技術開発の推進を図ることが極めて重要であることに鑑み、「新技術の活用と普及」、「職務発明又は創意工夫」、「技術の適用手法等の整備」に積極的に取り組んだ組織及び職員を新技術推進技術者として表彰することにより、新技術活用等の推進を図ることを目的とした制度です。

2. 表彰の区分及び対象

(1) 新技術の活用と普及の取組

事業が抱える課題解決のために、新技術を活用した取り組みや、新技術の普及に寄与する取り組みを行った 組織又は担当職員（個人または連名）を対象とします。

(2) 職務発明又は創意工夫の取組

現場の課題解決のため、既存技術の工夫、異分野技術の導入又は新たな技術開発による職務発明などの取り組みを行った 組織又は担当職員（個人または連名）を対象とします。

(3) 技術の適用手法等の整備への取組

技術基準等の運用における課題解決のために、技術的マニュアル等を作成し、そのマニュアル等の活用・普及の取り組みを行った 組織又は担当職員（個人または連名）を対象とします。

3. 選定方法

関東地方整備局所管の各事務所(管理所・センター)長、局担当課長及び室長からの推薦者について、新技術推進技術者選定委員会において表彰要領に基づき審査を行い、表彰候補者を選定し、関東地方整備局長が決定します。

4. 表彰方法

通常は表彰式を開催し、局長から表彰状を授与することとなっておりますが、本年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、表彰状を送付することにより、表彰式に代えさせて頂くこととなりました。

令和 2 年度 新技術推進技術者 表彰者

区分	表彰者	取組名称	取組内容
新技術の活用と普及の取組	荒川下流河川事務所 小名木川出張所	関東地方整備局内で初めてとなる河川浚渫工での ICT 活用及び普及・推進	関東地方整備局で初となる河川浚渫工事での ICT 活用を行い、研修会開催や論文発表するなど ICT 活用の普及・推進に取り組んでいる。
	湯澤工業株式会社	山梨県建設業協会における ICT 土工講座の取り組み	甲府河川国道事務所発注の工事現場において、ICT 土工の体験講習会を行い、積極的な啓発・普及活動に取り組んでいる。
	石川建設株式会社	最新の ICT 技術による若手育成を目的とした現場見学会	高崎河川国道事務所発注の工事現場において、ICT 土工の体験講習会を行い、積極的な啓発・普及活動に取り組んでいる。
	利根川下流河川事務所 銚子出張所	各工事現場での見学会の開催	利根川下流河川事務所発注の工事現場において、所内研修や現場見学会を複数開催し、積極的な啓発・普及活動に取り組んでいる。
職務発明・創意工夫	常総国道事務所 前事務所長、前建設監督官 細谷建設工業株式会社	建機用バッテリー盗難防止装置の開発	発注者からの提案により、新たな建機用バッテリー盗難防止装置を工事受注者と共同で開発し、特許申請を行っている。
	関東 River-SKY-i (関東リバースカイアイ)	関東 River-SKY-i (関東リバースカイアイ) の創設	関東地方整備局において、ドローンによる専門の運用チーム「関東 River-SKY-i (関東リバースカイアイ)」を創設するなど、新たな取組を実施している。
	京浜港湾事務所 東亜建設工業株式会社	大火打ち式支保工による井筒内掘削・橋脚躯体構築の合理化	京浜港湾事務所発注の工事現場において、大火打ち式支保工を採用し、工程短縮等に寄与した。
	株式会社水庭農園	ケーシング削孔引抜工法による来園者の快適な利用や作業環境改善	国営常陸海浜公園事務所発注の工事現場において、ケーシング削孔引抜工法を使用し、来園者の快適な利用等に寄与した。

令和元年度 優良工事及び優秀工事技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうきょうがいかんちゅうおうJCTきたがわらんぶがいりょうこうじおおばやし・おおもと とくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東京外環中央JCT北側ランプ改良工事大林・大本特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	はね ふみひろ 羽根 史浩	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	とうきょうがいかんちゅうおうJCTきたがわらんぶがいりょうこうじ 東京外環中央JCT北側ランプ改良工事		
工 期	(自) 平成27年3月17日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	東京外かく環状国道事務所		
工事概要	本工事は、東京外かく環状道路(大深度地下式)と中央自動車道(高架式)の交差するジャンクションのうち、地下に連結路(ランプ)を築造する工事であり、ランプシールド発進立坑(ニューマチックケーソン工法)と地下函渠(開削工法)を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、東京外かく環状道路・中央JCT本体工事初の工事であり、工事を進める上で近隣住民への説明や関係機関との調整などを確実かつ丁寧に行い、後続発注工事の模範となる調整を実施するとともに、安全に配慮し、工期内に工事を完成させた。 具体には、近隣では工事に伴う地下水遮断の影響、工事中の騒音振動、交通安全の確保などが懸念されており、地下水流動保全対策を実施し、リアルタイムに水位を観測し公開しながら、地下水位に影響を与えず工事を完成した。また、工事中的騒音振動や工事関係車両の台数、関係工事全体の工程調整などを中央JCT総括安全衛生管理者として把握し、近隣住民への説明や関係機関との調整を行った。 さらに、地域の自治体、議会、学校関係、地元住民等に現場視察を実施し、工事の理解促進と事業の必要性等を判りやすく説明した。工事期間内に延べ約1700名が視察した。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、東京外環道の計画や工事着手までの経緯等を十分に熟知し、近隣住民等の不安の払拭を念頭に、工事の安全管理、工程管理、品質管理を的確に実施し、無事故で工事を完成させた。 また、工事を円滑に進めるため、近隣住民等に対し、作業工程の説明、工事車両台数や使用ルート、工事中的騒音振動等の公開など、近隣住民等が安心して生活との調和を図れるよう工夫した。 中央JCT本体工事の後続発注工事では、本工事の地元対策等を模範とし、現在も近隣住民等との良好な関係が維持できており、市街地の大規模な改築現場での手本となる優秀な技術者である。		

完成又は施工状況写真



作業状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや たかはししばえんどぼく 株式会社 高橋芝園土木		
ふりがな 技術者名	たかはし たくや 高橋 拓也	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H30 きぬがわさがんもといしげじょうりゅうちくていこうじ H30鬼怒川左岸本石下上流築堤工事		
工 期	(自) 平成30年8月30日 (至) 令和元年6月28日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、関東・東北豪雨と同規模の出水が発生した場合でも安全に流下できるよう常総市本石下地先(鬼怒川左岸24km付近)において、堤防のかさ上げ及び拡幅を行うものである。		
表彰理由 【工事】	当該工事箇所周辺には、近接して家屋が連単しているため、施工にあたっては騒音や振動、粉塵等に注意し、地域住民の生活環境や工事区域に隣接した箇所で活動を行っている地域団体等へ配慮しながら工事を進める必要があった。 そこで、日頃から地域住民や関係者等と積極的にコミュニケーションを図り、良好な関係を築きながら工事を進め、現場の安全管理においては、工事の段階毎に危険要因を踏まえたハザードマップの作成と徹底した安全教育訓練、危険要因を排除するため現場内の清掃、整理整頓を常に意識しながら工事を行っていた。 施工においては、日々盛土材の含水比管理を行い、状況に応じて曝気乾燥を行うなど品質の高い工事を行うための手間を惜しむことなく、細部にわたって丁寧な施工に努め、無事故で工事を完成させ、出来映えについても良好な仕上がりとなっており、他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、鬼怒川緊急対策プロジェクト事業の目的を十分に理解し、築堤工事を行うために必要なICT土工の技術基準、要領等の知見を有した上で、関係する工事との調整を進め工程に遅れが生じることなく段取り良く施工を進めるとともに、関係機関等との調整についても適時適切に対応していた。 施工においては、技術的な知見に基づく提案を持って課題に対する協議を行い、意欲的に品質向上に努めながら、地元小学校を招いての現場見学会の開催や、伐採した樹木無償配布、地域住民との積極的なコミュニケーションにより、地域と良好な関係を築きながら工事全般を通して丁寧な対応を努めた。 また、工事安全対策協議会監督官支部の副支部長を務め、他の模範となる安全対策を行うなど優秀工事技術者として表彰に値するものである。		
完成又は施工状況写真			
			
ICT土工による盛土の施工状況		完成	

ふりがな 会社名	こうもところぎょうかぶしがいいしゃ 河本工業株式会社		
ふりがな 技術者名	いしい かつひで 石井 克英	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30はたいていぼうきょうか(うえ・した)こうじ H30旗井堤防強化(上・下)工事		
工 期	(自) 平成31年1月7日 (至) 令和2年3月27日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は堤防強化対策事業の施工範囲内を通るJR東北本線両側の堤防強化を構築するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、JR東北本線との近接施工となり、東日本旅客鉄道株式会社との協議・調整が多くかつ制約が非常に多いものであった。 このような施工にあたり、東日本旅客鉄道株式会社並び発注者と十分な調整を行い、発注者からの要望に応えつつ、厳しい施工管理・品質管理を確保するため 情報化施工(3Dレーザースキャナによる測量、施工管理システム)やICT建機(MCブルドーザー、MCショベル)を活用し、3次元設計データ作成→ICT建機施工→3次元出来形管理を行うことで作業時間の大幅な効率化や安全性を向上させ、東日本旅客鉄道株式会社から示された管理基準値を満たした上で工期を遅滞すること無く、無事故で工事を完成させた。 また本工事では監理技術者が自ら3D設計データを作成し積極的にICT施工に取り組むとともに、ICT施工を通して魅力ある建設業をPRするため、大学生を対象に現場見学会を開催し担い手育成に積極的に取り組んだ。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、設計図書および適用すべき諸基準、東日本旅客鉄道株式会社との協議を理解し、求められる取り組みを実践することが、工事工程管理上、品質管理上重要と認識し、情報化施工やICT建機を活用し、徹底した。 また、監理技術者が自ら作成した3Dデータを用いることにより現場の状況をわかりやすく説明するなど、協議を速やかに進める工夫や、ICT施工の適用範囲を広げる工夫を行い現場に反映させるとともに、その取り組みを土木学会で紹介したり、大学生を対象としたICT施工現場見学会の開催、ICTの導入推進や建設業の担い手育成にも積極的に取り組んだ。 以上、積極的かつ丁寧な東日本旅客鉄道株式会社への対応を実施し、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



近接盛土施工状況



3D設計データを用いた設計照査



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや かがたぐみ とうきょうしてん 株式会社 加賀田組 東京支店		
ふりがな 技術者名	やなどり まさき 柳取 正樹	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	まいはまほどうきょうかぶこうじ 舞浜歩道橋下部工事		
工 期	(自) 平成30年2月15日 (至) 令和元年10月31日		
事務所名	首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号(千葉県浦安市舞浜2丁目地先)において、舞浜交差点上に架かる横断歩道橋下部工を構築する工事である。 主な工種は、既製杭工(鋼管杭30本・最大径φ800mm・最大深度61.5m)、橋脚フーチング工(7基・最大寸法 B:3.5m×W:4.2m×H:1.5m)である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、周辺に大型商業施設及び大型物流施設等があるため、平日・休日ともに非常に交通量の多い国道357号舞浜交差点内が施工現場であり、かつ、国道357号(立体部)と首都高速の桁下に位置している狭隘な施工現場であった。そのため、非常に作業効率の悪い条件下での施工であったことから、厳しい工程管理と一層の安全管理が求められる工事であった。 特に、施工箇所が舞浜交差点内の中心でかつ首都高速桁下に位置している橋脚フーチングの構築においては、交通規制時間帯の制約や首都高速桁への上空制限もあった中、社内技術検討会により現場条件を踏まえた車線規制計画や施工方法の比較検討・立案を行い、高さ制限機能付きの重機を使用する工夫を図るなど、工事の円滑化を積極的に図り、事業の進捗に大きく貢献した。 また、殆どの施工が首都高速、国道357号舞浜立体、既設歩道橋、共同溝等と近接施工であったが、日々の安全管理を徹底し、無事故・無災害で、工事目的物を工期内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、舞浜交差点の通行規制に際しては、周辺の大型商業施設及び大型物流施設が立地しているため、関係機関との調整や地元への通行規制時における工事情報の周知を積極的に行い、また、一般車両の安全な通行確保にも積極的に取り組み無事故・無災害で工事を完成させた。 その他にも、首都高速、既設歩道橋、国道357号舞浜立体、共同溝等と近接施工となる橋脚フーチングの構築にあたっては、それぞれの現場状況に対応した既製杭打設計画及び施工管理をきめ細やかに行い、それら近接構造物に影響すること無く施工を行った。		

完成又は施工状況写真



交差点内の鋼管杭施工状況



完了

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや おかやぐみ 株式会社 岡谷組		
ふりがな 技術者名	いちき あつし 市来 充志	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	かんがわばしかぶ2ほかこうじ 神川橋下部2他工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和元年5月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道18号上田バイパス建設事業において、長野県上田市蒼久保地先から同市黒坪地先に位置する、全長約363mの(仮称)神川橋の橋脚躯体4基(P6橋脚からP9橋脚)、場所打杭18本、法面護岸工、根固め工などを施工した工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事で施工する橋脚4基のうち、P8橋脚、P9橋脚の2基は、神川(かんがわ)の河川区域内に位置しており、施工時期(11月から翌年5月末までの施工)の制約をうけていた。そのため、工事の全体工程について、河川区域内の橋脚2基を制約期間に完了させるため、河川区域外のP6橋脚、P7橋脚を先行して施工するなど、工夫した計画工程を立案し施工を行った。又、河川内の橋脚のフーチング部の河床を掘削したところ、護床ブロックが見つかり、この既設ブロックの撤去とその設置が追加工事として発生したが、この追加工事も含めた全体工程に遅れが生じないよう、適切な工程管理を実施するとともに、施工期間が制約されている橋脚も含めた、所定の工事を無事故で完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、施工時期が制約されている橋脚の施工を期間内に完了させるため、他の工事内容も含めた工事全体の工程計画を立案し実施したものである。又、工程の進捗管理については、追加工事が発生したにもかかわらず、工事の遅れが生じないよう、工程管理を適切に実施し、施工期間が制約されている橋脚も含めた、所定の工事を完成させたものである。また、周辺道路への融雪剤散布など地域貢献にも積極的に取り組み事業のイメージアップに貢献した。		

完成又は施工状況写真



P8橋脚施工状況



P8橋脚 完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや けーじーえむ 株式会社 ケージーエム		
ふりがな 技術者名	すかしげる 須加 繁	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30きぬがわさがんみつかいどうもとまちちくいていごかんこうじ H30鬼怒川左岸水海道元町築堤護岸工事		
工 期	(自) 平成30年9月29日 (至) 令和元年7月31日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、関東・東北豪雨と同規模の出水が発生した場合でも安全に流下できるよう豊水橋付近鬼怒川左岸11.0km～11.25km区間にて、大型積擁壁・積擁壁・土堤と複数工種となる築堤・護岸工事を実施した。		
表彰理由 【工事】	当該工事箇所周辺には、橋梁及び家屋が近接しており施工にあたっては騒音や振動、粉塵等に注意し、地域住民の生活環境へ配慮しながら工事を進める必要があったため、周辺自治会や関係機関と十分な意思疎通を行い、地元催事への積極的な参加など地域とのコミュニケーションを図りながら、工事を遂行した。 施工においては、異なる形式の護岸を施工するため、多岐にわたる工種の現場管理を適切に実施し、堤防法線等設計変更についても施工体制を迅速に整備し、品質の高い工事を行うための手間を惜しむことなく、細部にわたって丁寧な施工に努め、無事故で工事を完成させ、出来映えについても良好な仕上がりとなっており、他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、鬼怒川緊急対策プロジェクト事業の目的を十分に理解し、築堤護岸工事を行うために必要な技術力を有した上で計画的に施工を進めるとともに、多くの関係者等との調整を確実、かつ的確に対応していた。 施工においては、多岐にわたる工種であり家屋や橋梁等との隣接した施工箇所のため、周辺への影響低減策など技術的な知見に基づく提案を持って課題に対する協議を行い、意欲的に品質向上に努めた。 また、地元住民向け現場見学会の開催や地域伝統行事など、地域住民との積極的なコミュニケーションにより、地域と良好な関係を築きながら工事全般を通して丁寧な対応を努めるなど、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		
完成又は施工状況写真			
			
パラペット(プレキャスト擁壁)施工状況		完成	

ふりがな 会社名	みやしたこうぎょう かぶしがいいしや 宮下工業 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30はやしちくかんりようつうろほかせいびこうじ H30林地区管理用通路他整備工事		
工 期	(自) 平成31年3月2日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、群馬県吾妻郡長野原町に建設中のハッ場ダム管内において湖面進入路、法面工、付替道路の施工を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事はダム湖湛水までの限られた期間内に湖面進入路の施工を完成させること及び、その他の施工箇所が点在し、施工工種が多岐に渡るためきめの細かい工程管理及び現場管理が求められる工事であった。 特に湖面進入路の施工においては、ダム湖の湛水開始までの限られた期間内に施工を行う必要があったが適切な工程管理を行い、期限内に工事を完成させた。 また、緊急追加指示にも適切に対応するとともに近接施工における工事間調整を行い、事故なく無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



湖面進入路施工状況



湖面進入路完成

ふりがな 会社名	とべけんせつかぶしがいいしゃ 戸邊建設株式会社		
ふりがな 技術者名	もり りゅうじ 森 竜児	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H30くりはしきたていぼうきょうか(うえ)こうじ H30栗橋北堤防強化(上)工事		
工 期	(自) 平成30年7月13日 (至) 令和元年10月15日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は堤防強化対策事業の施工範囲内を通る県道及び市道の切り回しを行いながら堤防強化を構築するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は堤防の盛土を行う工事であり、河川工事の非出水期施工という制約があるのに加え、盛土に際し県道及び市道の切り回しを一時的仮道も含め段階的に行うことから、県道管理者、上下水道管理者、地元自治体、警察、周辺住民等との調整や協議事項が多岐にわたり、その対応が工事の進捗に大きな影響を生じさせるものであった。 受注者は関係者調整を適切に実施しつつ、地元説明会の開催や沿道住民宅の訪問等を行い意見・要望等を聴き、施工進捗に反映させた。 また、道路の切り回し、盛土の施工においては、限られた期間の中で完了させるための施工ステップの見直し、擁壁部の施工方法の工夫などを積極的に行うことで工程を早めることができた。特に、設計と現地との差異や一時的な道路切り回し線形による近隣住民からの騒音・振動対策要望があり、道路のすり付けの施工や民家出入り口確保等に苦慮したが、真摯に対応し問題の解決を図った。 これら対応により住民との良好な関係を築きながら工事を無事に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、周辺住民や関係者の理解を得る取り組みを実践することが、工事工程管理上、重要な事項でありと認識し、意見・要望等を説明会・訪問等による会話を徹底した。 現地での取り合い、整合に真摯に取り組み県道管理者、上下水道管理者、地元自治体、警察、周辺住民との強いコミュニケーションを発揮し、複雑な手順となる本工事を無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



築堤盛土及び道路付け替え施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや あんどう・はざま かんとうしてん 株式会社 安藤・間 関東支店		
ふりがな 技術者名	おおわだ きよし 大和田 聖	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H28しゃくすいすいもんしんせつこうじ H28釈水水門新設工事		
工 期	(自) 平成28年10月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	利根川上流事務所		
工事概要	本工事は、利根川左支女沼川の利根川合流点(利根川左岸125.5km)に位置する、水門断面W=19.0m H=4.0m、水門延長L=95.7mの水門新設工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、利根川左支女沼川の合流点処理として、既設樋管の流下能力不足を解消するため利根川左岸に水門を新設する工事である。 施工は、通年施工のため二重締切を設置し、砂質地盤で地下水位が高い堤防基盤を開削しての施工となり、地下水の湧水対策を実施しながら限られた施工ヤードで確実に水門を構築する事が要求された。 こうした厳しい条件下において、施工業者は杭打設時の精度管理、鉄筋の組立て精度向上、コンクリートひび割れ防止等の優れた技術提案と、釜場排水の増設と簡易土留めによる湧水対策等の工夫をもって品質・工程・出来形を管理し、施工期間中二度の出水(H29.10台風21号、R1.10台風19号)においても、自ら構築した二重締切によって被災無く無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、杭基礎における支持層確認や、夏季冬季のコンクリート打設計画などについて、明確な技術的根拠に基づき綿密に実施していた。 また、周辺地域や業界団体、官公庁職員等を対象とした見学会を施工進捗に合わせて複数回実施し、地域でのイベントにも積極的に参加協力するなど公共事業のイメージアップや技術力向上、担い手育成に貢献した。 以上、積極的かつ丁寧に本工事箇所特有の課題に取り組み、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



コンクリート打設状況



完成

ふりがな 会社名	せきぐちこうぎょうかぶしがいいしゃ 関口工業株式会社		
ふりがな 技術者名	のぐち のりゆき 野口 德行	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ひがしさいたまどうろ おおとしふるとねがわそくどうきょうかぶ その1こうじ 東埼玉道路大落古利根川側道橋下部その1工事		
工 期	(自) 平成29年9月21日 (至) 令和元年5月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、国道4号東埼玉道路のうち、埼玉県越谷市増森～北葛飾郡松伏町下赤岩において、一級河川大落古利根川を渡河する橋長約130mの橋梁(橋台4基、橋脚6基)、その内の低水路内の橋脚2基(躯体、杭基礎工)を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、河川の低水路内での下部工事であり、施工期間(非出水期)及び施工ヤードの制約等、厳しい施工条件下の中で工事を円滑に進めるため、様々な対策を実施。 ①関係機関と協議調整を行い、仮橋・仮栈橋の支持杭を出水期に存置出来た事や土留・仮締切の切り梁構造(特殊鋼材スルーサー)の変更に伴い、施工期間の短縮を図った。 ②杭打機の移動範囲が狭く、作業効率の低下が懸念されたため杭打機の移動範囲を拡大し作業効率を向上させ、また、仮橋・仮栈橋上から既製杭の打設位置まで約3mの高低差があり、鉛直性を確保することが困難であったが、仮橋・仮栈橋上にガイドを設置し、既製杭の偏心を抑えることで出来形を満足させた。 ③湧水による作業低下を防ぐため、鋼矢板接手部に止水材を塗布し止水性を高めた。 ④建設機械の故障により油が流出した場合に備え、下流側にオイルフェンスを設置。また、鋼矢板打設時に河床の土砂を舞い上げて河川を汚濁する懸念があったため、汚濁防止フェンスを設置したことで河川環境に対する苦情等もなかった。 以上の対策を行った事で、事故も無く工事を完成させた。また、地元小学校児童を対象にした現場見学会を積極的に開催し、地域とのコミュニケーションを図り、事業の広報活動に貢献した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、工事に着手するにあたり、河川内の厳しい施工条件について複数の対策を検討すると同時に、積極的に地元自治体や関係機関と協議調整を綿密に行い、トラブル無く工事を進めた。また、地元小学生児童を対象にした現場見学会では、自ら学校関係者と積極的に調整し、建設業を身近に感じてもらえるような土のう作りや重機試乗体験、測量体験等を企画・開催し、将来の担い手確保にも尽力した。また、他にも見学会を実施し、地域とのコミュニケーションを積極的に図り、事業の広報活動に貢献した。		

完成又は施工状況写真



下部工の施工状況



完成

ふりがな 会社名	しんにほんこうぎょう かぶしがいいしゃ 新日本工業 株式会社		
ふりがな 技術者名	あくつ ようへい 坏 陽平	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30たまがわうがんだいらまちていすいごかんこうじ H30多摩川右岸平町低水護岸工事		
工 期	(自) 令和元年9月22日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、多摩川右岸八王子市平町地先において、低水護岸を施工する工事である。主な工事内容は、低水護岸延長147m、路体盛土約5,800m ³ 、平ブロック張1,412m ² 、連節ブロック張358m ² 、かごマット2,198m ² 、根固めブロック製作123個である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、多摩川に架かるJR八高線橋梁下を含めた上下流部の低水護岸を施工する工事である。 JR八高線は地域の重要交通機関であるため、近接施工による既設鉄道構造物への影響があってはならない施工条件の厳しい現場であった。そのため、関係機関との協議はもちろんのこと、事前に仮設方法、施工機械の機種選定、安全対策、橋梁変位観測等の施工計画をたて、計画通り施工しJR八高線への影響も無く施工を終了させた。 また、工期全体を通して適切な品質管理、安全対策を行い、出来形、品質も良好に仕上げ、無事故で工事を完成させたことは、他の模範となるものであった。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、台風19号により河川内の工事用道路に大きな被害を受け、工事着手と全体工期にも影響すると判断し、いち早く前倒しで工事用道路の復旧作業に取りかかり工程の遅れを最小限に収めることができた。その後も施工段階で発生した問題に対して迅速で的確な技術提案をし、問題解決に当たった。 また、下請けへの技術的な指導、高い意識を持って技術的な判断を下しながら工事全体の施工状況把握、適切な施工体制、関係機関との調整やコミュニケーションを図り、質の高い工事現場として工事を完成させた内容は、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



ブロック設置 施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや あんどう はざま とうきょうしてん 株式会社 安藤・間 東京支店		
ふりがな 技術者名	すわべ たけし 諏訪部 武	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	よこかんみなみさかえIC・JCTかぶ(その28)こうじ 横環南栄IC・JCT下部(その28)工事		
工 期	(自) 平成29年10月19日 (至) 令和元年11月29日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(高速横浜環状南線)の横浜市栄区田谷町において、栄IC・JCT部分のランプ橋下部工6基を構築する、橋梁下部工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、高速横浜環状南線事業の工事である。 工事内容は、最大高さ37.0mのRC橋脚工6基(コンクリート8,136m³)の施工であった。 特に基礎杭には場所打杭86本その他、89本の既製杭の施工を行っており、施工精度向上のため、施工中は常時、杭芯位置を確認することで丁寧な施工に努めた。橋脚施工においては、3次元CAD図面を作成し、事前に鉄筋干渉を確認することにより、配筋作業の効率性、作業精度の向上を図り、的確な施工に努めた。 また、現場休憩場内に高速横浜環状南線事業の事業概要を紹介するスペースを設けるなど、地域住民を対象とした現場見学会においても理解を得るために非常に判りやすい資料となり、事業全体の理解促進にも貢献した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、監理技術者として、工事全体を把握し、施工上の課題の対応を事前に図り、現場での技術的な指導等の施工管理を十分に行っていた。また、近隣工事との調整等、工程に影響が生じないように確実に実施するとともに、積極的に監督職員へ相談・提案がなされ、本工事に取り組む姿勢が非常に評価出来るものであった。		

完成又は施工状況写真



場所打ち杭施工状況



完成状況

ふりがな 会社名	とだけんせつかぶしがいいしや かんとうしてん 戸田建設株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	いなりやまとんねるこうじ 稲荷山トンネル工事		
工 期	(自) 平成30年2月8日 (至) 令和元年7月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道18号坂城更埴バイパス建設事業において、長野県千曲市稲荷山から長野市篠ノ井塩崎町地先に位置する、延長174mのトンネル工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、NATM工法による掘削延長162mの山岳トンネル工事で、全体が一軸圧縮強度80N/mm ² 以上の硬質な岩盤地山を掘削するものである。トンネルの周辺には集合住宅を含む居住区域が近接しており、特に、騒音・振動など周辺環境へ配慮した大型自由断面掘削機を用いた機械掘削方式を採用している。工事にあたり、防音など環境対策について住民説明を行い着手したが、掘削を進めるうち地山深部での強度が最大で140N/mm ² 以上の岩盤が出現し、掘削機械の能力を超えたため掘進が困難となった。このため、施工可能な具体案として、発破により地山を緩めながら機械掘削を併用する工法を提案した。再度、周辺住民への丁寧な説明を行い、協力を得て工事を停滞することなく工事を進め、事故なく工事を完成した。また、現場見学会や担い手の育成、地域イベントへの参加など地域コミュニケーション活動に積極的に取り組み、地元から好印象を得た。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完成



完成

ふりがな 会社名	じょうそうかいはいつこうぎょうかぶしがいいしゃ 常総開発工業株式会社		
ふりがな 技術者名	みやもと まさのり 宮本 正則	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30とうかんだうのぶかたちくかんきょその1こうじ H30東関道延方地区函渠その1工事		
工 期	(自) 平成30年7月27日 (至) 令和2年2月14日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)の茨城県潮来市延方地先の函渠、舗装、防護柵、パイプライン、仮設等の工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、東関道事業に伴う市道のボックスカルバートを築造する工事である。工事全般を通じ、品質・出来形、安全に対し十分な管理を行い、良質な品質と出来形を確保するとともに週休2日制を取り入れ、的確な工程管理のもと、工程に遅れを生じさせることなく無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該現場代理人は、常に工事全体を把握するとともに専門的な知識及び技術力を十分発揮し、適切な施工管理を行い安全に工事を完成させた。また「技術者スピリッツ」への投稿など、積極的に取り組みを行ったことは高く評価出来る。		

完成又は施工状況写真



施工中



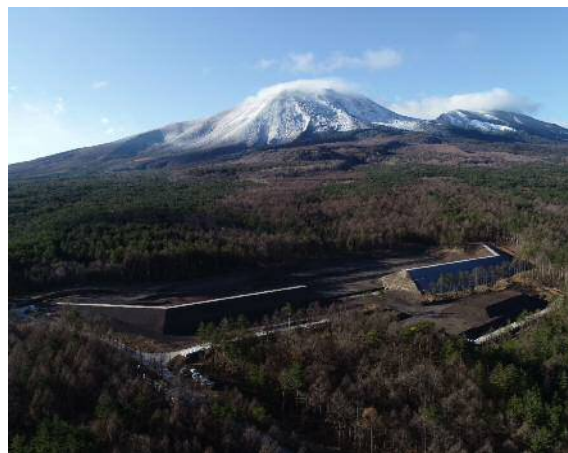
完成

ふりがな 会社名	わたなべけんせつかぶしがいいしゃ 渡辺建設株式会社		
ふりがな 技術者名	たかはし まさつら 高橋 将貴	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30にぎりさわだいにさぼうえんていこうじ H30濁沢第二砂防堰堤工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年1月31日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は、浅間山の火山活動により発生が予想される土砂災害を軽減するために計画された直轄火山砂防事業で、濁沢第二砂防堰堤を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	施工箇所は浅間山北麓に位置し、施工範囲の全てが上信越高原国立公園内であるため、周辺環境に配慮しつつ、堰堤工事を施工するものであった。 標高1,200m以上の山間地で季節的な天候の変動が激しいため、工種によって施工時期を考慮する必要がある、特に12月以降は降雪期であることから、それまでに現場作業が終えられるよう、砂防ソイルセメントの施工方法について施工者は有効な施工方法を提案し施工を行った。 また、無人化施工機械を導入して実作業を行うとともに、ICT活用施工(土工)に取り組むことで適切な品質・出来形・工程管理を行い、無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	工事全般を通じて適時適切に監督職員等と密に協議調整を図りながら良好な施工に努めたほか、関係する他工事と連絡協議会を設立し工事間調整を進め、施工管理を適切に実施した。 特に、新技術を積極的に活用するとともに、ICT建機での無人化施工を実作業で初めて導入するなど、新たな施工方法を取り組む姿勢が大いに見られた。 また、厳しい現場条件の下、配置技術者としての能力を最大限発揮した評価は優秀であった。		

完成又は施工状況写真



ICT建機での無人化施工状況



完成

ふりがな 会社名	おがわこうぎょうかぶしがいいしゃ 小川工業株式会社		
ふりがな 技術者名	いわお よしゆき 岩尾 善行	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30 とねがわ うがん ざわ じばんかいりょう こうじ H30利根川右岸佐波地盤改良工事		
工 期	(自) 令和元年6月25日 (至) 令和2年3月27日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県加須市佐波地先において、首都圏氾濫区域堤防強化対策として、利根川右岸136.5km付近の堤防川裏の築堤盛土による隣接家屋への変位等発生を防止する地盤改良及び河川管理用道路の設置を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所周辺には民家等があり、既設の生活用道路としての機能を維持しつつ、最終形である河川管理用通路としての機能を付加する工事であるため、施工時の環境対策に加え近隣住民への生活環境に配慮した施工調整が必要であった。地盤改良の施工にあたっては、新技術の深層混合処理工法(RMP-MST工法)等を採用し、周辺地盤の変位を抑制しつつ、情報化施工による施工管理や現場オリジナルの環境対策を導入し、トラブルもなく良質な品質と出来高を確保することが出来た。また、先行し着手していた隣接工事との臨機の工程調整や既設水道管の付替え工事着手時に判明した埋設廃棄物への対応に関する関係機関(道路管理者、水道管理者等)との綿密な調整などが、的確な工程管理のもと行われ無事故で工事を完成させた。また、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、監理技術者として施工監理を自らの確に行ったことはもとより、地盤改良の実施にあたっては、新技術を積極的に活用しつつ、現場に応じた工夫も取り入れることで出来形精度の向上、品質管理の高度化及び作業員の削減に伴う機械との接触回避による安全性の向上、良好な施工環境の維持を図った。また、定期的な工事だよりの地域住民への配布、工事により使用できない歩行者通路の代替確保等を行った。地域の祭り(納涼大会)への協力に対しては感謝状の贈呈を受けるなど、地元区長や地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、円滑に工事を実施した。		

完成又は施工状況写真



地盤改良施工状況



完 成

ふりがな 会社名	おかだどけん かぶしがいいしや 岡田土建 株式会社		
ふりがな 技術者名	いしげ りゅうすけ 石毛 龍介	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30・31とねがわうがんのじりはいすいひかんしんせつこうじ H30・31利根川右岸野尻排水樋管新設工事		
工 期	(自) 平成30年9月29日 (至) 令和元年6月28日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川右岸9.5km地点(千葉県銚子市野尻地先)において、排水樋管を新設する工事である。 【主な工事内容】 ・樋管規模 断面2.6m×2.0m(2連)、延長=25.8m ・築堤盛土 L=67m、盛土量2,900m³ ・地盤改良工 中層混合処理1,800m³ ・堤外水路 かごマット護岸L=110m ・ゲート設備 1式 ・上屋 1式		
表彰理由 【工事】	本工事箇所は無堤区間であり、外水のみならず内水による浸水被害も発生する場所であるが、切り廻し水路や水替工においては降雨等による被害軽減への配慮がされていた。 新設樋管は既設排水路(コンクリートBOX)に継ぎ足しする構造で、かつ掘削地盤面は軟弱であったが、十分な安全対策の基、精度の高い施工管理が行われていた。また、現場が国道356バイパスに隣接し、通行車両や道路への影響も懸念されたが、日々の状況確認と安全管理に努め事故やトラブルなく工事が進められた。 樋管本体のコンクリート構造物においては、出来形、出来映えともに良好であるとともに、構造物周辺の埋め戻し等も丁寧な施工がなされ、十分な品質が確保されていた。さらに築堤盛土はICT施工を活用するなど、効率化も図られていた。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人は常に先々を予見し、課題等を早めに相談、解決する行動が随所に見られ、工期に比較的余裕を持って完成させた。工事書類においても提出が遅れることなく、適切にまとめられた。 また、ゲート設備や上屋など多数の工種がある中、各下請け業者への対応、調整も入念に行われ、指導等も適切であった。 施工においては様々な創意工夫を行うとともに、現場見学会等、担い手育成にも貢献するなど全体をととして、工事への積極的な取り組み姿勢が素晴らしく、評価に値するものであった。		

完成又は施工状況写真



樋管本体施工状況



完成

ふりがな 会社名	まつばらけんせつ かぶしがいいしゃ 松原建設 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30なかがわとだちくかんきょうせいびこうじ H30那珂川戸多地区環境整備工事		
工 期	(自) 平成30年 7月 4日 (至) 令和 元年 6月14日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は那珂川左岸24km付近において、親水護岸(延長110m)の設置及び伐木除根を含む高水敷整備を実施する環境整備工事で、女性技術者の登用を促すモデル工事である。		
表彰理由 【工事】	週休2日制・情報化施工など、担い手の確保・育成や生産性の向上に積極的に取り組んだ。 また、地域においては、現場見学会を計画・実施し、地元の方々に事業への理解を得ることや土木工事のイメージアップに貢献した他、地域のために見通しの悪い箇所の除草を行うなど、地域からの評価も高かった。 女性技術者登用については、女性ならではの感性や生活目線による現場環境整備及び建設現場のイメージアップ推進に取り組んだ他、施工管理業務補佐として、測量や工事写真管理を行わせるなど女性技術者の育成に積極的に取り組んだ。 現場休憩所、トイレなどの営繕施設は、作業員の利便性や衛生面に十分に配慮した設備を整えており、工事のイメージアップに貢献していた。 以上の効果が相まって、工程管理、安全管理も良好で、曲線がきつい低水護岸においては、現地に合わせたブロックを型枠から製作するなど、優れた施工がなされていた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



低水(親水)護岸施工状況



完成

ふりがな 会社名	うしおだけんせつかぶしがいいしや 潮田建設株式会社		
ふりがな 技術者名	やなしま ちひろ 梁島 千裕	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30へやすいぼうきょてんもりどうじ H30部屋水防拠点盛土工事		
工 期	(自) 平成30年9月11日 (至) 令和元年9月30日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、栃木県栃木市藤岡町部屋地先において、災害時における水防拠点整備として、巴波川左岸0.5km付近の堤防川裏に盛土を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、当初においては全数量を緩速施工(平均5cm/日)で盛土を行うという設計になっており、非常に高度な工程管理を求められるものであった。 施工中、降雨による長期作業停止期間の発生や、出水における土砂採取場所の水没などの不測の事態による工程の遅れに対して、盛土の沈下収束の確認、地質調査による圧密沈下収束を確認し、緩速施工から通常施工への移行の提案をすることにより、工期削減を行い、期間内に工事を完成することができた。 また、土砂運搬にあたっては、運搬経路の8割は現道を使用する状況であったが、土砂の飛散防止、交通法規の遵守等を的確に行い、事故は勿論のこと苦情は一件もなく、安全に施工を完了することができた。 さらに、TLSによる3次元出来高管理やGNSS締固め管理等ICT技術を積極的に活用し、栃木県内の土木系専攻高校に対してICT技術の講座を行うなど担い手育成に積極的に取り組んだ。また、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、現場特性・施工特性を理解し、施工監理及び工程管理を自らの確に行った。 また、UAVを使用した盛土進捗管理、安全建設気象モバイルの活用など、新技術を積極的に活用しつつ、出来形精度の向上や安全性の向上など、良好な施工環境の維持を図った。 さらに、近隣住民の方を対象とした現地見学会の開催(2回実施)や、道路清掃、自治会の夏祭りの協力し感謝状の贈呈を受けるなど、地元区長や地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、円滑に工事を実施した。 以上、積極的かつ丁寧に本工事箇所特有の課題に取り組み、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		
完成又は施工状況写真			
			
盛土施工状況(着手時)		完成	

ふりがな 会社名	まつうらけんせつかぶしがいいしや 松浦建設株式会社		
ふりがな 技術者名	かしわぎ たけし 柏木 健	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30のだばしかりゅうちくきばんせいびほかこうじ H30野田橋下流地区基盤整備外工事		
工 期	(自) 令和元年6月25日 (至) 令和2年3月13日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県吉川市上内川地先において、首都圏氾濫区域堤防強化対策として、基盤整備及び下段盛土を行うものである。主な工事内容は、盛土工 約37,000m ³ 、地盤改良工 約960m ³ 擁壁工 約330mである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、住宅家屋が近接し、地域住民との調整も多い工事であり、工事施工にあたっては、様々な制約の中、日常的な情報提供や頻繁に地域住民とのコミュニケーションを図ることにより、工事期間中一切苦情が無く工事を完成させた。 盛土工においてICT技術を活用することで、オペレーターの熟練度に依存しない施工と仕上げができたこと、支援システム等を活用した日々の施工管理の効率化により工期短縮を図るとともに、ICTブルドーザとGNSSによる締固め用ブルドーザにて施工分担させることで建機速度を軽減を図ることで住民への振動配慮をしながら施工を行っている。 さらに、完全週休二日制(現場閉所率46.9%)を確保するなど、的確な工程管理を工事を行いながら、事故も無く無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として、他工事と競合する盛土材の確保と運搬方法について、他工事と運搬時期が重複しないよう、盛土施工を分散する施工計画を提案し、周辺環境にも配慮しながら工期短縮を実現するなど、的確な工程管理及び調整能力を発揮した。 また、地域住民と積極的にコミュニケーションを図りながら施工を行い、苦情も無く、地元自治会から感謝状も贈られるなど、地域からも評価された。 以上、難しい現場条件ながらも丁寧かつ確実に取り組み、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



ICT盛土施工状況



完成

ふりがな 会社名	だいしょうけんせつかぶしがいいしや 大勝建設株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30ねんどこくどう51ごういたこしうしほりちくほそうしゅうぜんこうじ H30年度国道51号潮来市牛堀地区舗装修繕工事		
工 期	(自) 令和元年5月7日 (至) 令和2年1月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道51号潮来市永山から上戸に至る、延長約1.4Kmの舗装修繕工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事区間は、舗装の劣化が進行した交通量が多い現道であり、周辺には住居や店舗が隣接していた。 受注者は、路面性状測定車やFWDを使用し、正確な現地状況の把握に努め、的確な舗装修繕計画を発注者に提案した上で施工に着手した。着手前の精度が高い調査により、施工中におけるトラブル等は一切なく、良好な舗装を仕上げた。 また、施工箇所における「安全見える化」(通行者への分かり易い看板、夜間営業店舗の目印や誘導員の設置、店舗や店主との事前打合せ等)の実施により、工事に伴う苦情は皆無だったと共に夜間の交通規制が伴う施工を無事故で完工した。 更に、地域インフラサポートプランに基づく現場交流会を地元小学校に対し行うなど、地域住民に公共事業に対する好印象を与えた。 以上のことから、総合的に優秀な工事であった。		
表彰理由 【技術者】			
完成又は施工状況写真			
 FWDによる路面調査  夜間の交通規制実施状況  完成			

ふりがな 会社名	にちれきどうろかぶしがいいしや 日瀝道路株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30こくぶんじかんないろめんほしゅうほか(その2)こうじ H30国分寺管内路面補修他(その2)工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和元年10月31日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道4号(新4号国道)において、茨城県猿島郡境町他3カ所の路面補修及び街渠柵改修工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量が多く大型車混入率も高い、一般国道4号(新4号線)における4箇所(4箇所)の路面補修工事である。当該工事においては、夜間交通規制時の安全管理や工程管理が重要な課題であった。また、施工箇所が点在しているため、複数の関係機関協議も必要であった。 施工にあたっては、現場条件を踏まえた適切な安全対策と工程管理を行うとともに、関係機関協議を速やかに実施し、所定の工期内に無事故で工事を完成させた。 さらに、路面補修の施工においては、ひび割れや轍など、現地の路面状況を十分に把握し、新技術であるクラックが発生しにくいアスファルトや、超高強度アスファルトの活用を積極的に提案し、適切な施工管理のもと良好な出来高を確保した。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



路面切削工 施工状況



完成

ふりがな 会社名	ふくだどうろかぶしがいいしゃ とうきょうほんてん 福田道路株式会社 東京本店		
ふりがな 技術者名	きたがわ やすひろ 北川 保裕	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30くまがやばいばすかみのちくほそう(その2)こうじ H30熊谷バイパス上之地区舗装(その2)工事		
工 期	(自) 平成30年12月1日 (至) 令和元年10月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号熊谷バイパス上之地区の交通安全対策工事において、全長約1.3kmの舗装工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道17号熊谷バイパスの片側2車線を3車線に拡幅する工事で、上下各2車線(全4車線)で交通量は約5万7千台/日、工区内に信号交差点3カ所ある中で、切削オーバーレイ等の夜間交通規制も行い、施工管理・工程管理を適切に行い工事を無事故で完成させた。 また、令和元年9月20日のラグビーW杯開幕及び前哨戦である9月6日の日本対南アフリカ戦の前に6車線化供用を図るべく、関連する鋼橋上部工事、PC上部工事、照明工事の調整幹事会社としてを統率、及び密接に連携して迅速かつ適切に工程調整を行い、8月29日に6車線化供用を行った。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、工区内に鋼橋上部工事、PC上部工事、照明灯改修工事と競合しており、規制の離隔確保や工事順番調整等を綿密に実施した上で、施工管理・工程管理を適切に行っており、これらの姿勢は他社の模範となるものであった。 さらに、地域とのコミュニケーションをはかるため、地元高校土木科へのICTモデル施工見学や地元住民対象の現場見学会の実施、大型PR看板の設置、除草活動を行い、公共事業のイメージアップに貢献した。		

完成又は施工状況写真



地元高校ICT見学会



完成

ふりがな 会社名	みついすみけんどうろかぶしがいいしゃ かんとうしてん 三井住建道路株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	とおしま ひでのり 遠嶋 秀則	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H30きたちばどうろおしはたちくほそうこうじ H30北千葉道路押畑地区舗装工事		
工 期	(自) 平成30年6月21日 (至) 令和元年9月18日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道464号北千葉道路の千葉県成田市押畑地先における延長約720mの改良舗装工事のほか、当該道路に点在する構造物及び応急処理を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	北千葉道路の供用時期(平成31年3月)が定められ、改良舗装工事の工期が厳しい中、工事中にあつては、国土交通大臣や関係自治体の視察への協力、また当該工事の現場が開通式の通り初めの会場になる等の行事があつたが、施工管理体制を整え、各種行事を見据えながら、工事を完成させた。 舗装工事については、ICT活用を活用し施工性の向上に寄与した。 また、舗装工事終了後は北千葉道路の残工事や地元対応の応急処理を行い、事業に協力した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、国土交通大臣等の視察や開通式典の実施にあたり、積極的に協力した。 施工にあたっては、面壁打設時の工夫、土工施工時にMCブルドーザー(ICT)を使用する等の工夫を行った。 また、冬期の降雪時においては、供用中の機能補償道路に融雪剤の散布を行い、地域交通の確保に貢献した。		
完成又は施工状況写真			
			
ICT施工		完成	

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや かんでんこう 株式会社 関電工		
ふりがな 技術者名	いちのへ けん 一戸 乾	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	1ごうにしこいそ(2)でんせんきょうどうこうこうじ 1号西小磯(2)電線共同溝工事		
工 期	(自)平成30年4月1日 (至)令和元年12月13日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は一般国道1号において、神奈川県中郡大磯町西小磯地先の無電柱化対策として、電線共同溝を整備する工事である。		
表彰理由 【工事】	電線共同溝の整備にあたり、既設埋設物件に対して占用企業者との密接な調整や試掘の実施により確実な安全確認を行い、工程管理・安全管理に適切に反映させ工事を完成させた。 また、本工事は夜間工事であったが、地域住民に対して、工事チラシ等で事前の工事説明を十分に行うとともに、作業も丁寧かつ慎重に行うなど、騒音、振動対策に十分配慮した結果、苦情やトラブルもなく、円滑に工事を完成させた。 さらに、工事目的物の施工において、調整モルタルの配合が異なる特殊部の施工に適したプレミックモルタルを使用するなど、出来高、品質を確保する工夫がなされており評価できる。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、占用企業者及び沿道住民との連絡調整を密に行い、結果を速やかに監督職員に報告するとともに、施工計画、工程管理に適切に反映させ、安全管理に努めながら無事故で工事を完成させた。 特に、既設埋設物の移設において、民地(電柱)への移設が必要となり、土地所有者との調整に時間を要することが懸念されたが、積極的にコミュニケーションを図るとともに、誠意のある丁寧な説明に心がけ、トラブルも一切なく工事を円滑に進めた。		

完成又は施工状況写真



施工状況



完成

ふりがな 会社名	みついすみけんどうろかぶしがいいしゃ かんとうしてん 三井住建道路株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30・31あしかがふくとみちようでんせんきょうどうこう(その2)こうじ H30・31足利福富町電線共同溝(その2)工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道50号の栃木県足利市福富町地先において、国道の無電柱化に向けた、延長約910mの電線共同溝工事を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量の多い区間において、沿道に店舗や住宅の出入り口が連たんする地区での工事であったが、関係者との丁寧な工事調整と適切な安全対策を行い工事を完成させた。 電線共同溝の構築にあたっては、複雑に輻輳している既設埋設物件に対して管理者との綿密な調整や試掘の実施により、確度の高い現状把握に努め確実な安全確認を行いつつ、工事進捗を図った。 また、舗装復旧においては、沿道の道路利用者に配慮した歩行者導線の確保や出入り口の確保を行いながら十分な安全対策を行い、無事故で工事を完成させた。 さらに、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



管路敷設 施工状況



完成

ふりがな 会社名	ふるかわさんきしすてむずかぶしがいいや こんとらくたほんぶ 古河産機システムズ株式会社 コントラクタ本部		
ふりがな 技術者名	さとう ひろゆき 佐藤 広幸	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	こくどう20ごうふちゆうしことぶきちようほうきようかいりようこうじ 国道20号府中市寿町歩道橋改良工事		
工 期	(自) 平成30年8月4日 (至) 令和元年5月31日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、東京都府中市寿町に位置する一般国道20号において、全長約30mの横断歩道橋の架け替え工事である。		
表彰理由 【工事】	本横断歩道橋は、東京都府中市の京王府中駅に近い中心市街地に位置し、更に、近隣には小学校があることから通勤利用者のみならず多くの児童も利用する横断歩道橋である。 既存の横断歩道橋は昭和39年に建設されたが、交通状況の変化に伴い掛け替えを行うこととなった。 工事にあたっては、交通量の多い現道上での工事から多くの作業を夜間で実施するほか、中心市街地であることから多くの居住者や隣接小学校での授業中の児童等への環境的配慮も積極的に実施した。 また、工事期間中の突発的な埋蔵文化財調査に対する工程管理や地質変化に伴う基礎杭変更対応の施工管理や品質確保についても適切に実施し、他工事の模範となることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	当技術者は、施工内容を十分に把握した上で隣接する小学校との調整や工事の各種課題についても柔軟に対応するとともに、工事管理・工程管理や品質管理、また、安全管理にも努め、無事故無災害で工事を完了させた。 また、既存の横断歩道橋の撤去及び新設横断歩道橋の架設では交通量の多い国道20号を通行止めではあったが短時間の通行止めという最小限の影響に留めた。 そのことから、当該技術者は技術的にも優れており、他の模範となることから、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



既設橋撤去状況



完成

ふりがな 会社名	ただきこう かぶしがいいしや とうきょうほんしや 高田機工株式会社 東京本社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H29ぎょうとくばしじょうぶこうじ H29行徳橋上部工事		
工 期	(自) 平成29年7月15日 (至) 令和2年3月23日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、江戸川の3.3km付近において、千葉県市川市稲荷木地先から、千葉県市川市河原地先に位置する全長約400mの鋼橋上部工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、江戸川を渡河する橋梁であり、中央部は100mを超える支間長を有する7径間連続箱桁橋である。架設箇所が、河道内であることから河川流水の阻害とならない施工が必要である。また、強い海風にさらされる河口部付近で、行徳可動堰に近接した箇所での施工となっている。157mの送出し架設を技術提案により送出し架設の最速化と移動制限の設備等による効率化と安全対策を行い施工を行った。 また、地域の清掃活動に参加し、現場見学用休憩施設(東屋)の設置することによって地域とコミュニケーションを図り、長期にわたる工事であったが、苦情もなく無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



送出し架設施工状況



完成

ふりがな 会社名	あごろぞうえんかぶしがいいしゃ アゴラ造園株式会社		
ふりがな 技術者名	かとり ふとし 香取 太	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30・31うらわおおみやりよくちかんりこうじ H30・31浦和大宮緑地管理工事		
工 期	(自) 平成30年4月19日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、浦和出張所及び大宮出張所管内の一般国道16号、17号、一般国道17号新大宮バイパス及び一般国道17号上尾道路において、街路樹の剪定や緑地帯、法面等の除草を行う他、異常気象時の枝折れ等の緊急処理作業を施工する緑地管理工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量が多く、広範囲な市街地の現道上において、ほぼ通年にわたり除草や剪定作業を歩行者や車両の安全な通行の確保のため、スマートフォンを使用して渋滞情報の確認を行い3kmを超える渋滞発生時は規制の解除を図り、施工した。また、昨年の度重なる台風時には、迅速に倒木の撤去等の緊急処理作業にあたり、地元住民や鉄道事業者からの雑草繁茂による除草要望に対しても事前に調整を図り、安全かつ迅速に緊急処理作業を行った。 また、昨年の台風後、災害協定に基づき、千葉県南房総市内の被害箇所の林道において、災害復旧支援も施工した工事である。		
表彰理由 【技術者】	本技術者は、交通量が多く、広範囲な市街地の現道上の緑地管理作業にあたり、監督職員との協議内容を踏まえ、沿道住民や道路利用者から苦情もなく、迅速かつ安全な施工にあたり、作業に用いる飛散防止ネットを、斜め後ろに向かって飛散する小石などを防止するためにL型の飛散防止ネットを使用するなど、資機材に工夫を図り、設計図書や現地条件を十分理解し、施工上の課題の解決を図り、工事全般にわたり、優れた施工管理を行った。 また、下請の施工会社に対しても、安全教育や技術的な指導を行った。		

完成又は施工状況写真



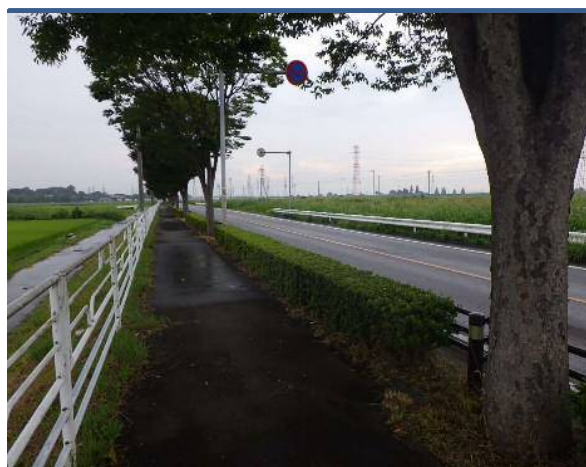
寄植剪定状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやせいこうえん 株式会社清香園		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30・31くまがやりよくちかんりこうじ H30・31熊谷緑地管理工事		
工 期	(自) 平成30年4月13日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は熊谷国道出張所管内において、寄植剪定、高木・中低木剪定、道路除草工、緊急処理工等を行う緑地管理工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は管理延長82.8kmの広域な区間の緑地管理を行うものであるが、樹木や雑草の生長状況など現地調査を密に行うことで常に状況把握し、適切な除草・剪定期を見定めた上で、効率的・効果的な作業を実施し良好な樹木管理に努めた。 また、管内道路の交通特性に応じた作業時通行規制を実施することにより、規制に対する交通の影響を低減しつつ、適切な安全衛生管理にも努め、2カ年にわたる工事を無事故・無災害で完成させた。 雑草や枝葉繁茂による沿道住民からの苦情に対しても迅速かつ臨機に対応するなど、地域に対し真摯に向き合うことでコミュニケーションを深めた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



寄植剪定



高木剪定

ふりがな 会社名	かぶしがいがいしやひびやあめにす 株式会社日比谷アメニス		
ふりがな 技術者名	いどもと きみとし 井戸本 君俊	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30・H31こくどう16ごうりよくちかんりこうじ H30・H31国道16号緑地管理工事		
工 期	(自) 平成30年4月13日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、国道16号八王子国道出張所管内(東京都町田市鶴間地 先～東京都西多摩郡瑞穂町二本木地先)における街路樹の剪定、管理、地内の除草等を行うほか、異常気象時等において迅速な応急処理を実施する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道16号八王子国道出張所管内における街路樹の剪定、管理、地内の除草等を2カ年に渡り行う工事である。 工事箇所は、交通量が多く、沿道には、住宅、店舗が張り付く連単地域が多くを占めていることから、道路利用者への安全確保及び近隣住民との調整が重要な工事であるが、近隣住民と積極的なコミュニケーションと工事情報提供を行う事で、良好な関係を保ちながら工事を進める事が出来た。また、工程管理や施工方法を工夫する事で規制日数を減らし、近隣住民、道路利用者への影響の軽減に努めた。 工事の出来映え、品質も良好であり、他工事の模範となることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	街路樹については、繁茂により道路標識や店舗等看板の視認性不良、樹液の飛散、落ち葉、鳥の糞害等、非常に多くの苦情が発生しているが、監理技術者は、限られた工事費の中で効率的、効果的な対応が求められ、近隣住民や道路利用者への影響の軽減に努め、円滑に工事を進める事が出来た。 国道16号は、店舗も多く夜間交通量も多いことから、夜間においても周辺地域と比較すると明るい状況となっており、特に夏から秋の夜間にはムクドリが止まり木を求め多く飛来し、苦情も多くなることから、ビデオ撮影により、どこの地域から集まってどこへ行くのか観察、行動把握し、速やかに剪定を行うことで、飛来しづらい環境作りに努めた。 豊富な経験を生かし、監理技術者として技術的判断に優れ、優れた施工に努めたことは、他の模範となることから、優秀工事技術者として推薦するものである。		
完成又は施工状況写真			
			
施工前状況		施工中状況	

ふりがな 会社名	とうきゅうけんせつ かぶしがいいしゃ ひがしにほんけんちくしてん 東急建設 株式会社 東日本建築支店		
ふりがな 技術者名	しみず としゆき 清水 敏之	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	かながわうんゆしきよく(17)けんちくそのたこうじ 神奈川運輸支局(17)建築その他工事		
工 期	(自) 平成29年10月17日 (至) 令和2年3月23日		
事務所名	横浜営繕事務所		
工事概要	本工事は、昭和45年に建築された既存庁舎を使いながら、同一敷地内に庁舎(RC造 地上3階 延べ面積2,899㎡)及び新職権打刻上屋・車庫(W造)を新築し、加えて建築物の配置計画の見直しにより周辺道路の渋滞の原因となっていた敷地内検査車両動線を改善する工事である。		
表彰理由 【工事】	災害を与えないこと、加えて狭隘な施設用地内で旧庁舎を使いながら新庁舎を新築することから既存ライフラインを確保すること等、十分な検討と配慮のうえで工程計画及び仮設計画を立案し実施しなければならない工事である。 東急建設株式会社東日本建築支店は、新庁舎建設における外構整備において、庁舎管理者が要望する工区毎の部分引き渡しの時期や範囲を検討し要望に応じた。加えて、解体工事において限られた作業エリアで効率よく作業が出来るように様々な検討と工程調整をすることと共に、必要な時期に会社としての応援体制を確立し、工程に合わせた人員配置や各種パトロールを適切に実施し、現場管理体制を強化することで、工期内に一切無事故で完成させた。 更に、外壁モックアップの作成と作成時の施工状況ビデオを用いての事前教育、杭施工前における本社技術部の砂層の支持層の確認方法の検討、及び、庁舎屋上の笠木の改善等、様々な施工に関する提案を積極的に行い、出来形・品質・出来ばえとも非常に良好であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人兼監理技術者は、設計意図及び契約図書を十分に理解したうえで、当該工事をステップ毎に進めるにあたり、ステップ毎に変わる庁舎管理者の要望に対し高度な技術力をもって対応することで、車検業務に一切支障を与えずに外構工事を実施した。また、統括安全衛生責任者として、庁舎管理者と綿密な打ち合わせを行い、工事工程を調整、安全管理体制の強化を行うことによって一切無事故で完成させた。加えて、リーダーシップを遺憾なく発揮し主体的に熱意を持って取り組み関連工事を含めた現場全体を纏め、工事成果物の品質向上、良好な出来形、出来栄え及び品質の確保を行なった。 また、熱中症対策として、現場では冷水器等の設置やドライミストの散水、作業員には熱中症予防飴の配布を行い、仮囲い内にはプランターの設置や快適トイレの設置など現場内における作業改善にも積極的に取り組んだ。		

完成又は施工状況写真



庁舎完成後の外観



既存庁舎解体前の状況



施設を運用しながらの外構工事の状況

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや あさぬまぐみ とうきょうほんてん 株式会社 浅沼組 東京本店		
ふりがな 技術者名	ながわ まさと 名川 真人	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	しんじゅくぜいむしょぞうちくとう(17)けんちくそのたこうじ 新宿税務署増築棟(17)建築その他工事		
工 期	(自) 平成29年10月21日 (至) 令和元年10月31日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	本工事は、新宿税務署において、既存庁舎(本館 RC-3-1 延面積2,751.50㎡)の耐震改修及び増築(新館 RC-3 延面積1,327.66㎡)を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、都市部の狭隘な敷地での工事であり、また敷地への搬入通路も狭隘でかつ近隣マンションの生活道路を兼ねるという制約のもと特に慎重な施工計画・安全管理が求められる中において、発注者や施設管理者、近隣住民との調整を積極的かつ円滑に行い、適切な工程管理や安全管理のもと遅延なく無事故で完成している。また工事目的物においても、コンクリート工事におけるBIMの活用や試験施工の実施など、創意工夫による積極的な品質向上に取り組まれており、非常に良好な品質と出来形が確保されている。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、都市部の狭隘な敷地での工事であり、また敷地への搬入通路も狭隘でかつ近隣マンションの生活道路を兼ねるという制約のもと特に慎重な施工計画・安全管理が求められる中において、発注者や施設管理者、近隣住民との調整を積極的かつ円滑に行い、適切な工程管理や安全管理のもと遅延なく無事故で完成している。また、当初想定と異なる既存躯体への対応をはじめとする急な追加変更工事等に対しても、調査や関係者との協議を迅速かつ主体的に実施し変更内容の早期把握に努め、工程調整を迅速に行うなど、責任者として卓越した技術力と統率力を発揮し、非常に良好な品質の施設を完成させた。		

完成又は施工状況写真



完成(新館外観)



完成(新館玄関)

完成(事務室)



ふりがな 会社名	さんこうけんせつこうぎょう かぶしがいいしゃ 三幸建設工業 株式会社		
ふりがな 技術者名	よしなが ゆうじ 吉永 祐二	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	けいしちょうだいろくきどうたいたんしんりょう(17)けんちくかいしゅうこうじそのたこうじ 警視庁第六機動隊単身寮(17)建築改修その他工事		
工 期	(自) 平成29年9月22日 (至) 令和元年9月17日		
事務所名	甲武宮繕事務所		
工事概要	本工事は、警視庁第六機動隊の敷地内にある単身寮(RC造7階建、延べ面積約6,560㎡)の耐震改修工事である。本施設は、24時間交代で勤務を続けている機動隊員の寮であるが、耐震化が必要であることから、外部ブレースの設置及び寮内部の耐震壁新設を施設の運営を継続しながら行うものである。		
表彰理由 【工事】	工事にあたっては次のような制約があった。 ①当初発注時には、寮室を4工区に分けて空室を作り耐震壁新設を進める予定であったが、急遽外国要人の警護等で地方からの応援隊員が来ることになった事から、空室を予定数確保できず、工程の見直しが必要であった。 ②騒音・振動工事については、日中行う条件であったが、本来工事エリア付近は空室となる予定だったところ、近接する部屋に夜勤明けの隊員が在室することになったため、当初想定よりも騒音・振動に対する対応が必要であった。 ③当初想定よりも、警護にあたるための機動隊車両が多く敷地内に待機する時期は、施工ヤードの制約が厳しくなり、耐震工事に必要な材料搬入やコンクリート打設車が敷地内に入る際の工程については限られた施工ヤードの中で計画を立てて調整にあたる必要があった。 以上のように、制約のある工事について寮利用者及び敷地内の状況を把握しながら、段取りを工夫したり、臨機応変に柔軟な対応をすることで円滑に工事を進め、工期内での工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、当該技術者は、厳しい施工条件の中、電気設備工事や機械設備工事等の協力業者を含め全体を把握し、リーダーシップを遺憾なく発揮するとともに、狭隘な敷地内で機動隊の車両動線や寮に在室する隊員の動線を確保しながら工事を進めるため、綿密な仮設計画や施工計画を立てて調整を行った。また、複数階に跨がる工事エリアの安全を確実に確保できるよう、日々の清掃や安全点検を行った結果、特段の苦情もなく、優れた工事管理を行った。		

完成又は施工状況写真



外部架構施工状況



完成

ふりがな 会社名	だいしょうけんせつ かぶしがいいしゃ 大翔建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	なかやま しょうじ 中山 祥次	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	じょうほくほうむしゅつちようじよ(19)けんちくかいしゅうそのたこうじ 城北法務出張所(19)建築改修その他工事		
工 期	(自) 令和元年7月12日 (至) 令和2年3月27日		
事務所名	東京第二営繕事務所		
工事概要	庁舎概要 : RC造5階建、建築面積713㎡、延べ面積2,558㎡、 工事概要 : 耐震壁新設、エキスパンションジョイント撤去新設、内装改修、設備改修		
表彰理由 【工事】	本工事は、東京法務局城北出張所庁舎における耐震化を主な内容とし、それに伴う内装改修や設備改修を実施する工事である。 施設を使用しながらの工事において、入居官署と綿密な打ち合わせを行い、職員が引越せずして工事を実施する方法を提案して工期を短縮すると同時に入居官署の負担を大幅に減らし、工期内に無事故で完成させた。 また、湯沸し室や休憩室の全面改修を提案するなど、積極的に品質、出来形および利便性の向上に努めた。 地域貢献の観点では、現場事務所前に花を飾ったほか、周辺道路清掃を定期的に行い周辺環境美化に努めた。		
表彰理由 【技術者】	本技術者は、現場代理人兼監理技術者として施工体制や施工状況など工事全体を把握し、監督員への報告協議等を適時に書面にて行ったほか、契約書や設計図書等を十分に理解し、現場に反映して工事を行った。 耐震壁の施工に際し、移動が必要な重要書類の保管場所と方法を入居官署と綿密に打ち合わせて最適な提案を行い、入居官署の負担を極力軽減した。 工程管理では、工区分けを施設の実情に応じ再調整するなど、設計図書と現場の照査を積極的に行って工程を調整し、工期内に余裕を持って完成させた。 安全対策では、安全教育を適時適切に行ったほか、安全巡視を頻繁に実施し下請業者に対して整理整頓の注意喚起を行うなど事故の防止に努め、無事故で完成させた。 それらの功績は非常に大きく、他の現場技術者の模範であり、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

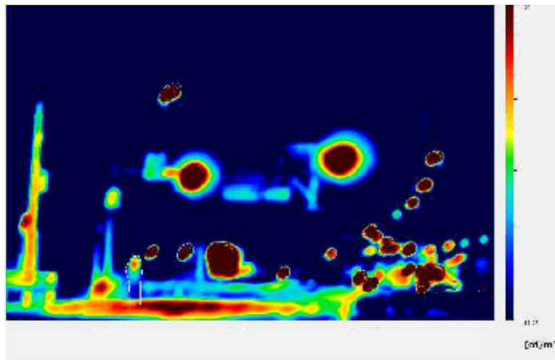
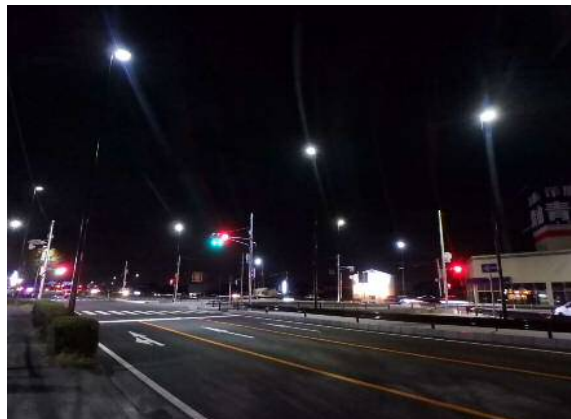


工事中の施設全景



耐震壁施工状況

ふりがな 会社名	とうこうけんせつこうぎょう かぶしがいいしゃ 東康建設工業 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H29・30こくえいひたちかいひんこうえんみはらしのさとこみんかせいびこうじ H29・30国営ひたち海浜公園みはらしの里古民家整備工事		
工 期	(自) 平成29年9月5日 (至) 令和元年7月5日		
事務所名	国営常陸海浜公園事務所		
工事概要	本工事は、江戸時代に建築された茅葺き屋根の古民家の解体部材を用いて、国営ひたち海浜公園内に古民家の整備他を行い、伝統的な建物を保存するとともに、公園施設としての様々な活用を通じ、地域の風習や年中行事などの暮らしの文化を保存・継承することを目的とした工事である。		
表彰理由 【工事】	古民家は、江戸時代に建築されたものであり、整備に当たっては、有識者検討委員会委員により、「古い材は最大限残し、活かすこと」との助言を受けた。 本工事の受注者は、委員からの助言及び歴史的価値を十分に理解し、積極的に技術的な検討に取組み、解体部材の損傷状況を丹念に確認し、「継木」、「埋木」、「矧ぎ木」等、各部材に応じた、古い材を最大限残し、活かす補修方法を提案・実施するなどし、良好な出来型、出来映え及び品質を確保した。 また、工事の実施にあたっては、公園施設であるという特性を十分に理解し、工事中の状況が見えるような仮設計画とするとともに、工事の解説パネルの設置、補修技術の見本の製作・展示、茅葺き工事の見学会の実施など、来園者へ向けた取組みを積極的に実施した。		
表彰理由 【技術者】			
完成又は施工状況写真			
 完成		 継木  矧ぎ木	

ふりがな 会社名	かぶしがいいしまるでん 株式会社丸電		
ふりがな 技術者名	うえの こうじ 上野 幸治	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30くまがやばいばすかみのちくほかどうろしょうめいとうかいしゅうこうじ H30熊谷バイパス上之地区他道路照明灯改修工事		
工 期	(自) 令和元年5月10日 (至) 令和元年11月29日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号熊谷バイパス上之地区及び他1カ所の交通安全対策工事において、全長約2.5kmの道路照明改修工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道17号熊谷バイパス(上下各2車線(全4車線)で交通量は約5万7千台/日)の片側2車線を3車線に拡幅するため、工区内に信号交差点5カ所ある中で、舗装工事の工程に合わせ事前に既設配管・配線の撤去、新設配管・配線の設置等を、施工管理・工程管理を積極的に行い工事を無事故で完成させた。 特に、今回の道路照明は、横断歩道上の歩行者を照らし安全に通行できる新型照明器具(LEDプロビーム照明)を採用しているが、設置にあたり発注者及び製造メーカーと綿密な打合せを複数回実施し、横断歩道部の照度を均一に調整する焦点管理・品質管理を適切に行い、現地性能試験では、画像測光法による輝度分布の照度測定試験を採用し作業時間短縮を図った。 また、令和元年9月20日のラグビーW杯開幕及び前哨戦である9月6日の日本対南アフリカ戦の前に6車線化供用を図るべく、関連する舗装工事、橋梁工事、照明工事の密接に連携して迅速かつ適切に工程調整を行い、8月29日に6車線化供用に寄与した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、工区内に鋼橋上部工事、PC上部工事、舗装工事と競合しており、規制の離隔確保や工事順番調整等を綿密に実施した上で、納期が遅れていた新型照明器具であったが消灯することなく工程管理を適切に行った。また、照度を均一にさせる焦点管理や横断歩道上の照度測定について共通仕様書項目以上の施工管理を実施した。 さらに、除草活動を行い公共事業のイメージアップに貢献した。		
完成又は施工状況写真			
			
画像測光法を用いた照明の性能試験		完成	

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ かきもとしょうかい とうきょうしてん 株式会社 柿本商会 東京支店		
ふりがな 技術者名	ふくむら たかゆき 福村 隆行	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	たちかわぼうさいごうどうちようしゃ(19)きかいせつびかいしゅうそのたこうじ 立川防災合同庁舎(19)機械設備改修その他工事		
工 期	(自) 令和元年6月13日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	甲武宮繕事務所		
工事概要	立川防災合同庁舎は、災害時において防災拠点となる施設であることから、工事中であっても被災したときには、施設を機能させなくてはならない国の重要施設である。 本工事は、空気調和機器の故障などが頻発し、空調機能がままならない状況であった庁舎2(新館)の空気調和設備改修及び漏水などで機能維持が危ぶまれていた庁舎1(本館)の屋上防水改修を行い、被災時においても施設機能に支障がないよう計画された工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事においては次のような制約があった。 ①被災が起きた際には、各省各庁の関係機関が集まることになる諸室内の常時準備されている装置(PC)類などは、災害対応が常時使用できる状態で作業実施すること。 ②屋上に設置されている防災時に用いる通信機器類などにおいても、常時使える状態を維持しながら作業すること。 ③施設への視察(大臣や幹部職)など来庁の際における対応(音や作業員の出入りの制約)。 これらの難しい制約に対して、施設側との協議・調整を密に行ったうえで、作業工程・範囲などを検討し共有することで、国の重要施設機能を損なうことなく作業を完遂させた。加えて、建築(防水改修)の作業内容把握などに努めて、作業工程の計画や進捗具合を把握して、工程調整や作業遅れが生じ施設側に支障を与えないよう積極的な関与の姿勢がみられた。 また、屋上防水改修の作業が夏季であったため、作業員への熱中症対策など安全衛生面においても積極的な関与をする姿勢がみられた。 以上のように、工事中であっても、施設機能を維持させる特殊な制約がある中で、密に関係者と作業工程や範囲等を調整・共有した結果、施設機能を保ったまま工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は本工事における制約を理解した上で、施設側との協議・調整を密に行い、作業工程・範囲などの考え方について施設管理者と共有を図ることに努めた。さらには元請負者としては専門ではない建築工事の作業内容についても下請負者に一任することなく把握し、新館の空調機改修に際して施設側との工程調整、更には空調機の改修範囲についても全域が同時に作業できないことから防災時機材の移動についての日程調整など事細かくかつ滞りなく進めることで、工事中においても施設機能を保ったまま工事を完成させることに大いに貢献した。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 会社名	かぶしがいいしや せいけん とうきょうししや 株式会社 精研 東京本社		
ふりがな 技術者名	ありふく かつひで 有福 勝栄	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	しんじゅくぜいむしょぞうちくとう(17)きかいせつびそのたこうじ 新宿税務署増築棟(17)機械設備その他工事		
工 期	(自) 平成29年10月31日 (至) 令和元年10月31日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	本工事は、新宿税務署庁舎(本館 RC-3-1 延べ面積2,751.50㎡)において、耐震改修工事と合わせて空気調和設備、衛生設備等の全面更新及び増築庁舎(新館 RC-3 延べ面積1,327.66㎡)の空気調和設備等の新設を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、既存庁舎の耐震改修に合わせて既存庁舎及び増築庁舎を一体として中央熱源による空調方式にて整備する工事であり、既存庁舎の空調設備改修にあたっては、機器、ダクト、配管等の施工にあたり、限定された既存開口を利用するなど構造上の厳しい制約を受ける施工条件であったが、梁、床、壁などの既存躯体の状況について、綿密な調査を行うとともに発注者及び関連工事受注者等とも積極的に提案・調整を行い、出来形、品質ともに非常に良好な状態で工事を完成させた。 また、都心の狭隘な敷地での工事であり、大型機器類の搬入作業においては、特に慎重な安全管理が求められたが、協力事業者とも十分な事前調整を行い、安全に配慮した施工がなされ事故なく完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、既存庁舎の機器、ダクト、配管等の施工にあたり、限定された既存開口を利用するなど構造上の厳しい施工条件の制約がある中、発注者、関連工事受注者及び施設管理者との事前調整を円滑かつ積極的に実施するとともに、豊富な経験と技術力並びにリーダーシップを発揮し、適切な品質管理及び綿密な工程管理がなされ、良好な品質の施設を完成させた。		

完成又は施工状況写真



B1F熱源機器搬入状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ にっせつ 株式会社 日設		
ふりがな 技術者名	せいじ ごうき 清治 剛毅	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	かながわうんゆしきょく(17)きかいせつびこうじ 神奈川運輸支局(17)機械設備工事		
工 期	(自) 平成29年9月23日 (至) 令和元年6月14日		
事務所名	横浜営繕事務所		
工事概要	本工事は、昭和45年に建築された既存庁舎を使いながら、同一敷地内に庁舎(RC造 地上3階 延べ面積2,899㎡)及び新職権打刻上屋・車庫(W造)を新築し、加えて建築物の配置計画の見直しにより周辺道路の渋滞の原因となっていた敷地内検査車両動線を改善する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、多数の一般外部の方が自動車登録事務に車両で来庁することから公衆災害を与えないこと、加えて狭隘な施設用地内で旧庁舎を使いながら新庁舎を新築することから既存ライフラインを確保すること等、十分な検討と配慮のうえで工程計画及び仮設計画を立案し実施しなければならない工事である。 株式会社日設は、敷地内の車検用の車路を横断する給水管、加えて敷地外の市道を横断する給水引込管に対して、時間帯、時期、範囲などの工程等を調整し通行を可能とすると共に、技術者の増員や各種パトロールを実施し安全体制を強化して第三者災害の防止に努め、一切無事故で工事を完成させた。 更に、庁舎管理者が維持管理をしやすいように、機械設備工事における空調システムの中央監視装置において、画面のレイアウトやプログラムを庁舎管理者と協議して、使いやすくまとめた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、設計意図及び契約図書を十分に理解したうえで、当該工事をステップ毎に進めるにあたり、ステップ毎に変わる庁舎管理者の要望に対し高度な技術力をもって対応すると共に、庁舎管理者と綿密な打ち合わせを行い、工事工程を調整、安全管理体制の強化、及び、一層の工事成果物の品質向上に積極的に関わり、良好な出来形、出来栄え及び品質の確保を行い、加えて一切無事故で完成させるにあたり、熱意を持って取り組んだ。 また、若手技術者への指導においても熱意をもって取り組んだ。		

完成又は施工状況写真



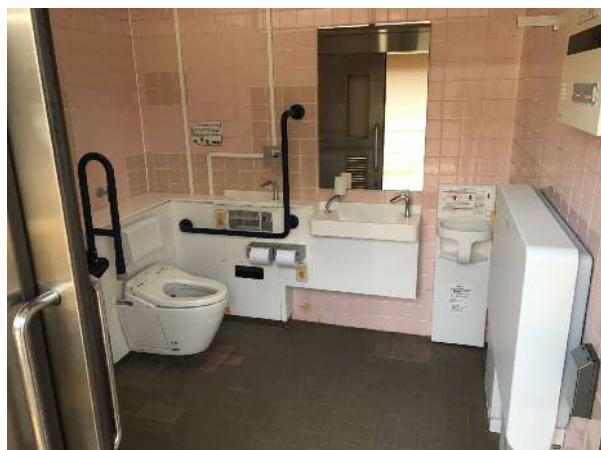
機械室完成状況

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや おくやませつび 株式会社 奥山設備		
ふりがな 技術者名	ひるま としのり 比留間 俊憲	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30しょうわきかいせつびかいしゅうそのたこうじ H30昭和機械設備改修その他工事		
工 期	(自) 令和元年8月2日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
工事概要	本工事は、国営昭和記念の給排水衛生設備改修工事であり、老朽化した公園管理事務所の空気調和設備の改修工事及び公園内トイレの便器や配管の排水不良改修を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	国営昭和記念公園は、年間420万人の来園者がある日本を代表する国営公園であり、管理センターは交代制で連日勤務となっているほか、園内工事では来園者への安全対策は特別に重要である。 公園管理事務所の空調設備改修工事では管理センターの交代制勤務による執務室の連日使用に対して、改修範囲をエリア分けするなど予め調整を行い管理センター業務に支障なく工事を予定通り完成した。 また、園内での工事施工では公園来園者の満足度は非常に重要であり、トイレ改修工事では工事期間を短縮することにより満足度に影響しないよう工程管理を工夫して工事を行った。工程管理においては材料や作業員の手配を計画的に行うとともに、開園前後の作業を多くするなどし来園者への影響を最小限に抑える工夫し工期内に施工を完了した。 また、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	公園管理事務所の空調機の交換作業においては、利用している公園管理センターと綿密に調整を行い、工事進捗に合わせて日々作業工程を見直し、臨機に作業員の手配を行う工夫をするとともに、作業による執務室内の埃対策に万全を期すことで、翌日の管理センター業務に影響がないように作業を実施した。 園内トイレの改修工事においては、迅速に材料を手配し、開園前後の時間帯での作業を実施するなど施工手順を工夫することで工事期間の短縮を図る努力が顕著であった。また、来園者への配慮として、改修工事中は近隣トイレの案内を人目に付く箇所に掲示する事で円滑な誘導を行った。 来園者からの苦情もなく工期内に工事を完成させたものである。		

完成又は施工状況写真



施工状況(空調機交換作業前の執務室養生)



完成(No.12番トイレの多目的トイレ改修)

ふりがな 会社名	さんきこうぎょう かぶしがいいしゃ 三機工業 株式会社		
ふりがな 技術者名	しみず まさき 清水 将輝	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	よこはまだい2ごうどうちようしゃ(19)きかいせつびかいしゅうそのたこうじ 横浜第2合同庁舎(19)機械設備改修その他工事		
工 期	(自) 令和元年7月19日 (至) 令和2年3月13日		
事務所名	横浜営繕事務所		
工事概要	本工事は、横浜第2合同庁舎において低層棟1階旧食堂部分を事務室、サーバー機械室等へ使用調整するものであり、空気調和設備、換気設備、自動制御設備、給水設備、電気設備、内装改修工事等の改修工事を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、多数の一般来庁者を有する合同庁舎において、使いながら改修することから、十分な検討と配慮のうえで工程計画及び仮設計画を立案し実施しなければならない工事であり、使用調整により総務省電波利用料企画室の事務室やサーバー機械室等に改修する工事であり、室用途に応じた条件を満たす空調改修を行う工事である。 三機工業株式会社は、使用調整後のサーバー機械室等の用途を十分に理解し、入居者や施設管理者が施設管理を行いやすいような提案や技術的検討を行い、良好な出来形、出来栄え及び品質を確保した。 また、現場の繁忙期においては、本工事に対する会社としての応援人員体制が確立されており、現場管理体制を強化することで施工精度及び品質管理の向上を図ると共に、積極的な安全衛生活動の実施により無事故で工事を完成させることが出来た。 また、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人兼監理技術者は、設計意図及び契約図書を十分に理解したうえで、当該工事を進めるにあたり、施設管理者の要望に対し高度な技術力をもって対応すると共に、施設管理者と綿密な打ち合わせを行い、工事工程を調整、安全管理体制の強化、及び、一層の工事成果物の品質向上に積極的に取り組み、良好な出来形、出来栄え及び品質の確保を行い、加えて一切無事故で完成させるにあたり、主体的に熱意を持って取り組んだ。 また、サーバー機械室への改修にあたり、旧食堂及び厨房の防水層の撤去において発生する騒音、振動に対して、なるべく小さくなるよう配慮した技術的な提案を行なった。 更に、引き渡しを行う際に、施設管理者へ設備機器等の運転方法や保守管理方法を説明する機会を設け丁寧な説明を行っており、施設管理者への工夫、配慮が見られた。		

完成又は施工状況写真



機器搬入状況



ダクト施工状況



旧食堂を事務室に改修

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや さとうわたなべ かんとうしてん 株式会社 佐藤渡辺 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	ちゅうぶおうだん しおざわとんねる ほそうこうじ 中部横断塩沢トンネル舗装工事		
工 期	(自) 平成30年10月31日 (至) 令和元年5月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断自動車道建設において、山梨県南巨摩郡南部町塩沢から南部町南部に位置する延長約900mの本線一般部、橋梁部及びトンネル部の舗装工事である。 尚、一般部のアスファルト舗装の他、橋梁部の橋面舗装及びトンネル部のコンポジット舗装を実施した。		
表彰理由 【工事】	本工事は片側1車線の自動車専用道路における舗装工事であり、将来の維持補修を考慮すると、平坦性など高品質な舗装が求められる工事であることから、使用する施工機械において、平坦性施工に優れる外国製自社機械や基準高を自動で読み取るラインリーダー、レーザースキャナ、合材の一定供給量を保つスクリュートなどを複合的に活用し、さらにICT施工におけるマシンコントロールのモータグレーダーやスリップフォームペーパーを使用するなど、快適に走行できるための平坦性向上への取り組みを計画実施し、高品質な舗装を完成させた。 また、周辺地域の清掃活動や地元自治体が主催したイベントへの参加など、地域貢献活動にも積極的な取り組みが見られ、公共工事に対する好印象を与えた。 上記理由により、本工事を表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



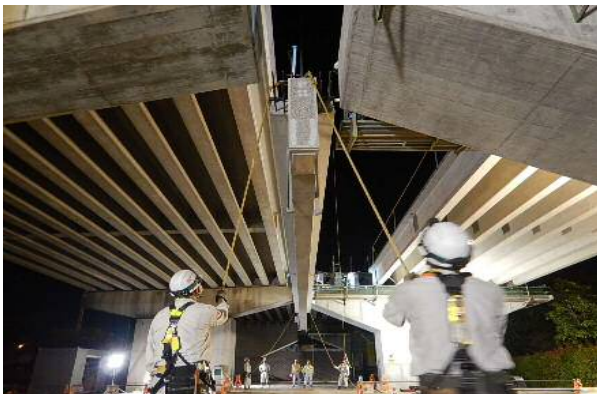
アスファルト(コンクリート)舗装 施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや あべにつこうぎょう とうきょうしてん 株式会社 安部日鋼工業 東京支店		
ふりがな 技術者名	すぎもと まさる 杉本 勝	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	50じゅうごうしんかわしまばし(うがん)じょうぶこうじ 50号新川島橋(右岸)上部工事		
工 期	(自) 平成31年1月17日 (至) 令和2年3月25日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、茨城県結城市小田林から筑西市布川に至る延長7.7kmの一般国道50号結城バイパスにおける新川島橋の右岸側において、PC上部(9径間連続プレテンション方式PCT桁 橋長189.1m)の架設を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、供用中の既設橋梁が隣接する狭い空間での安全な桁架設が求められる工事であるとともに、公営斎場が隣接しており、利用者に対する安全対策と利便性確保が求められる工事であった。 PC桁の架設は、レーザー光を利用して揚重位置の数値管理を行うなど既設構造物への接触防止を徹底した。また、架設作業中は、横断幕を設置するなど道路利用者への注意喚起を行い、99本のPC桁を接触させることなく安全に完了させた。 隣接する公営斎場管理者と週1回の連絡調整を行うなど積極的にコミュニケーションを図ることで、良好な関係を構築して円滑に工事を進捗させた。また、供用線側の道路利用者への配慮として、防護フェンスを設置したり、公営斎場利用者の安全通路確保対策として防護シェルターを設置するなど、第三者への安全対策と利便性確保にも配慮し、苦情等も無く無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、供用中の既設橋梁と公共施設に隣接した現場環境の中で、適切な架設計画を立案し安全で円滑な施工を行った。また、品質・出来形において適正な管理をおこなうとともに、鋼材の防錆対策や橋梁端部のコンクリート表面保護塗装を実施するなど、適切な耐久性向上対策を立案し実施した。 工程に関しては、PC桁の架設を2回に分けて行うなど作業量の平準化を立案し、工事全体を通じて週休2日を確保するなど適切な工程管理を実施した。また、生産性向上チャレンジとして、施工手順の工夫により対象工種で25%の人員削減を実証し、全体工程を1ヶ月短縮する成果をあげた。 安全管理の取組みとして、CIMモデルを積極的に活用し、効果的な安全対策の立案や教育を行うことで、安全意識の高い現場を維持することで、他工事の模範となった。		

完成又は施工状況写真



PC桁架設 施工状況



完 成

ふりがな 会社名	おりえんたるしらいしかぶしがいいや とうきょうしてん オリエンタル白石株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	やなぎまち はじめ 柳町 肇	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30くまがやばいばすかみのちくPCじょうぶこうじ H30熊谷バイパス上之地区PC上部工事		
工 期	(自) 平成30年11月13日 (至) 令和元年7月26日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号熊谷バイパス上之地区の交通安全対策工事において、現道上の既設ポストテンションPC橋の拡幅工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道17号熊谷バイパスの片側2車線を3車線に拡幅する工事の中で、上り線の既設橋梁である星川橋を拡幅する工事である。 本工事は、上下各2車線(全4車線)で交通量は約5万7千台／日があり、夜間交通規制を行い、既設壁高欄の撤去、新桁の架設、その後既設橋梁が通行により振動する中で、床版・横組工(横方向PC工)により剛結する構造を構築したもので、非常に高度な技術を駆使するとともに、施工管理・品質管理を適切に行い工事を無事故で完成させた。 また、令和元年9月20日のラグビーW杯開幕及び前哨戦である9月6日の日本対南アフリカ戦の前に6車線化供用を図るべく、関連する舗装工事、照明工事と密接に連携して工程調整を行い、迅速かつ適切に舗装工事に引き渡した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、既設橋梁への接続方法を現場条件を考慮し、より安全な方法へ変更提案したほか、工期を短縮するための架設方法変更や、既設壁高欄撤去時の車線規制幅員を設計より広く確保することで通行車両の安全確保を行い、事故なく工事を完成させた。 さらに、地域とのコミュニケーションをはかるため、地元住民対象の現場見学会の実施や大型PR看板の設置、清掃活動を行い、苦情等なく施工を進め、公共事業のイメージアップに貢献した。		

完成又は施工状況写真



完 成



床版踏掛版完成

ふりがな 会社名	おりえんたるしらいしかぶしがいいしや とぅきょうしてん オリエンタル白石株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	ほさか みつのぶ 保坂 光信	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30ねんどちよだいしおかBPさいわいちょうたじましたせんこどうきょうじょうぶこうじ H30年度国道6号千代田石岡BP幸町田島下線跨道橋上部工事		
工 期	(自) 平成30年12月12日 (至) 令和元年12月20日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道6号千代田石岡BP事業において、道路交差箇所にてPC跨道橋を整備する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、供用中の一般道路上に橋梁を整備する工事である。 橋梁の本体部分は工場製作であり、良好な品質管理の下製作されていた。 また、現地への運搬に際しては、安全な輸送に努め、架設時の交通規制においても現道利用者および近隣住民への周知を徹底し、混乱なく作業を完了させた。 架設後の作業を含め、施工中の苦情もなく、無事故で品質の良いものを完成させたことは高く評価出来る。 また、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	工場製作時の品質管理、現場施工時の安全管理を確実に行ったうえに、道路利用者、周辺住民への情報提供を十分に行うなど、トラブルを未然に防ぎ、適切な工程管理の下無事故で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



主桁架設状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや はやのぐみ 株式会社 早野組		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H29はるきがわさんぶくこうこうじ H29春木川山腹工工事		
工 期	(自) 平成29年9月8日 (至) 令和元年9月30日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、早川右支川の春木川左岸の斜面において、崩壊の抑制・拡大防止を目的として山腹工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	施工箇所は、標高約1,000mの山腹斜面であり、施工箇所まで徒歩で片道3時間以上かかるなど、厳しい施工条件であったが、UAVによる3次元測量を活用し、地形や現地状況の把握に努め、施工範囲及び工法変更の提案を行い、より良い工事目的物を完成させた。 ケーブルクレーン、モノレール共に延長が1km以上と作業員や資機材の運搬に時間がかかることから、モノレールの乗用動力車の増設や長距離用無線機の活用など作業の効率化を図り、週休二日を達成した。 また、安全教育においては、主たる使用材料であるモルタルの危険有害性について、SDSデータシート等を活用し、作業員の意識向上に取り組んだ。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



法枠工施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやしまだぐみ 株式会社島田組		
ふりがな 技術者名	もりさわ のぶお 森澤 信夫	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	こくどう16ごうはちおうじしかたくらちくぼうさいこうじ 国道16号八王子市片倉地区防災工事		
工 期	(自) 平成31年3月26日 (至) 令和2年2月21日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は国道16号沿いの法面の補強工事であり、法面の安全性を向上させ、法面の崩壊を防ぐ工事である。 主な工事内容は、法枠工(吹付枠 F200-1500×1500) 422m ² 、法面工(ミルク注入 工t=240mm) 122m ³ 、法面補修工(土砂流出止め設置 H=3.0m) 25m、除草工 1式		
表彰理由 【工事】	本工事に着手するため隣接地に工事説明を行った際、過去に官民境界について、隣接地権者より意見があり、境界未確定が判明し、工事の一時中止を行うこととなった。その際にも積極的に隣接地権者との調整を行い、安全性向上のための工事実施について、理解を得て工事完了することが出来た。 また、働き方改革を踏まえ週休2日に取り組んでいるうえに、工事の出来映え、品質も良好であり、他工事の模範となることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人は、本工事の他に対策が必要と思われる法面等を発見、報告するとともに、豊富な経験を生かし応急対策等を提案するなど、技術的判断に優れ、優れた施工に努めたことは、他の模範となることから、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



施工前状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや にしこうむてん 株式会社 西工務店		
ふりがな 技術者名	いのうえ こうきち 井上 浩吉	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H31とねだむつうしんようてつとうとそうこうじ H31利根ダム通信用鉄塔塗装工事		
工 期	(自) 令和元年6月6日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、利根川ダム統合管理事務所に設置されている通信用鉄塔の塗装を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の通信鉄塔の塗装塗り替えを行う際、塗膜に基準値(0.01%)を超える有害物質(鉛)が含有していたことから安全対策にあたって、仮設足場の周囲を板張りで完全防護すると共に、クリーンルームや外気送風設備を設置し、外部(第三者)に鉛の粉塵を一切飛散させない安全対策を実施した。また、作業員自身が鉛中毒にならないよう電動ファン付マスク及び化学防護服を着用し、作業時毎に防護服の破棄を徹底し、作業現場を鉛で汚染させないよう安全に十分配慮しながら作業を行った。 塗膜剥離作業においては、塗膜除去後の素地調整を入念に行い塗膜が完全に密着するよう温度(5℃以上)・湿度(85%以下)管理の徹底及び標準塗膜厚の2倍程度の厚みで、塗装を行い耐久性を高める施工を行った。また、週休2日制(4週8休)に取り組み、工程管理を的確に行い現地作業が約1ヶ月早く終了した。 以上の事から、非常に優れた施工管理を実施し、事故無く良好な施工を行ったことは、他の工事の模範となるものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、塗膜剥離作業にあたって有害物質(鉛)を外部に飛散させないよう鉛防護の安全対策及び作業員の体内の鉛蓄積量を検査し、鉛蓄積量が基準値を超えた作業員は、作業させないよう健康管理に配慮する必要がある。 本技術者は、通信用鉄塔建設年代から既存の塗膜に鉛が含有していることを推測し、発注者に対し塗膜分析が必要である旨の報告を行い、鉛防護対策の施工方法について労働基準監督署と協議を実施し、適切な施工方法の提案を発注者に行った。発注者に知見の無い施工上の課題となる条件への対応につき適時・的確に監督職員と協議を行い円滑に工事を進捗させた。また、作業員の鉛蓄積量の健康診断を適時実施し、健康管理に対する配慮が行き届いていた。労働基準監督署の鉛防護対策の立ち会い検査において指摘を受ける事なく、AEDの設置や作業員のアルコールチェック、超音波剥離機による鉛粉塵飛散低減の試験を実施する等、創意工夫をもって施工した。		

完成又は施工状況写真



既設塗膜剥離施工状況



完成

ふりがな 会社名	しみずとこうかぶしがいいしゃ 清水塗工株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30こくどう357ごうまいはまおおはしうがらんぶきょう(やまがわ)とそうこうじ H30国道357号舞浜大橋右岸ランプ橋(山側)塗装工事		
工 期	(自) 令和元年9月5日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号舞浜大橋右岸ランプ橋(山側・海側)において、東京都江戸川区臨海町5丁目地先に位置する、全長約187mの鋼単純非合成鉄桁(5連)のP2からA2径間(上下線の約99m区間)の経年劣化した塗装を重暴食塗装に塗り替える工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、近隣に大規模な都営アパートが立地しており、同一工区内に24時間出入りする大型車専用駐車場及び橋梁部に大規模な添架物があったため、周辺住民への配慮や駐車場関係者及び橋梁添架企業者への調整が重要な工事であった。 そのような条件下で、工事による一般交通や駐車場利用者への影響を把握・検討しながら、関係機関や他企業との調整、及び周辺住民への事前告知案内を行い、円滑な施工を行った。また、大型車専用駐車場出入口の上空足場については、作業空間の確保、施工性を勘案しパネル式足場を選定した。なお、既設塗膜除去においては、成分調査を実施し、施工時期を考慮した剥離工法の選定、作業員の安全対策及び適正な産廃処理を行い、限られた時間の中で工程を遅らせることなく安全に工事を進めた。 さらに、工事現場周辺での清掃作業をはじめ、台風対応等には積極的に取り組んだりし、週休2日の確保に取り組みつつ、慎重かつ円滑に作業を行うことで、無事故で完了させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



桁下面のケレン作業状況



完成

ふりがな 会社名	しよーぼんどけんせつ かぶしがいいしゃ かんとうしてん ショーボンド建設 株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	しみず きよひこ 清水 清彦	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	へいせい30・31ねんど こくどう298ごう しおさとばし たいしんほきょうこうじ 平成30・31年度国道298号潮郷橋耐震補強工事		
工 期	(自) 平成30年11月21日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道298号において潮郷橋の1橋脚について耐震補強を行ったものである。主な工種としてRC巻き立て補強、場所打ち杭(φ1,200mm L=47.0m)6本、支承取替2基、水平力分担構造2基、橋梁付属物工(排水施設)1式を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一級河川中川を渡河する潮郷橋の橋脚1基の耐震補強であり、高架橋桁下の低空頭かつ狭隘な現場条件での施工であった。 ①施工箇所の空頭高さが5m程度しか無く、クレーンでの土留め鋼矢板の搬入が困難であったため、パイルランナーを使用し、仮置場から施工位置まで鋼矢板を運搬する工夫を行った。 ②支承取替施工にあたっては、対象橋梁上を走行する交通を解放しながらの施工であるため、桁の伸縮・車両通過時の振動や地震時の揺れ等が、特にジャッキアップ時にジャッキ本体に伝わるのが安全に施工を進める上での懸念事項であったが、滑り機能と回転機能を持たせたジャッキとスライディングプレートを採用し、桁の揺れがジャッキ本体に伝わらないことを可能にしたことで、既設構造物への安全確保だけでなく施工性の向上も図り、工程の遅延のない施工を行った。 ③コンクリート打設にあたっては、品質向上のため、コンクリートが初期凍害を受けないよう、火を使わず温度管理が容易な加熱養生シートを導入して安全かつひび割れ抑制する工夫を行っただけでなく、維持管理の観点より橋梁上部から伝わってしまう雨水を考慮し、拡幅部天端の勾配調整を提案・施工し、浸水や水溜まりのできないものに仕上げる等工夫を随所に施した。さらに場所内杭の鉄筋かごのスペーサーを事前マーキングし、スペーサーを千鳥配置することで施工性向上と共に精度の高い組立てを実施した。以上の様々な工夫や取り組みにより高い品質を確保し、安全に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人兼監理技術者は、当該工事の主旨・目的を的確に捉え、現場状況を適切に把握し、遅滞のない関係機関調整等を行い、計画的な現場管理・工程管理により無事工事完了させた。 また、工事期間全般において積極的な監督職員との打合せ・調整を行い、的確な資料の提示・回答を行うとともに、下請業者にも適切な指示を行い円滑に工事を進めた。 その他、「夏休み親子見学会」の内容を自ら提案し、一般見学者への説明をわかりやすく丁寧に実施するなど、積極的な取り組みを行った。		

完成又は施工状況写真



パイルランナーを用いた鋼矢板搬入作業支承取替の為のジャッキアップ



加熱養生シートによるコンクリート養生マーキングによる鉄筋カゴのスペーサー千鳥配置



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや たかはしばえんどぼく 株式会社 高橋芝園土木		
ふりがな 技術者名	よしみ かずお 吉見 数男	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H31こがかんないかりゅうぶかせんいじこうじ H31古河管内下流部河川維持工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川左岸115.0km～131.0kmの区間において、堤防除草工、堤防養生工、高水敷除草工、清掃工、維持工及び状況把握を行う工事である。 なお、堤防養生工については、利根川左岸119.5km～思川右岸2.5kmの区間内で芝養生を実施した。		
表彰理由 【工事】	本工事の除草区間内には、地域性・施工性により手刈りや先行刈りなど特殊な施工を要する区間が複数存在するが、それらを踏まえて適切な除草計画を立案し、苦情無く除草を実施した。 また、台風19号による被災箇所の調査においても、管轄外の南摩地区や思川区間においてドローンを活用した空撮やTS測量を速やかに実施するなど、迅速に人員と機材を確保し的確に対応した。 加えて、安全協議会古河支部において幹事を務めるなど安全管理・教育についても積極的に取り組み、無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、発注者から急遽作業の実施を要請された台風19号による栃木県南摩地区、野木地区の被災箇所調査において、施工範囲外にもかかわらず人員およびドローン、TS等の調査機器を速やかに確保し、調査計画や緊急対応の施工計画の立案および施工に関して積極的かつ的確に実施した。 また、台風15号の被災地応援に関して、休日でありながら迅速に出動要請に応じ、無事に千葉県富里市役所へ土のう袋を届けた。 以上、維持工事の特殊性でもある緊急的な要請に対して、積極的かつ的確に対応し、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



台風19号漂着物撤去状況



南摩川緊急対応 完成

ふりがな 会社名	はたやかいはつ かぶしがいいしや 畑八開発 株式会社		
ふりがな 技術者名	はた しゅういち 畑 修一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30・31ちゅうぶおうだんじどうしゃどういじこうじ H30・31中部横断自動車道維持工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断自動車道の御影料金所から八千穂高原IC間(22.4km)において道路巡回や道路付属物補修、除草工や応急処理工など、道路の維持管理を行った維持工事である。		
表彰理由 【工事】	中部横断自動車道は、数少ない直轄で整備し管理している高速自動車国道(高速道路)で、一般道以上に安全への配慮が求められる道路であるが、常に適切な管理体制を確立して、落下物や事故などの緊急出動に24時間、365日、迅速に対応した。特に冬期の維持管理においては降雪時の除雪は勿論、冬用タイヤ規制においては約30名以上の要員が必要となるが、遅滞なく確保して迅速に現場に配置し規制を実施するなど、常に高速道路の安全通行を見据えた仕事を主体的に行った。また、H30年4月の新規開通により管理延長が約3倍となったが、従来同様の迅速な維持管理を遂行し無事故で工事を完了した。 加えて、先の台風19号では、中部横断自動車道においても数力所の法面崩落が発生したが、事前通行規制の全線通行止めに伴う要員確保に加え、同時に土砂撤去や道路清掃の作業員や資機材を確保して夜を徹して応急復旧作業を行い早期の交通解放に寄与した。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として豊富な経験と技術力を生かし、責任をもって監督職員と綿密な協議を行い、維持工事特有の現場に即した施工のために、施工方法を自主的に提案したり、迅速かつ柔軟に対応して高速道路の維持管理に努め無事故で工事を完成させた。 また、安全確保のため定期的に高速道路上での作業を想定した巡回員や運行員などの安全訓練を実施するなど常に高速道路を念頭に安全意識を高く持って行動した。 加えて、佐久南管理ステーションでの景観に配慮した花のプランター設置や、定期的なIC周辺の清掃活動の実施、冬期においては管理ステーション周辺の地先道路や歩道橋の除雪を行うなど地域貢献に積極的に取り組み、工事のイメージアップにも貢献した。		

完成又は施工状況写真



法面崩落復旧作業施工状況



除雪作業と冬用タイヤ規制実施状況

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃさとうこうむてん 株式会社佐藤工務店		
ふりがな 技術者名	ふくだ きよし 福田 清	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H30・31もおかかんないいじかんりこうじ H30・31真岡管内維持管理工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、真岡出張所管内(茨城県筑西市、栃木県真岡市)において除草工、堤防養生工、河川維持工及び出水時・地震時の状況把握業務を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、真岡出張所が所管する小貝川左右岸の広域的な範囲にわたり、除草作業をはじめ堤防、護岸等の維持修繕、不法投棄や洪水等の漂着物による塵芥の収集・処分、河川管理上の支障物の撤去等、緊急時のみならず平常時においても迅速かつ臨機な対応により施工を行った。 除草工においては、操縦者の安全対策として新技術の施工機械(ハンドガイド式草刈機)を使用し安全性向上を図った。また、散歩やサイクリングの堤防天端利用者に対しては、飛び石対策を行うとともに作業員全員(交通誘導員含む)が無線機を所持し、施工範囲への利用者の接近時には、この情報を全員が共有しその都度作業を止めるといったきめ細かい除草作業により、広範囲にわたる工事でありながら2年間無事故で工事を完成させた。 また、台風19号により被災した自治体へのブルーシート及び土のう袋の運搬作業においても迅速に人員を確保し、臨機で的確な対応がなされた。		
表彰理由 【技術者】	真岡出張所管内の小貝川は河床勾配が急で川幅が狭く、他河川と比較して小雨でも水位上昇が早いため、気象情報を注視し、早い段階から雨量及び基準観測所上流の水位情報の収集に努め、氾濫注意水位の超過が予想される場合には迅速かつ的確な対応体制を構築し状況把握業務を実施した。 また、維持工事は施工範囲が広いため、より多くの沿川住民・河川利用者等と接する機会が多いが、積極的なコミュニケーションをとり良好な関係を構築し施工を行った。 この結果、特に苦情やトラブルもなく広範囲にわたる工事を2年間無事故で完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



新技術の施工機械での除草状況



ブルーシートの荷下ろし状況

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや はまやぐみ 株式会社 浜屋組		
ふりがな 技術者名	かつさい ひとし 葛西 仁	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30・31やいたかんないいじこうじ H30・31矢板管内維持工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、矢板出張所管内の道路保全を目的とした国道4号の維持管理工事である。管理延長は、栃木県宇都宮市平出工業団地から福島県西白郡西郷村までの約68.8kmである。主な工種は、舗装工（パッチング）、除草工、道路除雪工、応急処理工である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、約68.8kmの広域な施工範囲を有し、ゲリラ豪雨、大雨や台風等の異常気象や交通事故処理等、24時間の緊急対応が求められる工事であり、2年間という長期間に渡り事故なく適切かつ安全に工事を完了させた。 また、冬季においては施工範囲の約9割が寒冷地域、約4割が積雪寒冷地域という地域特色がある中で現地状況、気温、道路構造等を考慮した凍結防止材の散布等、適切な冬季路面管理を行った。 特に令和元年10月の台風19号の対応にあたっては、複数の被災箇所が同時に発生している中、会社一丸となり被災状況の把握・報告を行い、法面崩落箇所の応急復旧を始め、河川からの流木撤去、民地敷地へ流出した土砂撤去等に尽力し早期解放に努めた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、出張所関係各社間で設立している矢板支部安全協議会の幹事を務め、協議会では中心となって関係各社と統一的な安全管理方針などの調整を図り、出張所管内工事の無事故に大きく貢献した。 昼夜を問わない緊急時の対応についても、経験を生かした的確な状況把握と適切な人員配置、作業指示を行い、迅速な対応に努めた。 特に、大雨時における冠水処理については、早期に現場に駆けつけ通行車両へ適切な注意喚起を行い、現地条件に合わせた的確な位置への土嚢設置やポンプによる冠水処理を行い早期規制解除へ大きく貢献した。		

完成又は施工状況写真



法面崩落応急復旧状況



冠水対策状況

ふりがな 会社名	にほんはいうえい・さーびすかぶしがいいしゃ 日本ハイウェイ・サービス株式会社		
ふりがな 技術者名	ひの ゆきお 樋野 幸雄	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30・31かすかべいじこうじ H30・31春日部維持工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、春日部国道出張所管内(管理延長L=約77km)の一般国道4号、16号、4号バイパス及び東埼玉道路における道路巡回工、舗装補修工、道路付属物設置工、道路構造物補修工、道路除草工、道路清掃工、緊急処理工等を行う道路維持工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、春日部国道出張所管内の道路を良好に維持し、利用者の安全を常時確保するため、24時間365日の連絡体制及び緊急出動体制を確立し、交通事故や異常気象等において迅速に対応し道路の保全に努めた。 春日部国道出張所管内の管理延長は約77kmと広域な範囲を受け持ちながら、異常箇所の早期発見とその応急対応、行政相談等に対して迅速かつ適切に対応した。 また、台風19号においては、複数の冠水箇所での通行止めで適切な迂回路設定をし迅速に交通誘導を開始し交通解放まで適切に対応したことは高く評価され表彰に値する。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、維持工事の現場代理人として管理区間内の地域特性や要注意箇所を熟知しながら、2年間を通じ休祭日や夜間も含め緊急時に迅速にかつ的確に対応を行った。 その間においても管内の路面や道路付属物等の調査、点検を実施し、補修計画の立案、発注者への具体的な提案を行い良好な成果をあげている。 また、各種作業における工程調整や施工管理も適切に行っており、これらの姿勢は他社の模範となるものであった。		

完成又は施工状況写真



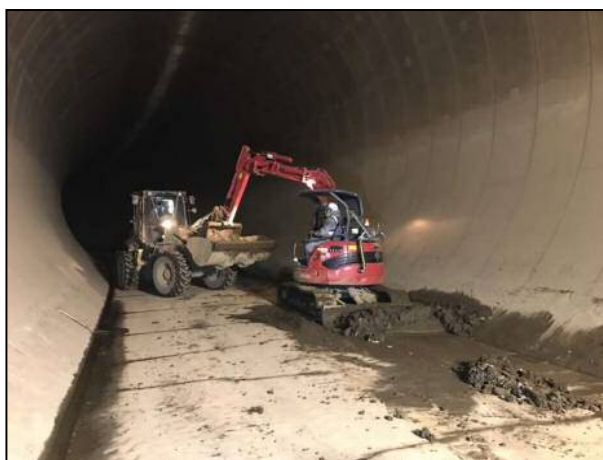
台風19号通行止め状況



路面補修完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ おくむらぐみ とうきょうしてん 株式会社 奥村組 東京支店		
ふりがな 技術者名	いしかわ よういち 石川 洋一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30しゅとけんがいかくほうすいろどしゃてつきょうじ H30首都圏外郭放水路土砂撤去工事		
工 期	(自) 令和元年7月24日 (至) 令和2年3月18日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、首都圏外郭放水路(深度約60m)のトンネル内に堆積した土砂の撤去及び搬出を行うものである。主な工事内容は、清掃工 約3,800m ³ 、囲ぎよう堤整備工 1式、仮設工 1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、首都圏外郭放水路のトンネル内に堆積した土砂を撤去する目的として、地下約60mでの坑内作業や降雨などの出水時には施設内に水が流入する恐れもある厳しい施工条件下で、降雨時での退避計画の作成やトンネル内の監視カメラの設置など事故防止に関する必要な安全対策を行い、無事故で工事を完成させた。 さらに現地確認の結果、施工土量の増に対しても、土砂の搬出先での他工事との工程調整やトンネル坑内の土砂量に応じた建設機械の導入など、的確な工程管理のもと、完全週休二日制の確保しながらも、予定より早くトンネルを供用可能な状態にすることができた。 なお、地下60m、トンネル延長約1.2kmという施工現場では、作業員の日々の移動だけでも重労働であり、かつトンネル内という狭隘箇所での作業にも関わらず無事故で完了できたことは、週休2日制により休養を多めに確保できたことが一助になったと思われる。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として、他工事と競合する土砂の搬出及び運搬方法について、他工事と運搬時期の調整や、トンネル坑内の土砂量の増減に応じた建設機械の配置計画など、工期に支障が生じないよう調整を行い、完全週休2日の達成や工期短縮を実現するなど、的確な工程管理及び調整能力を発揮した。 また、トンネル坑内での作業となるため、日々の気象情報の把握や監視カメラや警報器の設置など作業員の安全確保を図るため、各種安全対策の実施し、無事故で工事を完成させた。 以上、難しい作業条件ながらも丁寧かつ確実に取り組み、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



トンネル内土砂撤去状況



完成

ふりがな 会社名	だいしょうけんせつかぶしがいいしゃ 大勝建設株式会社		
ふりがな 技術者名	ほりえ しゅうた 堀江 秀太	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30かなざわこくどうかんないきようりょうほしゅうほかこうじ H30金沢国道管内橋梁補修他工事		
工 期	(自) 令和元年6月22日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号において、神奈川県横浜市金沢区福浦3丁目地先の柴高架橋の耐震補強対策として、橋梁下部(橋脚及びフーチング)のコンクリート巻立て及び落橋防止装置の工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道357号柴高架橋の耐震補強工事であり、高架下は八景島にあるレジャー施設の駐車場として利用されているため、施工計画にあたり関係者との調整が必要であり、現場周辺には閑静な集合住宅があり、騒音対策等の配慮が必要であった。 また、橋脚の既設鉄筋位置から落橋防止装置のブラケット形状変更や橋脚コンクリート巻立て工のPC鋼棒貫通工に伴う補強鉄筋の修正設計などが必要となった。これらの条件などから、工期内に工事を完成するため、繊細な工程調整を求められる工事であったが、品質・出来形も適切であり高く評価できる。 また、週休2日の取組においても積極的に行い、現場閉所率28.5%以上を達成し、現場環境改善の取組を行った。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人は、当該工事に必要な現場状況を適切に把握し、遅滞のなく関係機関及び地元等との調整を行い、計画的な現場管理・工程管理により、無事に工事を完成させた。 また、工事期間全般において積極的な監督職員等との打合せ・調整を行い、的確な資料の提示・回答を行い、円滑に工事を進めた。 さらに、地元関係者と積極的なコミュニケーションを図り良好な関係を築いたことで、トラブルもなく円滑に工事を進めることができた。		

完成又は施工状況写真



完成



鉄筋組立状況

ふりがな 会社名	しょうわけんせつ かぶしがいいしゃ 昭和建設 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30・31みとこくどういじこうじ H30・31水戸国道維持工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道6号・50号・51号水戸国道出張所管内(管理延長L=約76km)における道路維持工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事には道路を適切に維持管理するために道路状況を的確に把握し、適切かつ迅速な対応が求められている。 施工業者は、維持工事の内容及び趣旨を理解し工事にあたるとともに配置技術者にも管内の沿道状況を把握している者を選任し、突発的な事象にも的確に対応しながら工事を進めた。 また、自社による道路点検や補修等に関する提案を積極的に行うことにより適切な時期に効率よく作業を実施した。緊急時にも迅速な体制確立と適切な対応が図られており、災害発生時には現地へ迅速に出動し対応するとともに地域への支援活動にも積極的に参加し貢献したことは高く評価できる。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



路面補修施工状況



完成

ふりがな 会社名	いしかわけんせつかぶしがいいしゃ 石川建設株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30さかいのちょうちさきていぼうのりめんほしゅうほかこうじ H30境野町地先堤防法面補修他工事		
工 期	(自) 平成30年10月19日 (至) 令和元年5月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、桐生川右岸境野町地先において、イノシシによって荒らされた堤防法面(L=829m)を補修するとともに補強シートで保護する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事施工では、熟練オペレータでなくとも短時間で法面を仕上げる事が出来るICT技術(マシンコントロール油圧ショベル)を用い作業環境の向上と作業効率性アップに努めた他、週休二日制施工にも積極的に取り組んだ。 また安全面においては、作業員に被災者の視点を体験することが出来るVR技術を用いた安全教育を行い意識の向上を図った。 その他、未来の担い手育成を目的とし、地元大学の学生を対象とした現場見学会(ICT重機の操作体験等)を実施し、見学会の様子が地元TVニュースで放映されたり新聞にも掲載されるなど地域貢献も図り無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



イノシシ対策ネット施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや ひがしにほんどぼく 株式会社 東日本土木		
ふりがな 技術者名	いしかわ ゆうじ 石川 雄二	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H30・31よべちさきこうすいじきせいびこうじ H30・31五十部地先高水敷整備工事		
工 期	(自) 平成30年9月13日 (至) 令和元年7月10日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、渡良瀬川左岸37.6km～39.8km付近の足利市五十部町地先において、高水敷の樹木の伐採、除草及び整地等の整備を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	当該施工は、樹木等が繁茂した約170,000m ² の高水敷において、整備後の利用予定に合わせ、広範囲な樹木等の伐採、河川中州掘削土砂による整地を行った。 伐採・伐根後の高水敷は多数の玉石があり、中州掘削土砂運搬のための運搬路を敷鉄板による養生とした場合、移動や敷設が発生して時間ロスとなることから、四輪駆動の重ダンプトラック(30t・25t)を採用するとともに、運搬土砂の敷均しが広範囲であったため、丁張りによる対応では多くの時間と労力が必要となることから、ブルドーザーのマシンコントロールを採用し、効率化を行った。 また、整備後の高水敷利用予定に合わせ、適切な工程管理を行った。 そのほか、伐採後の樹木を人が持てる程度に玉切りし、一般への無償提供を行うなど地域貢献にも積極的に取り組んだ。		
表彰理由 【技術者】	上記のとおり、広範囲な樹木の伐採、河川中州掘削土砂による整地を行った工事である。 現場状況及び整備後の高水敷利用予定等を考慮し、中州掘削土砂運搬のため四輪駆動の重ダンプトラック(30t・25t)を採用するとともに、運搬土砂の敷均しには、ブルドーザーのマシンコントロールを採用し、効率化を行った。 これらの工夫を当該技術者が主導して提案に努めた。また、施工中における整備後の高水敷利用予定内容の変更等に対応し、事故なく工事を完成させ、現場代理人兼監理技術者としての能力を最大限発揮された。		

完成又は施工状況写真



掘削土砂積込運搬施工状況



完成

ふりがな 会社名	とうてつこうぎょう かぶしがいいしゃ たかさきてん 東鉄工業 株式会社 高崎支店		
ふりがな 技術者名	すずき けんじ 鈴木 健次	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1こどう17ごうかみさのこうかきようほかきようりょうほしゅうこうじ R1国道17号上佐野高架橋外橋梁補修工事		
工 期	(自) 令和元年8月24日 (至) 令和2年3月24日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号群馬県藤岡市岡之郷地先から高崎市和田多中町に架橋する、上佐野高架橋外2橋(新温井橋、倉賀野高架橋)において「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(国土強靱化対策)の一環として橋梁保全工事を実施したものである。 主な工事内容は以下のとおり。 ・断面補修工27㎡・表面被覆工4563㎡・鋼桁補強工22箇所・支承補修工1式等		
表彰理由 【工事】	本工事では、上佐野高架橋等に於いて、コンクリート片落下などの第三者被害を予防するための措置として、桁下の交差道路部や公園部等を対象に、コンクリート断面欠損箇所の補修と併せて表面被覆工の施工を実施したものであるが、施工にあたっては、桁下変則交差点の交通を確保しつつ、制約された狭隘な作業環境の下での足場施工や、落下飛散などの工事に伴う第三者被害防止対策に加え、施工箇所が住宅密集地と隣接することから、地域住民の生活環境に十分配慮した施工が求められた。 受注者は、このような厳しい現場条件を正確に把握し、詳細な施工計画に基づく道路管理者及び交通管理者調整により、桁下交差点の交通確保と狭隘な作業環境での施工に対処するとともに、シート養生による落下飛散防止対策を徹底。さらに、地域住民に対し「工事のお知らせ」チラシを用いた積極的な進捗状況の提供や、沿線の道路や公園の清掃整備作業を行うなど、積極的な地域コミュニケーションに努め工事を円滑に完成させ、さらには地域住民より感謝の声を頂くなど、他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事では、施工箇所が住宅密集地と隣接することから、地域住民の生活環境に十分配慮した施工が求められた。 対応にあたり当該技術者は、住民目線に立ち「工事のお知らせ」チラシを用い、積極的に工事の進捗状況を地域住民に対して発信するとともに、道路清掃や公園整備作業などを行うことで、地域と良好なコミュニケーションを図り、地域から信頼される工事を行った。 さらに、工事全般を通じては、施工、工程、安全対策などについて、適切な管理を行うとともに、連絡調整も密に行い、円滑に無事故で工事を完成させたことは、他の模範となる技術者であった。		

完成又は施工状況写真



断面修復工(はつり込み)施工状況



完 成

ふりがな 会社名	せきぐちこうぎょうかぶしがいいしゃ 関口工業株式会社		
ふりがな 技術者名	まつおか もりお 松岡 守男	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H31おなぎがわかんないさがんいじかんりこうじ H31小名木川管内左岸維持管理工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、小名木川管内の左岸における堤防除草工、養生工及び河川維持管理等を行う工事である。 (除草工1式、堤防養生工1式、塵芥処理工1式、雑工1式、階段工1式、舗装工1式、仮設工1式、情況把握業務1式)		
表彰理由 【工事】	本工事は、人口や資産、社会経済活動の中核機能が集中している荒川下流部において、河川利用者が非常に多く厳しい現場条件の中、荒川左岸の堤防除草や河川管理施設の維持修繕作業のほか、夜間・休日であっても急遽の出動、対応が生じたが、適切な工程管理によって週休2日(4週8休以上)を達成するとともに、事故なく工事を完成させた。 とくに、台風15号通過後、休日に急遽生じた千葉県館山市への緊急救援物資輸送や台風19号接近に伴う土のう運搬・設置及び台風19号通過後の緊急用河川敷道路の啓開、高水敷における漂着物の処理では、迅速な対応と機動性を発揮し、被災箇所の復旧・補修も確実かつ丁寧な作業を実施した。 また、地域イベントに参加するだけでなく、必要な要請に可能な限り協力するなど、工事のアピールや地域とのコミュニケーションを積極的に行った姿勢・対応は評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	当該現場代理人兼監理技術者は、専門的な知識及び技術力をもって、適切に施工管理し、安全・円滑に工事を完成させたことは高く評価できる。 とくに、広範囲にわたる現場を常時監視し、平常時に現場で異状等を発見した際には監督員へ連絡し適切に補修等に対応、緊急時には夜間・休日であっても体制を整え現場に急行し迅速に現場対応を行った。 また、当該工事を確実に実施することのみならず、小名木川出張所管内の安全協議会(関係施工業者)をまとめるとともに、自らが中心となって積極的に地域に協力し、工事アピール・コミュニケーションを図るなど、他の技術者の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真



堤防除草工



緊急用河川敷道路啓開

ふりがな 会社名	SMCLびるてくのすかぶしがいいしや SMCシビルテクノス株式会社		
ふりがな 技術者名	おろく こうじ 小禄 康二	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こくどう ごう しんあさかわばしいしんほきょうこうじ 国道16号BP新浅川橋耐震補強工事		
工 期	(自) 平成30年9月3日 (至) 令和元年11月15日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は対象橋脚(P4橋脚、P5橋脚)にコンクリート巻き立工、変位制限装置、制震装置設置することにより構造物の安全性の向上を図るための工事である。 主な工事内容は、制震装置製作工 1式、変位制限装置製作工 1式、制震装置工 1式、変位制限装置工 1式、橋脚巻立て工 1式、現場塗装工 1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事の対象橋脚は河川の中央に位置し、水みちを切り替える瀬替えを行い、工事用道路を整備したうえで橋梁耐震補強工事を施工したものである。 当該工事を実施する中で、河川上流部に隣接する鉄道橋の補修工事も同時期に行われることが判明した。双方の現場出入りには、一般車両も通行する狭隘な堤防道路を回さなければならぬため、安全確保に留意し、近隣住民や周辺道路利用者等への影響を極力小さくするよう緊密に工事間調整及び関係機関協議を行い、工事完了することが出来た。 工事の出来映え、品質も良好であり、他工事の模範となることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、非出水期施工の制約の中、全国的に入手困難となった耐震補強工事を行ううえで必要なロックボルトの入手手配を遅滞なく行ってきたが、非出水期での完了が見込めない状況となった。こうした予期せぬ状況の中、仮設工(吊り足場)の見直しを行い、また、綿密な工程管理や施工方法の立案により、工期短縮、安全施工、近隣住民や周辺道路利用者への影響の軽減に努め、円滑に工事を進める事が出来た。 さらに、周辺道路利用者への安全確保、近隣住民の理解と協力を得るために、積極的にコミュニケーションと工事情報提供、迂回路の周知徹底を行った事で、信頼を得ると共に、地元要望等に対しても、的確、迅速に対応したことで、好印象を与える事が出来た。 豊富な経験を生かし、監理技術者として技術的判断に優れ、優れた施工に努めたことは、他の模範となることから、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



工事用道路施工状況



完成

ふりがな 会社名	すばるこうぎょう かぶしがいいしゃ とうきょうえいぎょうしょ スバル興業 株式会社 東京営業所		
ふりがな 技術者名	いしかわ さとる 石川 悟	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H31たまがわかりゅういじかんりこうじ H31多摩川下流維持管理工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、田園調布出張所管内の堤防除草、護岸等管理施設の維持修繕、不法投棄等による塵芥の収集、処分及び状況把握業務等を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所は、田園調布出張所管内となり河川利用者が非常に多く、施工範囲も広範に渡る工事である。堤防除草においては、河川利用者及び車道への飛び石などの防止対策として、障害物や車道付近の場所に小石等の飛散が極めて少ない肩掛け式草刈機を使用し、危険リスク軽減に努めた。 緊急時の対応として、台風15号による影響により発生した倒木処理など次期台風が迫る限られた期間の中で、現地状況を勘案し、施工方法の提案を行うとともに夜間の交通規制などを行いながら積極的に除去作業を行い完了させた。また、台風15号では、災害対策本部からの要請を受けて、災害復旧資機材の運搬を行うなど、災害活動も積極的に行った。 また、施工箇所周辺の住民からの意見を踏まえつつ、住民へ配慮しながら施工を実施した。これらの対応により、施工箇所が複数に点在し関係者との調整事項が多かったが、工事を円滑に進め無事故で完成させたことは、他工事の模範となるものであった。		
表彰理由 【技術者】	本工事では、多くの河川利用者、点在する工事箇所に対応しなければならなかったが、当該技術者は、高いマネジメント能力を発揮し、工程管理と施工管理を実施し、効率的かつ無事故で工事を完成させた。 また、当該技術者は、監督職員の指示に対しても、作業環境、地形等を踏まえた適切な協議と施工を実施したほか、下請業者に対する指導や指示も的確であり、日頃より各現場での作業状況の把握に努め、地域からの要望、苦情に対しても迅速かつ適切に対応した。 ほか、緊急時の対応として、出水後の倒木処理についても、現地状況を勘案し、施工方法についての提案を行うなど積極的に取り組み、次期出水が迫る限られた期間のなかで除去作業を完成させた。		
完成又は施工状況写真			
			
除草施工状況		完成	

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや えす・けい・でい 株式会社 エス・ケイ・ディ		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30・31おだわらいじこうじ H30・31小田原維持工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、小田原出張所管内(管理延長＝約38.2km)の一般国道1号、小田原箱根道路、箱根新道における道路の維持管理を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は小田原出張所管内の道路を常時良好な状態に保つための維持工事であり、緊急時には迅速かつ適切な対応が要求されるものである。 施工業者は、日常の道路巡回や行政相談による舗装補修、除草等の対応を図るとともに、緊急時による連絡体制を確立し、突発的な事象の発生にも迅速かつ適切に対応を図った。 特に、令和元年10月の台風19号では社内の体制を早急に確立するとともに、現地へ速やかに出動し、倒木や排水処理、道路法面の災害復旧工事を行った。 また、冬期の除雪作業では気象状況をこまめに把握し、事前準備を入念に行うとともに、降雪の多い箱根新道においては、スタック車両の発生を抑制するため、麓に大型モニターを設置して、利用者に山頂付近の降雪状況を伝え注意喚起を図るなどの工夫がなされた。 工事全般にわたり、迅速かつ適切に対応を図るとともに、冬期の除雪対応も創意工夫を行い、優れた施工がなされたことは評価できる。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



災害対応(倒木処理)



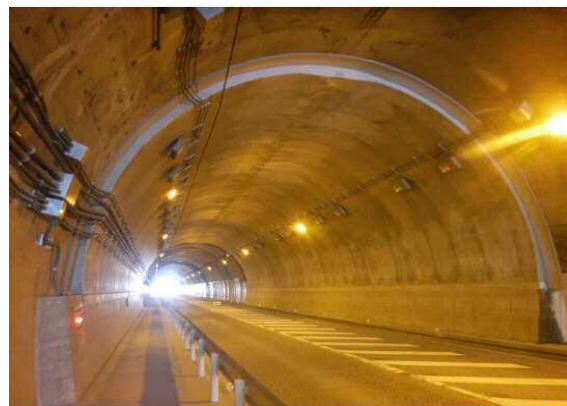
除雪作業(大型モニターによる注意喚起)

ふりがな 会社名	こくどかい はつこうぎょう かぶしきがいしゃ 国土開発工業株式会社		
ふりがな 技術者名	とりうみ もとのぶ 鳥海 元伸	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あつぎしゅつちようじょかんない とんねる ほしゅうこうじ 厚木出張所管内トンネル補修他工事		
工 期	(自) 令和元年5月29日 (至) 令和2年3月25日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道246号において、神奈川県山北町、秦野市に位置する、諸淵トンネル及び新善波トンネルにおいて補強・補修工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、既設トンネル内面にプレキャスト覆工(PCL版)を設置し、トンネルの補強を行うものであり、構造物特有の厳しさへの対応が特に必要な工事であった。 トンネル内面の複雑な形状に対応するため、PCL版製作において、内面形状の詳細な把握を行い円滑な施工に努めた。 また、トンネル内の通行止めが必要となることから、関係機関との協議・調整を行い、道路利用者への看板、チラシ等で事前周知を実施し、安全管理にも十分配慮し、無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、国道246号の片側2車線の通行止めが必要となるため、道路切り回しを行い反対車線のトンネルにて対面通行により工事を完成させた。 当該技術者は、道路切り回しにおける対面通行の警察協議及び地元町会への周知について、積極的に提案するなど取り組む姿勢は高く評価出来るものであった。		

完成又は施工状況写真



PCL版設置の施工状況



完成 諸淵トンネル工(補強工)

ふりがな 会社名	たいけいけんせつかぶしがいいしゃ かんとうしてん 太啓建設株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	てらの まさのり 寺野 昌徳	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30かながわかんないたいしんほきようこうじ H30神奈川管内耐震補強工事		
工 期	(自) 令和元年6月21日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、国道15号旭高架橋において橋脚巻き立て及び橋梁補修を行うと共に、国道1号矢沢高架橋において橋面防水及び切削オーバーレイを行うものである。		
表彰理由 【工事】	旭高架橋においては、高架下が占有者の運営する駐車場内での施工で、狭隘な作業スペースでの制約条件が大きい中、飛散防止などの第三者への予防措置として、飛散が少なく、騒音発生が少ないバキュームブラスト工法で下地処理を実施した。また、橋脚周辺をブルーシートのカーテンで覆い、駐車車両への粉じん対策を実施し、駐車利用者からの苦情等がなく施工した。 コンクリート養生では、湿潤・保温養生効果が長期間保持可能なシートを採用し、品質確保に努めた。 矢沢高架橋においは、沿道にマンション等の住宅が近接し、交通量が多い4車線の現道上での夜間工事で、施工スケジュールも厳しい状況であったが、細やかな施工手順と工程を組み立て、適切な安全管理のもと無事に工事を完成させた。また、施工時期が冬季期間の夜間施工であったが、転圧温度が低下しても締固め密度が確保できるアスファルト材料を採用し、優れた出来高と品質確保を行った。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、狭隘な作業スペースでの制約条件が大きい工事であったが、現地の施工条件や損傷状況を適切に把握し、状況に見合った施工方法や補修方法を検討して、工事工程に影響を与えないように、事前に監督員と課題等について協議し、施工を実施した。 また、駐車場を運営する占有者等との各関係機関と線密な調整を行うと共に、2つの離れた現場での施工であったが、駐車場利用者や沿道住民への配慮を十分に行い、優れた施工管理で、無事故で工期内に工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



施工状況(ブルーシート養生)



完成(橋脚巻き立て工)

ふりがな 会社名	あきやまどけん かぶしがいいしゃ 秋山土建 株式会社		
ふりがな 技術者名	さとう まもる 佐藤 守	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30・31ふじよしだこくどういじこうじ H30・31富士吉田国道維持工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、甲府河川国道事務所富士吉田国道出張所管内が管理する一般国道138号、139号の道路維持管理を行うものであり、主な内容は、道路管理全般である路面補修、落下物処理、冬期間には融雪剤の散布、除雪等を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、甲府河川国道事務所富士吉田国道出張所管内が管理する一般国道138号、139号の道路維持管理を行うための根幹的な工事であり、地域特性を含め(冬期間の雪寒対応含)道路利用者、地元への変わらない道路サービスを日々提供しなければならない重要な工事であった。 このような状況の中、管内全体における道路管理に関する地元からの様々な細部までの要望。また、管内の国道138号山中湖村地域は東京2020東京オリンピック自転車競技コースとなっており開催準備も含めた対応(舗装補修)などについて、関係機関との様々な調整や協議を綿密に行い工事を無事に完成させた。また、昨今の異常気象による令和元年度台風19号時には、当該管理区間の対応はもちろん、隣接事務所の災害区間の応援対応などを行い多岐にわたり地元などの信頼を得るのに貢献した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、適切に現場状況を把握し、積極的に監督職員へ相談や提案を行う等、本工事に取り組む姿勢が非常に評価できるものであった。 特に管内全体における道路管理に関する地元からの様々な細部までの要望、管内の国道138号山中湖村地域は東京2020東京オリンピック自転車競技コースとなっており開催準備も含めた対応など、関係機関との調整や協議など迅速に行った。また、冬期間における降雪の除雪作業などについては地域特性に配慮した十分な対応を行い、当工事管内の地元の信頼を得るのに十分な施工を行った。		

完成又は施工状況写真



一般国道138号山中湖村
切削オーバーレイ工事施工状況



完 成

ふりがな 会社名	だいしんこうぎょうかぶしがいいしゃ 大新工業株式会社		
ふりがな 技術者名	よしとみ ひろゆき 吉富 宏幸	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H31ふじがわじょうりゅういじだい2こうじ H31富士川上流維持第2工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、富士川上流出張所管内釜無川上流域の維持修繕を行う工事で除草工、清掃工、河川維持工、応急対策工、簡易カメラ支柱設置工、洗掘防止工を施工を行った。		
表彰理由 【工事】	本工事は、年間を通じ堤防除草、河川清掃、河川維持を行う工事で施工範囲が広範囲であったが、河川内での許可工事の進捗状況に応じ除草時期の調整を行うなど施工管理を適切に行い週休二日制を導入した工事であった。 台風19号における被災箇所の災害緊急対応として、制約された工程の中、積極的な工程管理のもと施工方法の提案や地域住民の対応などをおこないつつ南アルプス市下高砂地先に根固め工の施工をおこない完成させた。 出水後の対策工として、先行指示があった、甲斐市下今井地先の洗掘防止工を施工した時には、制約された工程の中、現地状況の変化に応じて施工方法の提案を行い完成させた。 また、当現場を積極的に活用した地元高校生における現場見学会の対応を行い公共事業における地域へのPRIにも寄与した工事であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事の配置技術者は、施工範囲が広範囲にわたる工事であったが、当該施工箇所毎の工程及び各工種の進捗を踏まえた照査を実施し工程調整し摺り合わせを実施し、施工方法提案や時期調整を図った。また、施工する上で支障となる橋梁付近の施工方法を橋梁管理者と施工方法に支障のないよう調整に務めた。 令和元年10月に発生した台風19号における被災箇所についても、制約された工程の中、積極的な工程管理のもと施工方法の提案や地域住民の対応などをおこないつつ災害緊急対応を行った。 また、山梨県建設業協会主催のICT講座については、当現場を活用し現場代理人が講師となって積極的にICT土工の活用を呼びかけ、また、地元高校生における現場見学会、インターシップなどの多岐にわたる現場視察などの対応を行い公共事業における好印象をあたえることが出来た。		

完成又は施工状況写真



災害緊急対応施工中



洗掘防止工完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや おかやぐみ 株式会社 岡谷組		
ふりがな 技術者名	たきざわ よういち 瀧澤 陽一	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30・31まつもとじこうじ H30・31松本維持工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、松本国道出張所管内の道路維持工事で一般国道19号のうち長野県塩尻市広丘高出地先から東筑摩郡生坂村生坂地先及び一般国道20号のうち塩尻市旧塩尻地先から塩尻市広丘高出地先まで全長約51kmの道路の維持補修、緊急作業、冬季における除雪作業等を行った。		
表彰理由 【工事】	本工事においては、道路を常時良好な状態に保つよう維持修繕し、一般交通に支障を及ぼさないよう道路巡回等により、常に最新の道路状態の把握に努め計画的に必要な箇所への補修、修繕作業を実施した。また、落下物除去、交通事故等による付属物損傷に伴う安全措置、さらに台風や夏場の異常降雨における交通規制実施等異常気象時や緊急時において24時間の連絡並びに出動態勢を確保し、迅速かつ的確に道路の維持管理を行った。特に東山橋の劣化を原因とする緊急事案について速やかな交通規制を行うことで後続車両への影響を未然に防ぐことができた。冬季の除雪作業においては、常に最新の気象情報の収集に努め、気象の急変等にも迅速に対応し、凍結防止剤散布や除雪作業を的確に実施するなど、道路交通の確保に努めた。このように、常時出動態勢を維持しつつ広範囲な工事箇所を適切に現場管理し、無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	2年間の長期に渡り、昼夜間・休日関係なく落下物除去・交通事故処理や苦情対応だけでなく国道隣接箇所の野火火災への対応等、道路管理者の依頼を受け迅速に対応し、適切な道路交通の確保に尽力した。 また、H30年度には歩道敷きに存在する水路(水路管理者が存在)を原因とする歩道の陥没事案が頻繁に発生したが、速やかに応急処置対応を実施し、歩道利用者へ不便を掛けることなく処置できたことなど、突発的な事案に迅速に対応した。		

完成又は施工状況写真



東山橋応急規制状況



除雪作業状況

ふりがな 会社名	かぶきけんせつかぶしがいいしや いばらきほんてん 株木建設株式会社 茨城本店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30こくどう50ごうおおつかこうかきょうP28ほかたいしんほきょうこうじ H30国道50号大塚高架橋P28他耐震補強工事		
工 期	(自) 平成30年8月9日 (至) 令和元年5月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、茨城県水戸市大塚町地先の一般国道50号バイパス大塚高架橋において、橋脚4基(上下線)のコンクリート巻立て及び水平力分担構造の設置等による耐震補強を桁下の狭隘な空間で実施したものである。また、横断歩道橋の舗装打替、橋梁塗装を実施した。		
表彰理由 【工事】	本工事においては、鉄筋の腐食など品質の低下および劣化の原因にもなるコンクリート構造物に発生するひび割れへの対応が求められている。 施工業者は、ひび割れを抑制することに重点をおき、「既設橋脚に吸水調整剤を塗布」「脱型後に収縮低減剤を塗布」「ビニールラッピングによる養生」等の相違工夫に取り組みました。さらに、現場周辺道路が通学路であり沿道の道路清掃を積極的に実施しました。施工への創意工夫および地域への貢献など高く評価できる。 また、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完成



ビニールラッピングによる養生

ふりがな 会社名	やわらけんせつ かぶしがいいしゃ 谷原建設 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30こくどう298ごう さきたまおおはしほしゅうこうじ H30国道298号幸魂大橋補修工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月26日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道298号幸魂大橋の補修工事を行ったものである。主な工種として排水管補修1式、断面補修約550m ² 、高力ボルト交換約2,800本、現場塗装約3,400m ² である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一級河川荒川及び彩湖を渡河する幸魂大橋の補修工事であり、河川上高架の高所作業かつ箱桁内の狭隘な現場条件での施工であった。 施工箇所の箱桁内は、暗闇で排水管や各部材がむき出しとなっており、作業及び移動において配慮が必要であり、密室に近い状態であることから、作業中の換気が必要で、高温による熱中症対策も特に配慮する必要がある現場であった。 箱桁内での断面修復作業において、既設塗装の除去をするための材料には、火災や作業員の中毒症への安全を十分配慮するため、湿式の剥離剤を提案の上、施工を行った。 狭隘な箱桁内での換気・暑さ対策として、換気設備の要所配置に加え、作業員への冷却ベスト着用を行い、安全に作業を行った。 また、ボルト交換約2,800本について、オリンピック前年度の材料調達であることから材料の不足が社会全体として懸念されていた中、調達に苦慮しつつも社を挙げて調達ならびに工程の柔軟な見直しを行うなどして、滞りなくボルト交換及び他の作業を行うなど、様々な工夫や取り組みにより所定の品質を確保し、安全に工事を完成させた。 さらに、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	-		

完成又は施工状況写真



狭隘な箱桁内での断面修復作業



幸魂大橋



高所に設置した足場での塗装作業

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ あじあかいほつこうぎょう 株式会社 アジア開発興業		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1きたちばどうすいろだいいちどうすいろくかんほしゅうこうじ R1北千葉導水路第一導水路区間補修工事		
工 期	(自) 令和元年9月3日 (至) 令和2年1月30日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、千葉県印西市発作地先から柏市戸張新田地先までの北千葉導水路第一導水路区間において、導水管の機能確保のための管路清掃及び腐食箇所補修を行う工事である。主な工事内容は、管路補修122.8m ² 、管路清掃(高圧洗浄)118,090m ² 、付着物運搬処理30m ³ 、雑工1式、仮設工1式(水替工1式、送風機運転1式)である。		
表彰理由 【工事】	当施設は、東京都、千葉県、埼玉県の水道・工業用水を確保するため利根川から江戸川へ導水する施設であり、本工事は導水管の機能確保のための管路清掃及び腐食箇所の補修を行う工事である。 当工事の施工にあたっては、導水管内の洗浄後、別途行う補修調査業務により調査後補修箇所が確認されるものであるが、補修箇所数量が当初の1.6倍となるとともに想定外の不具合(導水管亀裂)が確認された。本来であれば作業量に応じ工期を延長するものであるが、導水を停止することは社会的影響が大きいことから、期間を延長せず決められた期限内に補修することとした。 当工事は補修作業量が増加すること見込み、受注者における事前対策として、洗浄作業の短縮を図るため独自に洗浄ノズルを改造し、洗浄作業の効率化を図った。 これにより、洗浄を通常よりも早期に完了させる計画とし、必要補修箇所の選定を迅速に行えたことから、想定外の補修量にもかかわらず工期内に安全かつ無事故で完成させたものである。 また、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



洗浄作業効率化における洗浄ノズル改造



導水管亀裂補修緊急対応

ふりがな 会社名	なぐらけんせつかぶしがいいしや 名倉建設株式会社		
ふりがな 技術者名	かわた つかさ 川田 司	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H31えどがわかこうかせんいじこうじ H31江戸川河口河川維持工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は江戸川河口出張所管内の堤防除草の実施、堤防・護岸等の維持及び修繕、不法投棄及び漂着物等による塵芥の収集、処分、河川管理上の支障物件の撤去等、江戸川河口出張所管内の全般的かつ緊急的な河川維持、修繕、応急対策等を実施する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は江戸川河口出張所が管轄する河川利用者の多い都市部の江戸川左右岩岸の広域的な範囲に渡り、除草作業を含む河川維持を計画的に工程管理を行い、週休2日(4週8休以上)の確保を行い施工を行った。苦情対応等については迅速に対応により施工を施工を行った。 除草工においては肩掛け式の草刈り機を使用する場合、飛び石等飛散防止措置が必要な範囲については、飛び石等飛散防止対策に併せて上下刃逆回転式の機械を使用し施工を行った。 また、地元小学校で行われた、堤防に生育するイネ科の花粉対策に関する授業に参加、協力するなど地域とのコミュニケーションも良好であり、広範囲にわたる工事であったが、事故もなく無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は維持工事であり、地域の方々の要望や苦情などを踏まえた施工が求められるが、監理技術者は地域とのコミュニケーション能力や、日々の段取りをしっかりと見極め、問題点を段取りよくスムーズに処理した。 肩掛け式除草については上下刃逆回転式の機械を使用する等積極的に工夫して施工を行った。 その結果、トラブルもなく広範囲にわたる工事を週休2日(4週8休以上)確保して無事に完成させたことは、優秀工事技術者としておおいに表彰に値するものである。		

完成又は施工もなど



除草施工状況



塵芥処理施工状況

ふりがな 会社名	きむらこうぎょうかぶしがいいしゃ キムラ工業株式会社		
ふりがな 技術者名	とみた まさお 富田 政夫	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H31おなぎがわかんないうがんいじかんりこうじ H31小名木川管内右岸維持管理工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、小名木川管内の右岸における堤防除草工、養生工及び河川維持管理等を行う工事である。 (除草工1式、堤防養生工1式、塵芥処理工1式、雑工1式、仮設工1式、状況把握業務1式)		
表彰理由 【工事】	本工事は、人口や資産、社会経済活動の中核機能が集中している荒川下流部において、河川利用者が非常に多く厳しい現場条件の中、荒川右岸の堤防除草や河川管理施設の維持修繕作業のほか、夜間・休日であっても急遽の出動、対応が生じたが、適切な工程管理によって週休2日(4週8休以上)を達成するとともに、事故なく工事を完成させた。 とくに、台風15号通過後、休日に急遽生じた千葉県館山市への緊急救援物資輸送や台風19号接近に伴う土のう運搬・設置及び台風19号通過後の緊急用河川敷道路の啓開、高水敷における漂着物の処理では、迅速な対応と機動性を発揮し、被災箇所の復旧・補修も確実かつ丁寧な作業を実施した。 また、創意工夫し、安全な施工・作業員の健康管理に努めるとともに、工事のアピールや地域とのコミュニケーションを積極的に行った姿勢・対応は評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	当該現場代理人兼監理技術者は、専門的な知識及び技術力をもって、適切に施工管理し、安全・円滑に工事を完成させたことは高く評価できる。 とくに、広範囲にわたる現場を常時監視し、平常時に現場で異状等を発見した際には監督員へ連絡し適切に補修等に対応、緊急時には夜間・休日であっても体制を整え現場に急行し迅速に現場対応を行った。 また、当該工事を確実に実施することのみならず、積極的に小名木川出張所管内の他の工事への情報共有や対応協力を行い、地域や河川利用者に工事アピール・コミュニケーションを図るなど、他の技術者の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真



堤防除草工

緊急用河川敷道路啓開



ふりがな 会社名	にっこうけんせつ かぶしがいいしゃ 日工建設 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H31しんじゅくえきみなみぐちしゅうへんどうろかいりようほかこうじ H31新宿駅南口周辺道路改良他工事		
工 期	(自) 令和元年5月10日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、新宿区新宿四丁目地先において、国道20号車道部及び歩道部の道路改修及び応急処理等を行うものである。 また、渋谷区渋谷二丁目地先において、応急処理等を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は複数箇所における工事を実施した。 新宿工区では、新宿駅南口にはバスタ新宿があり、大型バスの発着もあり、車両(3万台/日以上)及び歩行者(10万人/日以上)交通量が多いことから、通行に配慮しながら工事を実施した。渋谷工区では、工事箇所隣接では複数の再開発事業、首都高ランプ、JR駅改良等の工事が行われており、それらの工事による日々の道路規制調整を行い作業帯を確保する必要があった。 また、台風19号による被害の際は当該工事の管理範囲だけではなく、当事務所の他の管理範囲(品川地区)における災害現場の応援を行うだけでなく、相武国道管内で中央自動車道、国道20号、国道413号が通行止めの影響による道路交通状況を確認するためのWEBカメラを早急に設置した。 このように受注者は工事完成に対する積極性と柔軟な対応能力に優れ、限られた時間の中で複数にわたる現場を慎重かつ確実に完成させ、週休2日を達成したことは評価に値すると判断する。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



舗装工事施工状況【新宿地区】



WEBカメラ設置状況【相模原地区】

ふりがな 会社名	かぶきけんせつ かぶしがいいしゃ いばらきほんてん 株木建設 株式会社 茨城本店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30はすかわらまちちくしゅんせつこうじ H30蓮河原町地区浚渫工事		
工 期	(自) 平成31年3月28日 (至) 令和元年12月20日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県土浦市蓮河原町地先の霞ヶ浦において、湖底に堆積した土砂15,800m ³ をバックホウ浚渫船により浚渫し、航路の確保を行うことを目的とした浚渫工事である。		
表彰理由 【工事】	関東地方整備局ではICTの実績が極めて少ない浚渫工であるが、受注者の提案によりICTを全面活用し、施工の効率化と精度管理に努め、優れた出来形で工事を完成させた。 また、本工事現場は、湖内の土捨て場の水深が10mと深いこと、浚渫箇所が支川の河口部付近で出水の影響を大きく受けることから特に安全面の配慮が必要であったが、土捨て場においては作業の安定性を飛躍的に向上させるバックホウ台船の改良や、台風15号等の出水時においては速やかな船舶の避難を都度適切に行うなど安全対策を徹底し、無事故で工期内に完成している。 さらに、地元や関係機関との積極的な調整や適切な工程管理により、複数回の出水があったものの工程の遅れを発生させず、かつ4週8休を達成している。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ICT活用による浚渫状況



土捨て場での改良BH台船(滑り台式架台設置等)を使用した浚渫土の投入状況

ふりがな 会社名	とうあけんせつこうぎょう かぶしがいいしゃ とうきょうしてん 東亜建設工業 株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	たなか としなが 田中 寿長	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30しなきだむしゅんせつこうじ H30品木ダム浚渫工事		
工 期	(自) 平成31年4月8日 (至) 令和2年1月31日		
事務所名	品木ダム水質管理所		
工事概要	本工事は、品木ダム(上州湯の湖)の堆砂量の軽減を目的としてダム湖に沈殿した中和生成物及び流入土砂による堆積物の浚渫を行い、強制脱水処理、浚渫土運搬、固化処理、盛土を行うものである。		
表彰理由 【工事】	ICTを用いた出来形管理や品質管理を的確に実施するとともに、現場条件の変化に対しても速やかに対応し適切な施工管理がなされていた。 また、浚渫作業中は濁水が下流に流れないように対策を講じ、台風などの出水が予想される場合は浚渫船を適切な位置に移動させるなど環境・安全に配慮して施工を実施した。 地域貢献においても、工事現場周辺が観光地であることから、周辺の道路、地域の公共施設の清掃、現場で発生した伐採木を利用したベンチの設置、ダムを見学に来た方が自由に利用できる場所に快適トイレを設置するなど積極的な取り組みが見られた。 また、本工事は週休二日を達成した工事でもあるため、評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	固化処理盛り土工及び法面覆土工において、施工者希望型でTS・GNSSを用いたITC施行に積極的な取り組み、品質管理及び施行管理を的確に行い、現場条件の変化により生じた増工に対しても的確に工程管理を行い工期内に工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



浚渫状況



完成

ふりがな 会社名	さとうてつこう かぶしがいいしゃ とうきょうえいぎようしょ 佐藤鉄工 株式会社 東京営業所		
ふりがな 技術者名	おだけ かつみ 小竹 克	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H29-30しゃくすいすいもんげーとせつびこうじ H29-30釈水水門ゲート設備工事		
工 期	(自) 平成29年10月11日 (至) 令和2年3月27日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川左支女沼川の利根川合流点(利根川左岸125.5km)に位置する、扉体面積76m ² の水門ゲート設備工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、利根川左支女沼川の合流点処理として、既設樋管の流下能力不足を解消するため利根川左岸に新設される水門のゲート設備工事である。 扉体は、施工会社の富山工場にて製作し、トレーラーによって施工現場に陸送しての施工となることから、陸送のため扉体を6分割し、別工事の水門新設工事が施工中のヤードにおいて確実に搬入・組立・据付する事が要求された。 こうした厳しい条件下において、施工業者はカニクレーンや50tクレーンを活用して緻密な組立作業を実施し、二相ステンレス扉体の溶接やスキンプレート全塗装など高度な技術で無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、限られたヤード内での扉体搬入・組立・据付計画について、明確な技術的根拠に基づき綿密に実施していた。 また、周辺地域や業界団体、官公庁職員等を対象とした見学会を施工進捗に合わせて複数回実施し、地域でのイベントにも積極的に参加協力するなど公共事業のイメージアップや技術力向上、担い手育成に貢献した。 以上、積極的かつ丁寧に本工事箇所特有の課題に取り組み、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



ゲート据付状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや えばらせいさくしよ きたかんとうししや 株式会社 荏原製作所 北関東支社		
ふりがな 技術者名	いわた ひろなお 岩田 浩尚	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29がいかくほうすいろざんすいはいすいぼんぷせつぴかいりようこうじ H29外郭放水路残水排水ポンプ設備改良工事		
工 期	(自) 平成29年10月26日 (至) 令和元年9月30日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、庄和排水機場の維持管理低減を目的として、第3立坑の残水排水ポンプ設備の改良を行うものである。 主な工事内容は、電源設備 1式、系統機器設備 1式 操作制御設備 1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、第3立坑内にある残水排水ポンプの動力電源供給用の発動発電機や発動発電機用燃料系統設備、操作制御設備等の製作据付を行う工事で、施工にあっては発電機棟の営繕工事と同時施工のため、大型重機の搬入及び施工時期の調整など、日々お互いの進捗状況を確認しながら施工を行う必要があり、制約事項が多い条件の中、的確な工事調整を行い、無事故で工事を完成させたとともに、維持管理性の向上が期待できる創意工夫にも積極的に取り組んだ。 また、このような施工条件においても、週休2日の達成するなど工事の工程管理も的確に行われた。		
表彰理由 【技術者】	本工事はの監理技術者として、日々、他工事の関係者との調整事項が生じる条件下で、工程遅延の事象が生じても、施工方法の変更や工夫を行うなど、極めて優れた調整能力を発揮した。 また、このような厳しい施工条件においても、完全週休2日の達成するなどの的確な工程管理や1年を超える施工現場においても無事故で施工を行うなど優れた施工能力も発揮した。 以上、難しい作業条件ながらも丁寧かつ確実に取り組み、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



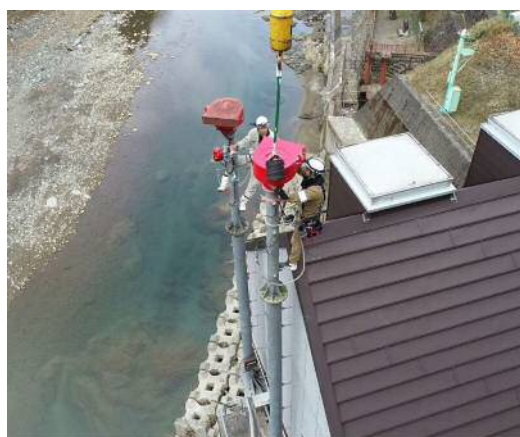
発電機組立状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ まるつでんぱ 株式会社 マルツ電波		
ふりがな 技術者名	さいとう あつし 齋藤 篤史	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	えいちさんじゅう みやがせだむほうりゅうけいほうせつびこうしんこうじ H30宮ヶ瀬ダム放流警報設備更新工事		
工 期	(自) 令和元年6月8日 (至) 令和2年3月19日		
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所		
工事概要	本工事は、宮ヶ瀬ダムの放流時における河川利用者の安全確保のために設置している放流警報装置のサイレン・スピーカ及びアンテナの更新を10カ所行うものである。		
表彰理由 【工事】	放流警報装置の設置時にはアンカーボルト引抜き試験器の新技術の採用、サイレン・スピーカ調整時はダミー負荷装置により周辺住宅地へ騒音を出すことなく高い精度で試験調整を行うことにより優れた施工管理、品質管理及び工程管理が図られた。 また、地元小学生を対象に無料のFM・AMラジオ組み立て教室を自ら立案し、モノづくりの楽しさを体感して頂くとともに建設業の古いイメージの払拭や若手・女性技術者の活躍等について講演を同時開催され、地域社会や住民に対する貢献は優れたものである。 本工事は、異常洪水時防災操作時に堤内地側にも放流警報が確実に伝わるようにスピーカーの増設等、大幅な追加施工する必要が生じたものであるが、設計変更の臨機の措置に対しても柔軟に対応され、大幅な工程延期なく安全に工事を完成された。 以上のことから、新技術及び創意工夫を積極的に活用し、優れた施工管理、品質管理及び工程管理が図られ、地域社会への理解と貢献は優れたものであり、優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	主任技術者は、監督職員や市町村担当者と事前協議や連絡・調整を密に行われ、豊富な経験と適用する諸基準を熟知し、新技術や創意工夫を積極的に活用し、高い技術力を発揮し優れた品質及び余裕を持った工程の確保を行った。 また、地域が主催するイベント(マラソン大会運営)へ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図るとともに生現場写真コンテスト応募など評価できるものである。 以上のことから、優秀技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



サイレンの据付状況



完成

ふりがな 会社名	ふそうでんつうかぶしがいいしゃ 扶桑電通株式会社		
ふりがな 技術者名	ささきかつや 佐々木 克也	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	とうきょうこくどうおおがたひょうじせつびせっちこうじ R1東京国道大型表示設備設置工事		
工 期	(自) 令和元年7月24日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、東京国道事務所の大型表示設備を設置する工事です。55型液晶ディスプレイ10面(マルチディスプレイ)、55型ディスプレイ12面、75型液晶ディスプレイ2台、映像回覧装置10台、デコーダ5台他		
表彰理由 【工事】	本工事は、東京国道事務所の道路情報室及び災害対策室に設置されている大型表示装置の更新を行うものであり、これらの設備は工事中も含め、常時運用体制を維持する必要がある。特に道路情報室は24時間監視を行っているため、更新工事中も全ての監視対象の表示を止めることは出来ない。 本工事では既設設備の表示内容及び操作状況等を十分に把握し、その運用に支障を与えないように、仮設表示装置等を準備して更新作業を問題なく完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、東京国道事務所の道路情報室及び災害対策室に設置されている大型表示装置の更新を行うものであり、これらの設備は工事中も含め、常時運用体制を維持する必要がある。特に道路情報室は24時間監視を行っているため、更新工事中も全ての監視対象の表示を止めることは出来ない。 当該技術者においては、監督職員のみならず、道路情報監視員との情報交換を密に行い、監視レベルの実状やケース毎の操作状況等を十分に把握し、その運用に支障を与えないように、仮設表示装置等を準備して更新作業を問題なく完了させた。		

完成又は施工状況写真



道路情報室仮設運用状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや まるつでんぱ 株式会社 マルツ電波		
ふりがな 技術者名	おだしま あきのり 小田島 明德	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H31ふたせだむほうりゅうけいほうせつびこうしんこうじ H31二瀬ダム放流警報設備更新工事		
工 期	(自) 令和元年5月29日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	二瀬ダム管理所		
工事概要	本工事は、二瀬ダム管理所管内の放流警報設備更新を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、二瀬ダム管理所管内の放流警報所の設備を更新する工事であることから、施工箇所は広範囲となった。また現場は狭隘で重機の使用が困難であり、人力施工が必要となるなど、厳しい現場条件での工事であった。 そのような条件の下、安全管理に努め、品質及び工程管理を的確に実施し工期内に工事を完成させた。 以上のことから、工程管理の徹底、安全管理や品質の向上を行い工事を完成させたため、本工事を推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、作業手順の検討を綿密に行い、監督職員や関係機関と連携を図り、的確な作業を実施するとともに、工事全体の円滑な施工に努めた。 また、下請企業の施工状況や人員状況をよく把握し、日々のコミュニケーションを積極的におこなうことにより、作業しやすい環境を整え、高いマネジメント能力を発揮した。 工事全般を通じて、豊富な知識や経験をもってあたり、工程の遅延やトラブル等生じさせることがないよう、工程管理・安全管理を的確に実施し、無事故で工事を完成したものであるため、優秀技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

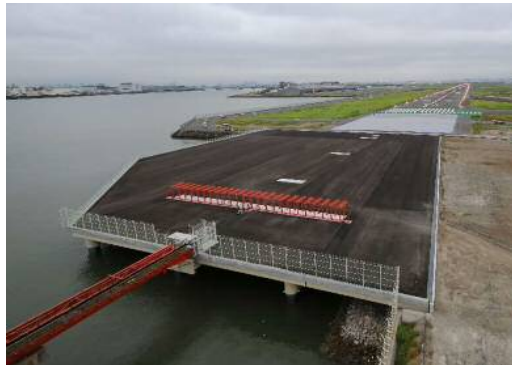


建柱施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃ 株式会社	こじまぐみ 小島組	とうきょうしてん 東京支店
ふりがな 技術者名	やすだ じゅん 安田 純	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	ちばこうかつなんちゅうおうちくはくち マイナス12メートル ふたいしせつかいりょうこうじ 千葉港葛南中央地区泊地(−12m)付帯施設改良工事		
工 期	(自) 平成31年3月25日 (至) 令和元年9月20日		
事務所名	千葉港湾事務所		
工事概要	本工事は、千葉港葛南中央地区泊地(−12m)付帯施設(防泥柵)の補強のため、浚渫工、土捨工、基礎工、被覆・根固工、仮設工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	当該既設構造物(防泥柵)の補強は過去に工事实績がなかったため、施工方法及び安全対策について入念な事前検討を実施し、検討結果を基とした確実な施工を行うことで要求される品質及び出来形を十分に満足した上で、無事故で工事を完成させた。 また、当該海域は海上作業が可能な時期が4月～8月のみであり、施工時期に制約があるなかでの工事であったが、海域利用者等との対外調整を十分に行い、的確な工程管理を行うことで、工事期間中を通じて完全週休2日を確保したうえで、工期限内に工事を完了した。 さらに、浚渫から発生した土砂については、マコガレイの産卵を促進するよう、産卵に適した位置・形状に投入を行い、周辺海域環境改善につなげた。		
表彰理由 【技術者】	供用中の航路近傍での施工であったため、一般航行船舶及び海域利用者の安全を確保した上での施工管理が重要であった。また、施工時期に制約があり、施工可能期間が限られていることから、工程管理も非常に重要であった。 配置技術者は若手技術者であり、現場代理人と監理技術者も兼務していたが、このような厳しい状況下において海域利用者等との対外調整を積極的に行うことで工事の円滑な実施に貢献し、かつ、自らが中心となって検討した施工計画を確実に遵守することにより、安全かつ的確な施工管理を行い、無事故無災害で工事を完了させた。 さらに、優秀な工程管理の結果、工事期間中を通じて完全週休2日を確保したうえで、工期限内に工事を完了させた。		
完成又は施工状況写真			
			
施工状況(被覆・根固工)		付帯施設(防泥柵)完成	

ふりがな 会社名	たいせい・とうよう・JFE いこうしゅけんせつこうじきょうどうぎょうたい 大成・東洋・JFE異工種建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	たかぎ ひろあき 高木 宏彰	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	とうきょうこくさいくこうえーかつそうろほあんしせつようちきそおよびじょうぶとうこうじ 東京国際空港A滑走路保安施設用地基礎及び上部等工事		
工 期	(自) 平成29年4月24日 (至) 令和元年8月30日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港の機能強化事業の一環である保安施設用地において、上部工、仮覆工、土工、撤去工、舗装工、排水工、ケーブルダクト工、擁壁工、標識工、緑地工、基礎工、仮設工、アレスティングシステム工及び調査工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所はA滑走路進入表面直下のため、夜間作業がメインとなり、複数台の大型クレーン(750t吊～200t吊)が移動して作業することから、クレーン作業全般の安全管理及び工程管理が求められていた。 A滑走路進入表面直下で、滑走路閉鎖時間を利用した大型クレーンでの作業となり、クレーン等の機械故障によりA滑走路開放時間までに退避が完了しなかった場合、空港運用に重大な影響を与えることから、リスク対策として故障パターンと対応に要する時間を整理するなど、リスク管理の徹底を行った。 また、施工場所は地盤から7.5m以下の作業高さの制約があり、夜間の滑走路閉鎖時間(23:30～6:00)を厳守しなければならず、非常に厳しい施工条件であったが、空港関係者との事前調整を迅速かつ確実にし、全行程(28ヶ月)を通じて手戻りなく工程管理を実施し無事故で工事を完了させた。 これにより羽田空港の飛行ルートの見直しによる国際線増便が予定通り2020年3月末から可能となった。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、異工種建設工事共同体で受注し、担当工種を社別に分割し実施することから、工事進捗状況を合わせる必要があるため、綿密な工程管理が要求される工事である。 当該技術者は、多工種に渡り品質、出来形の向上に努めたほか、現場打ちPC床板を現場内施工ヤードでプレキャスト化及び仮覆工桁撤去を大組ブロックによる撤去・搬出するなど工程短縮を図った。 安全面では、工事箇所がA滑走路進入表面直下のため、施工ヤード内に「高さ制限ヤード」を設置するなど、制限下での施工・管理を行い、空港の運用に支障を与えることなく工事を完了させた。 また、オーバーラン対策であるアレスティングシステム工は、国内初施工となる特殊な工種であり、米国連邦航空局が承認しているRunway Safe社のGreenEMAS工法を採用。品質管理・施工管理基準が規定されていないことから工程遅延が懸念されたが、迅速かつ的確に同社と繰り返し意見交換を行うことにより、工事の中断、遅延を防ぐことが出来た。加えて、多数の現場視察の機会があったが、その都度、工事概要、工事特性についての説明等を行い、視察者への事業の理解を深めることに貢献した。		
完成又は施工状況写真			
			
施工状況(鋼管杭打設)		完 成	

ふりがな 会社名	ごよう・みらいとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 五洋・みらい特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	おおつか けんいち 大塚 健一	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	とうきょうこくさいくこうこくさいせんちくあぷろーちほかちくぞうとうこうじ 東京国際空港国際線地区アプローチ他築造等工事		
工 期	(自) 平成28年8月18日 (至) 令和元年8月30日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港の機能強化事業の一環である際内トンネル工事のうちシー ルドトンネル到達部及び国際線側アプローチ部における開削工法による函渠築造工事 であり、撤去工、地盤改良工、土工、構造物工、舗装工、排水工、標識工、付帯施設 工、緑地工、仮設工及び調査工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、誘導路とGSE通路に挟まれた狭隘箇所での開削トンネル工事で、シー ルド到達部となるB1函渠はFコードクリアランス内に位置し、全工種に渡り夜間の誘導路 閉鎖時間(0:00～6:00)に施工する必要がある、またGSE通路においては、トーイング車 両の他、GSE車両の通行を確保するとともに他企業との連絡調整が不可欠であった。 特に、FコードクリアランスにかかるB1函渠部の掘削深さは約30mで、掘削時及び山 留め撤去時の変位抑制が最大の課題であったが、切梁軸力、土留め壁変位、土留め 壁芯材応力の計測を行い、山留め壁の変形及び切梁・火打ち梁に作用する軸力を分 担・抑制しながら載荷・除荷を行い、土留壁の変形量を40%に抑え、誘導路およびGSE 通路に影響を与えることなく工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、重要構造物に挟まれた狭隘箇所の大深度・大断面掘削において、吊防護を伴 う障害物切り回し等の条件変更や当該現場の複雑な地盤条件の違いによる地盤改良工法の変 更に対して速やかな計画や工程の見直しを行い、日々の進捗状況を管理、輻輳する他工事・他 企業者と工程調整することにより、確実な進捗を確保した。 また、掘削時及び山留め撤去時の切梁軸力、土留め壁変位、土留め壁芯材応力の計測を行 い、山留壁の変形および切梁・火打ち梁に作用する軸力を分担・制御させ、土留め壁の変位量 を設計値の約40%に抑え、重要構造物および航空機運航に影響を与えることなく施工した。 さらには、約36ヶ月と長い工事期間において、安全大会をはじめとする安全教育を積極的に 実施すると共に、施工に先立ち、車両の入退場・走行ルートのビデオ教育や、工事用車両には GNSS携帯端末を搭載し、コードFクリアランス1m以内に接近した場合に警報による注意喚起を 図るためにレーザーバリアを張る等の工夫を行い安全施工に努め、無事に工事を完了させた。		

完成又は施工状況写真



施工状況(構造物工)



完 成

ふりがな 会社名	わかちく・りんかいにっさんとくていけんせつきょうどうきぎやうたい 若築・りんかい日産特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	ほり たつひろ 堀 竜寛	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	よこはまこうみなみほんもくちくこんてなやーどせいびこうじ 横浜港南本牧地区コンテナヤード整備工事		
工 期	(自) 平成31年4月18日 (至) 令和2年3月23日		
事務所名	京浜港湾事務所		
工事概要	本工事は横浜港南本牧MC4コンテナターミナルのヤード整備として、土工(載荷盛土撤去29,000㎡)、路床改良工(約57,000㎡)、舗装工(As舗装約59,000㎡)、舗装工(PPC版製作1,098枚、PPC版据付1,284枚)、排水構造物工(側溝工1,220m、管渠工319m)、配電線設備工(配管1,300m)、仮設工(仮設通路設置・移設)等の施工を行った。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所である南本牧地区は複数の類似工事が施工中であり、工事材料(RC碎石・As合材・PPC版)の不足も懸念されたが、RC碎石については陸上輸送による事前ストック及び海上輸送による搬入、As合材については複数プラントからの調達、PPC版については4工場での製作を実施する等、資材調達の平準化や調達地分散を行うことにより、材料不足による工程遅延を未然に防止した。 また、施工期間中に発生した台風15号・台風19号時の大雨により、空コンテナヤード等の舗装工施工箇所や排水工の掘削箇所等の冠水が生じたが、現場内各所において迅速かつ的確に排水を行うことにより早期に通常作業を再開させ、事業工程に支障なく工事を完了させた。 さらに、本工事着手時点において、先行した地盤改良工事による載荷盛土約2万㎡や仮置土1.6万㎡が残置されており、また、施工範囲内や隣接して複数工事が施工中であること、その複数の工事でも共用する仮設通路が横断している等の状況であったが、緊密な連絡調整や工種毎の施工時期の調整に努め、通路の切替を工程進捗に併せて4回実施するなど、適切な施工管理を行い無事故で工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事においては、厳しい工程条件のもと、施工範囲内や施工範囲に隣接して複数工事が施工中であり、緊密な工程調整が必要であった。当該監理技術者は若手技術者(20代)として配属されたが、複数の工事関係者や発注者との連絡調整に積極的に取り組み、共有仮設通路の切り回し計画や工程計画を立案し、管理を行った。 特に工程管理については、条件が変更となる都度全体工程の見直しを複数回実施する必要があったが、その都度迅速に対応した。 また、施工数量増や施工順序の変更にも柔軟に対応し、協力業者への指導を的確に行うことで良好な品質・出来形を確保することに貢献した。		

完成又は施工状況写真



施工状況(舗装工PPC版据付)



完 成

令和元年度 優良業務及び優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－1

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやふくだりょうち 株式会社福田量地		
ふりがな 技術者名	あかいし かつよし 赤石 勝義	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R1とねがわちゅうりゅうぶきじゅんてんそくりょうぎょうむ R1利根川中流部基準点測量業務		
履行期限	(自) 令和元年10月3日 (至) 令和2年3月25日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川上流河川事務所管内において基準点測量を行い、今後の河川整備並びに河川維持管理等の基礎資料とするものである。 また、令和元年東日本台風を踏まえた対応のため当初に追加し、洪水痕跡の調査、水位観測所量水標の水準測量を行ったほか、災害復旧工事の対象箇所において、3次元点群測量、基準点測量、路線測量を行った。		
表彰理由	本業務の履行に当たっては、利根川の距離標間隔が500mであることから、一般的な河川と比較して測点間隔が大きい現場状況で基準点測量を行う業務であったが、測点間隔の大きさを踏まえ、業務上は3級基準点測量であるところを2級基準点測量相当の手法で測量を実施するなど、対象範囲の特性をよく理解した調査手法によって業務を遂行し、高い品質で成果をとりまとめた。 また、台風19号による洪水後の渡良瀬遊水池等の痕跡調査、災害推進費対象地区(仁手)の測量といった緊急を要する追加の業務の履行に当たっても、迅速に測量体制を構築して滞りなく作業を実施した。特に地形測量に当たってはUAV搭載型レーザースキャナーなど、新技術を活用しながら、求められる期限内に広範囲の点群測量結果をとりまとめるなど、高い品質で成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－2

ふりがな 会社名	こくどけんせつこんさるたんとかぶしがいいしや 国土建設コンサルタント株式会社		
ふりがな 技術者名	ひき としお 比企 利夫	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H31なかがわかりゅうぶりゅうりょうかんそくちょうさぎょうむ H31那珂川下流部流量観測調査業務		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、那珂川における河川管理等に必要な基礎資料を得るため、高水・低水流量観測、水位流量曲線を作成等を行うものである。		
表彰理由	昨年の東日本台風による出水後、緊急的に堤防痕跡調査を実施するにあたり、必要な人員体制を整え迅速かつ的確に対応することで調査の円滑な進捗に寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－3

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃこうの 株式会社コウノ		
ふりがな 技術者名	おくや じゅんいち 奥谷 純一	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H31くじがわりゅうりょうかんそくちょうさぎょうむ H31久慈川流量観測調査業務		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、久慈川における河川管理等に必要な基礎資料を得るため、高水・低水流量観測、水位流量曲線を作成等を行うものである。		
表彰理由	昨年の東日本台風による出水後、緊急的に堤防痕跡調査を実施するにあたり、必要な人員体制を整え迅速かつ的確に対応することで調査の円滑な進捗に寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－4

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃおりす 株式会社オリス		
ふりがな 技術者名	ももせ ひろし 百瀬 浩史	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あらかわかりゅうりゅうりょうかんそくおよびかんないそくりょうぎょうむ H31荒川下流流量観測及び管内測量業務		
履行期限	(自) 令和元年5月25日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、高水流量観測を実施し、流量を算出するための水位流量曲線式を作成するとともに、基準点測量、水準測量、地形測量、洪水痕跡調査を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、社内の実施体制を確立したうえで、出水時の流量観測および洪水痕跡調査を迅速に実施した。また、各種の測量作業においても速やかに体制を確保して対応しており、荒川の災害復旧に向けて必要となる基礎資料が精度高く得られた。業務全般にわたり、発注者と情報共有を図り、業務を安全かつ円滑に遂行したことはきわめて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－5

ふりがな 会社名	なかにほんこうくうかぶしがいいしゃ とうきょうししゃ 中日本航空株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	おおうちやま ひろみ 大内山 弘美	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H31ふたせだむたいさそくりようぎょうむ H31二瀬ダム堆砂測量業務		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	二瀬ダム管理所		
業務概要	本業務は、スワス音響測深機によるダム貯水池内の深浅測量、横断測量の実施により、二瀬ダム貯水池の堆砂状況を把握することで、ダム管理の基礎資料とすることを目的とする。		
表彰理由	本業務において、二瀬ダムの特性をよく理解した技術者により確実に履行され、既往最大の流入量を観測した台風19号の通過後には、船で近づきにくい法面を含むダム貯水地に対して、航空機によるレーザー測量の提案がなされ、迅速に今後の維持管理に必要な資料作成に寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－6

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ こうの 株式会社 コウノ		
ふりがな 技術者名	にかいどう みつる 二階堂 満	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H30かすみがうらはろうたいさくかしていぼうそくりよう H30霞ヶ浦波浪対策箇所堤防測量		
履行期限	(自) 令和元年5月30日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、霞ヶ浦河川事務所管内4箇所(本新島干拓地区、上須田地区、上福島地区、洲崎地区)で計画している波浪対策工の設計に必要な測量を実施するものであるが、追加作業で、台風15号に伴う霞ヶ浦管内の災害測量の実施を緊急的に行った。		
表彰理由	令和元年9月に発生した台風15号に伴い、事務所管内の8箇所において被災が発生し、災害箇所の早期復旧を図るため、当該業務にて災害申請の基礎資料となる災害箇所の測量を追加作業として指示した。 時間的な制約のある中、また、その後発生した台風19号の対応もある中で管理技術者が事務所担当者と連絡を密にし、的確な指示及び社内体制のもと、期限内に満足できる成果を得ることが出来た また、当初作業内容の波浪対策箇所の測量においても、十分な安全対策のもと、地元及び利用者とのトラブルもなく、品質確保についても会社独自の基準により標準よりも厳しい基準で精度管理されており、工期内に満足のできる優れた成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号ー7

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃくわそくりょうせつけい 株式会社格和測量設計		
ふりがな 技術者名	かくわ いさお 格和 功	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H31につこうさぼうかんないさぼうしせつそくりょうぎょうむ(その2) H31日光砂防管内砂防施設測量業務(その2)		
履行期限	(自) 令和元年5月21日 (至) 令和2年2月10日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は鬼怒川流域の土砂の生産及び流出による土砂災害を防止するため、砂防施設の詳細設計に必要な測量を行うものである。		
表彰理由	砂防施設の詳細設計に必要な基準点測量、現地測量、路線測量の実施にあたって、関連する設計会社等との現地踏査や打合せに参加し関連業務と連携を図ることで設計に必要な測量範囲や優先順位を適確に把握し、関連業務にも配慮した工程管理を行った。 さらに、急峻な地形を有する山間部での現場作業において、UAV搭載型レーザスキャナ等を活用して危険箇所の把握や作業の効率化を図るなどの安全管理に努め、その取り組みを広く他業務にも共有するとともに、三次元点群データを取得することで詳細設計でのCIMの活用に寄与したため高く評価するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号ー8

ふりがな 会社名	へいわふいーどかぶしがいいしゃ 平和フィールド株式会社		
ふりがな 技術者名	あおた みつひろ 青田 光弘	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R1わたらせがわ(あしかがかんない)ていきじゅうおうだんそくりょうぎょうむ R1渡良瀬川(足利管内)定期縦横断測量業務		
履行期限	(自) 令和元年9月6日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川河川事務所足利出張所管内において、河川事業等の基礎資料を作成することを目的として、河川測量(河川定期縦横断測量及び河川深淺測量)を実施するものである。 また、台風第19号出水に伴う洪水痕跡調査及び災害復旧のための路線測量を追加実施するものである。 【作業内容】 ・河川測量 流心延長:20.5km ・河川定期横断測量 渡良瀬川:99本、支川:21本 ・深淺測量 測量深さ(1~3m) 渡良瀬川:54測線、支川:3測線、袋川:12測線 深淺測量 測量深さ(3m超) 渡良瀬川:7測線 ・洪水痕跡調査:1式 ・災害復旧のための路線測量:0.23km		
表彰理由	本業務は、令和元年10月12日・13日に襲来した令和元年度東日本台風による洪水痕跡調査及び災害復旧のための路線測量において、同時平行で進めている水理解析の検討、災害復旧の発注等に使用することから作業期間に制約があったにもかかわらず、業務の実施体制を確保するなど、支援体制を整備し迅速かつ的確に業務を遂行した。 主任技術者は、業務全般にわたり、自主的に発注者や関連する業務関係者と積極的に情報共有を図る他、業務を安全、円滑かつ手戻りなく遂行したことは極めて高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－9

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや ぱすこ ぐんましてん 株式会社 パスコ 群馬支店		
ふりがな 技術者名	なかお もとひこ 中尾 元彦	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H31やんばだむちよすいちしゅうへんとうちけいそくりょう H31ハッ場ダム貯水池周辺等地形測量		
履行期限	(自) 令和元年5月29日 (至) 令和2年3月27日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、ハッ場ダム貯水予定地・堤体下流警報区間における航空レーザ―測量、河川測量及び深淺測量を行うものである。		
表彰理由	本業務は、ダム貯水池周辺約3km²の範囲及び利根川合流点までの下流警報区間約40kmの吾妻川本川の山間部で急峻な地形のある範囲において地形測量を実施するため、同対地高度を保ち、広範囲で高密度なデータ取得が可能な回転翼機を使用する航空レーザ測量を計画した。なお、履行にあたっては、当該範囲が自衛隊航空規制区域内にあるため計測機会が極端に少ない地域であり、かつ試験湛水を10月以降に開始する事情を踏まえた対応が求められていた。 そこで、上記受注者は、作業手法・工程など適切な業務実施計画を立案し、発注者との細かな業務進捗状況の報告及び打合せ・電話等の会議を積極的に行い、円滑に業務を進めることで限られた時間の中で詳細な計測データの取得が出来た。 測量成果においては、三次元表示システムの導入を行い、自主的にシステム内で現状地形や主要構造物等を立体的かつ直感的に把握できる処理や、今後、定期的に取得していくデータを容易に追加できるシステムを構築し、ダム管理に移行するための基礎資料として有効活用できる取組が見られた。 また、調査職員からの作業内容の追加に迅速に対応し、的確な測量等が実施できるよう体制を整え、迅速かつ的確に業務が遂行され、その成果は評価できるものである。 以上より、本業務における受注者の持つ幅広い経験と知見及び高い技術力ならびに業務に対する取組姿勢は、他の業務の模範となるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－10

ふりがな 会社名	ぷろふあせつけいかぶしがいいしや プロファ設計株式会社		
ふりがな 技術者名	きむら じゅんいち 木村 順一	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H31やつたじまりゅうりょうかんそくぎょうむ H31八斗島流量観測業務		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川の各観測所において平常時の流量観測、洪水時の流量観測、洪水後の痕跡調査、水位流量曲線の作成等を行うことで、河川管理上、重要な基礎情報を得ることを目的とするものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、利根川管内の測量作業について、測量の目的、現地状況等を十分に理解したうえで、適切な測量作業の実施体制を構築するとともに、豊富な経験、知見や優れた技術力をもって、業務を安全かつ円滑に遂行した。 R元年東日本台風での高水流量観測作業及び痕跡調査の作業の実施にあたっては、発注者からの指示において臨機に対応し観測体制の着実な確保を行ったほか、無人航空機による河道状況調査及び水衝部詳細調査において、発注者との情報共有に努めながら、優先度を考慮した工程管理を実施し、測量作業を円滑に遂行したことはきわめて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－11

ふりがな 会社名	こくさいこうぎょうかぶしきがいしゃ ちばしてん 国際航業株式会社 千葉支店		
ふりがな 技術者名	だんじょう たくや 壇上 拓也	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	ちばこくどうかんないこうくうレーザ－そくりようぎょうむ1M13 千葉国道管内航空レーザ－測量業務1M13		
履行期限	(自) 令和元年12月19日 (至) 令和2年3月30日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	本業務は、千葉国道事務所管内等の管内における災害を未然に防ぐため、国道6号、14号、16号、51号、126号、127号、298号、357号及び409号において、道路周辺の構造物や地形状況等を把握し、今後の道路防災対策検討に活用するための航空レーザ－測量等を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、業務の目的と内容を十分に理解し、航空レーザ－測量の計測計画では、羽田空港と成田空港の管制の影響を最小とする撮影計画を立案し、また、確実な計測を行えるように対象路線を囲う様に2コース以上の重複計測を、適切かつ迅速に実施した。オリジナルデータから樹木等を取除きグランドデータを作成するフィルタリング処理において、高密度で計測し自動フィルタリング処理の処理確度を向上させ、手動フィルタリング作業の時間を短縮できた上、品質も向上できた。また、業務全般にわたり責任感を持ち積極的な取り組みと有用な提案が随所に見られており、当初の目的に照らし合わせ十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－12

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃとうきょうけんせつこんさるたんとうきょうほんしゃ 株式会社東京建設コンサルタント 東京本社		
ふりがな 技術者名	えんどう いつし 遠藤 逸史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31みやがせだむすいしつちようさぎょうむ H31宮ヶ瀬ダム水質調査業務		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所		
業務概要	本業務は、宮ヶ瀬湖及び周辺水域の水質を把握するため、水質調査を行うものである。調査は「水質・底質調査の採取要領(案)」、「地下水水質の採取要領(案)」、「ダム貯水池水質調査要領」及び「国土交通省河川砂防技術基準 調査編」に基づいて行うものとされ、貯水池の適正な水質管理を目的とするものであり、化学的、生物化学的、細菌学的及び物理的性質の状態を明らかにし、水質の予測を含む対策に資するものである。		
表彰理由	各種要領・基準類を詳細に確認し、ダム湖、流入河川における水温、濁度、DO等生活環境項目のほか、富栄養化、健康項目、水道、底質、動植物プランクトンなど多項目に渡り調査が行われた。調査期間の初期4月頃は管理始まって以来の低水位で湖岸露出部から濁質流入や暖冬の影響で水温躍層残留の影響を的確に把握された。また、台風19号により高密度の濁水が最下層に浸入し長期化したため、濁水長期化の詳細な追加調査の提案がなされ、80日間におよび出水濁水長期化現象発生時調査を実施した。 以上の前例の無い低水位での調査や台風の影響により調査地点の臨機な変更提案や出水濁水長期化という特殊な現象において適切な提案と調査がなされた。 精度管理については、通常クロスチェックや調査機関が行う一斉クロスチェックでも良好な結果であり、公的な環境測定分析協会の精度管理調査等に参加し、日頃から精度管理の向上に努めている。また、品質管理については社内管理基準による精度向上や検査システムの確立により確実に成果に反映され、かつ、ポイントを分かりやすい解説と取りまとめ方、見せ方に工夫が有り、全般にわたり高い品質を確保された。 以上により積極的かつ効果的な提案を行うとともに、高い品質を確保され、優れた成果をあげられたことが評価できることから表彰に値するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－13

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ いとうそくりようせつけい 株式会社 伊藤測量設計		
ふりがな 技術者名	いとう かずとし 伊藤 一寿	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R1ながのこくどうかんないそくりようちようさぎようむ R1長野国道管内測量調査業務		
履行期限	(自) 令和元年8月9日 (至) 令和2年3月19日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、長野国道事務所管内において、国道158号松本波田道路、奈川渡改良、国道20号内山地区、下諏訪岡谷バイパス及び坂室バイパスの事業実施に伴う、基準点測量、水準測量、現地測量、応用測量、三次元点群測量を実施した。		
表彰理由	本業務は、長野国道が進める各事業の設計段階で必要になる測量データについて、発注者及び設計会社とのコミュニケーションを積極的に行い、適切な時期に測量作業を進めるとともに、現地状況に応じた最適な計測方法を発注者に提案し、測量作業時の安全確保、測量データの精度管理も適切に行った。 特に、令和元年東日本台風において長野県内の災害対応で厳しい状況においても、人員、機材の確保に努め、本業務の作業が遅延することの無いよう努めていた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－14

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ ふつけんぎじゅつこんさるたんと とうきようしてん 株式会社 復建技術コンサルタント 東京支店		
ふりがな 技術者名	いいどい つよし 飯土井 剛	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1きょうりようとうほしゅう・ほきようせつけいほかぎようむ R1橋梁等補修・補強設計他業務		
履行期限	(自) 令和元年8月2日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	関東道路メンテナンスセンター		
業務概要	本業務は、関東道路メンテナンスセンターが担う橋梁の高度な補修設計を実施するとともに、老朽化の進展が著しい横断歩道橋のリニューアルを目的とした補修方策を有識者と学識者の意見を聴取しつつ検討する業務である。 本業務にて実施したのは、高度な補修設計では、長野国道事務所が管理する穂刈橋(鋼トラス橋)の補修設計と、横断歩道橋のリニューアル補修方策では、関東地方整備局が事務局を務める「横断歩道橋リニューアル検討委員会」にて聴取した意見を参考に補修方策を検討し、それら踏まえて横断歩道橋の補修設計を実施した。		
表彰理由	設計着手前調査にて、確認されたトラス格点部の重篤な損傷への緊急措置に必要な調査と対策検討を迅速に実施し、国道の安心安全な供用に貢献した。並行して通行止め解除の為にトラス格点部の応急復旧対策を検討し、早期の解除にも貢献したことは評価に値する。 補修設計では、関係機関協議や現地調査に積極的に取り組み、速やかな報告に努める等の業務の進捗させる努力も見られた。また、補修補強履歴や周辺の橋梁の状況からアルカリ骨材反応や塩分含有量などの必要な調査が提案、実施され、橋の構造を保持するために極めて重要なトラス格点部の補修設計であったが、品質の高い設計成果を納めて、長野国道事務所からも高い評価を得られたことは評価に値する。 また、横断歩道橋のリニューアル方策検討では、現在の課題であるデッキプレートの腐食による利用者の踏み抜きと腐食片の落下に伴う第三者被害を防止するため、「横断歩道橋リニューアル検討委員会」での議論や学識経験者への意見聴取を反映した新たな材料を用いたデッキプレートの設計を実施した。 本業務にて、関東道路メンテナンスセンターが担う橋梁の高度な補修設計や現場で課題となっている案件に対して、高い技術力を持って積極的に業務に取り組み履行期間内に業務を滞り無く終えたことは評価に値する。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－15

ふりがな 会社名	H31さぼうしせつせこうけいかくけんとうぎょうむこくどうぼうさいぎじゅつ・さぼうえんじにありんぐせつけいきょうどうたい H31砂防施設施工計画検討業務国土防災技術・砂防エンジニアリング設計共同体		
ふりがな 技術者名	こうぶ まなぶ 講武 学	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31さぼうしせつせこうけいかくけんとうぎょうむ H31砂防施設施工計画検討業務		
履行期限	(自) 令和元年5月29日 (至) 令和2年3月13日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	日光砂防事務所管内における砂防施設整備に必要となる施工計画等の詳細検討及び山腹工詳細設計を行った。		
表彰理由	施工計画にあたっては、既設砂防堰堤の健全度およびその周辺の片理や節理等が著しく発達している急峻な地形条件を十分に踏まえた安全かつ適切な検討が必要とされた。検討にあたっては、UAV等による周辺の詳細調査を行い状況を十分に把握することで実現性の高い施工計画となった。また、業務履行においては発注者の判断が迅速かつ的確になるように、課題とその解決策が明確に示されたことで受発注間のスムーズな意思疎通が可能となった。以上、多岐にわたる業務内容に対し設計共同体の各構成員(斜面担当、砂防堰堤担当)が専門性を活かした技術で検討を行い、質の高い成果を得ることができたため高く評価するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－16

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 日本工営株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	すぎざき ともゆき 杉崎 友是	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	31Jかんないぼうさいてんけんほかぎょうむ 31J管内防災点検他業務		
履行期限	(自) 令和元年5月24日 (至) 令和2年3月25日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、相武国道事務所管内の道路防災カルテ点検、特定道路土工構造物点検、道路のり面工・土工構造物点検を行うものである。 また、令和元年東日本豪雨における管内被災状況把握及び応急復旧対策の検討、設計を行ない、被災状況を踏まえ事前通行規制区間(大垂水区間)の現況整理及び有識者ヒアリング資料作成等を行った。		
表彰理由	防災カルテ点検においては、変状の発生箇所を把握しやすいよう分かり易く帳票にとりまとめたほか、第三者被害防止等、点検時に確認された道路管理上の留意点についても整理するなど、点検の見える化や管内の道路管理の向上に積極的に取組んだ。 特に、台風19号により被災を受けた大垂水地区の現地調査に台風通過翌日早朝から着手。当日中に被災状況を整理し応急復旧対策方針を速やかに立案した。この成果によって、応急復旧工事に早期着手が可能となり、国道20号の通行止めを早期に解除することができた。 カルテ点検等の分かり易い資料作成に加え、有事の際において機動的、かつ迅速に調査・設計を進め、道路管理の安全・安心に資する活動を行ったことから優良業務として推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－17

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ みつびしろうこうけんきゅうじょ 株式会社 三菱総合研究所		
ふりがな 技術者名	こいぶち まさひろ 鯉渕 正裕	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1どうろしょうめいかんり の こうりつか に しする ぎじゅつかいはつ じっそうけんとうぎょうむ R1道路照明管理の効率化に資する技術開発・実装検討業務		
履行期限	(自) 令和元年7月20日 (至) 令和2年3月6日		
事務所名	企画部 情報通信技術課		
業務概要	道路照明は、夜間等に利用者が安全で快適に通行することを目的に設置しているが、現行の道路照明の落下リスクをなくした効率的・効果的な維持管理が求められている。これらを踏まえ、本業務では新技術を活用し新たな道路照明の導入に向けた技術検証を行い、LED導入ガイドライン改訂に向けた素案の策定を行うものである。		
表彰理由	道路照明に係わる新技術の活用に向けた技術公募においては、各評価委員の意見を的確に把握し公募要領及び評価方法に反映し、技術公募のあった新技術の技術検証においては、各評価委員の視点を合わせるための評価ポイントを事前に作成を行い、評価結果については公表を見据えた取りまとめの工夫を行った。また、道路照明施設の新技術の活用促進に向けた取り組むべき事項について複数の有効な提案がされたことも評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－18

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ けんせつぎじゅつけんきゅうじょ とうきょうほんしゃ 株式会社 建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	みうら しん 三浦 心	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とねがわすいけいこうずいよそくしすてむこうちくぎょうむ 利根川水系洪水予測システム構築業務		
履行期限	(自) 平成30年11月22日 (至) 令和2年1月31日		
事務所名	河川部 水災害予報センター		
業務概要	本業務は、関東地方整備局管内の洪水予測システム構築の一環として、利根川水系の河川水位予測プログラム(中川・綾瀬川を除く)の構築、表示システムへの対象河川の登録のための各種データセットの作成を行うものである。		
表彰理由	本業務は、関東地方整備局管内の洪水予測システム構築の一環として、利根川水系の河川水位予測プログラム(中川・綾瀬川を除く)を対象として、流出モデルと河道モデルによる水位予測プログラムを構築した。河道モデルの対象区間として、対象河川数は64河川、総延長は約1,300kmであり、加えて、データ同化手法として、粒子フィルタ同化、カスケード同化及び多地点同化手法を用いて、河川水位を6時間先、10分毎に予測結果を更新するため、水位予測プログラムの構築に高度な技術を要した。結果、利根川水系を6流域に分割したモデルを構築し、それぞれのモデルの整合性を図り、かつ、過去の洪水による検証・パラメータの調整を行い、精度向上を図った。また、令和元年台風第19号の洪水による検証も実施し、改良に向けた課題の整理を実施したことが、表彰の理由としてあげられる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－19

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃどーこん とうきょうしてん 株式会社ドーコン 東京支店		
ふりがな 技術者名	いくぼ まさし 井窪 将	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31こくどう6ごうちよだいしおかばいばすじぎょうけいかくしりょうさくせいぎょうむ H31国道6号千代田石岡バイパス事業計画資料作成業務		
履行期限	(自) 令和元年5月25日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、国道6号千代田石岡バイパス事業における事業計画資料の作成、環境影響評価に関する資料の作成及び事業説明会に必要な資料の作成を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、国道6号千代田石岡バイパスの事業計画資料の作成及び事業認定に伴う資料の作成(申請書の作成、環境影響評価に関する資料の作成、事業説明会に必要な資料の作成)を実施した。特に事業認定においては、迅速、かつ的確に業務を遂行することが出来た。また、関係機関との調整を綿密に行う必要があったが、期限が厳しい中、迅速な対応が出来た。 管理技術者は、業務の目的と内容を十分把握しており、調査職員の指示等に対しても積極的、かつ迅速に対応するなど、高度な技術力と調整力を発揮し、円滑で正確な業務遂行を行うことが出来た。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－20

ふりがな 会社名	みついきょうどうけんせつこんさるたんと かぶしがいいしゃ いばらきえいぎょうしょ 三井共同建設コンサルタント 株式会社 茨城営業所		
ふりがな 技術者名	ほんだ まさのぶ 本田 正修	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30もとしんちさきはろうたいさくしせつせつけいぎょうむ H30本新地先波浪対策施設設計業務		
履行期限	(自) 令和元年6月13日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、茨城県稲敷市本新地先における波浪対策としての波浪対策工の詳細設計を行うものであるが、追加で台風15号に伴う霞ヶ浦管内の災害復旧設計を緊急的に実施した。		
表彰理由	令和元年9月に発生した台風15号に伴い、事務所管内の8箇所において被災が発生し、災害箇所の早期復旧を図るため、当該業務にて災害申請の基礎資料の作成を指示した。 時間的な制約のある中、管理技術者が事務所担当者と連絡を密にし、的確な指示及び社内体制のもと、高度な技術力を発揮し、被災メカニズムの解析整理、復旧工法の概略設計、概算工事費の算定等、期限内に満足できる成果を得ることが出来た。 また、当初業務内容の波浪対策工の詳細設計においても、設計風速の見直しに伴う有義波高及び打ち上げ高の見直しを行い、波浪対策工検討手順を整理するなど、高度な技術力を発揮し、的確かつ円滑な業務を遂行し、優れた成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－21

ふりがな 会社名	とうかんだうみとせんだうろじぎょうかんりぎょうむ30C3ちょうだい・かんとうちいきづくりきょうかい・くりえーとせつけいきょうどうたい 東関道水戸線道路事業監理業務30C3長大・関東地域づくり協会・クリエート設計共同体		
ふりがな 技術者名	たんの かずゆき 丹野 和之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とうかんだうみとせんだうろじぎょうかんりぎょうむ30C3 東関道水戸線道路事業監理業務30C3		
履行期限	(自) 平成30年 4月 2日 (至) 令和 2年 3月31日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、東関東自動車道水戸線(潮来～銚田)全線において、事業促進PPPとして事業計画の検討・進捗状況管理、工事発注までに必要となる業務の効率的なマネジメント及び関係機関との協議・調整を行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員と綿密な連携を図りつつ、東関東自動車道水戸線事の業計画検討・進捗状況や、関係機関との協議調整などを的確に行い、業務が進められた。 特に、延長30.9kmの整備延長においては調査、設計の指導・調整及び支障移設、水路切回し、現道切り回し等とこれらに要する地元・関係機関との協議・調整など業務量が多岐に渡る検討項目に関して、調査職員と一体となった効率的な事業マネジメントの実施が行われた。 以上により、業務の目的と内容を十分理解・把握したうえで、調査職員の指示に対し迅速に対応を行うなど、高度な技術力とマネジメント力を発揮し、円滑で正確な業務遂行により本業務の成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－22

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ にゅーじぇっく かんとうしてん 株式会社ニュージェック 関東支店		
ふりがな 技術者名	おぜき のぶゆき 尾関 信幸	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31わたらせがわかんないさぼうせつびとうげんきょうちょうさぎょうむ H31渡良瀬川管内砂防設備等現況調査業務		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川河川事務所管内の砂防指定地及び砂防設備の老朽化等の状況調査を行うとともに、地震発生後及び出水後に行う重要砂防施設の臨時現況調査を行い、必要に応じて、設備及び周辺の測量等を実施するものである。		
表彰理由	本業務の実施にあつては、令和元年5月の集中豪雨による赤城山東斜面での小規模崩壊や、台風19号による降雨後の現地調査において、受注者との綿密な連絡により、緊急対応を柔軟にこなした。 なかでも、UAVの活用による状況の把握と、砂防堰堤の堆砂効果の概略算定を自ら提案し、砂防事業の効果を明らかにするなど、積極的かつ有益な提案を行った。 また、キャンプ砂防においては、学生に対して現地調査のポイントや着目点、砂防施設管理の課題等、幅広い話題で管理技術者が現地講義を行うなど、砂防技術の面白さを学生に教授することにも積極的であった。 業務の成果は、既存の基準をベースにしつつ、堰堤下部の深掘れについて独自の経時的観点からのとりまとめを行うなど、その出来映えは秀逸であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－23

ふりがな 会社名	こくさいこうぎょう かぶしきがいは ぐんまえいぎょうしょ 国際航業 株式会社 群馬営業所		
ふりがな 技術者名	はらだ まさとし 原田 政寿	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30・31ぼうさいかるてかしよてんけんぎょうむ H30・31防災カルテ箇所点検業務		
履行期限	(自) 平成30年4月27日 (至) 令和2年3月25日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、高崎河川国道事務所管内の防災カルテ対象箇所において現地踏査による点検を行い、点検結果に基づき防災カルテの修正及び報告書とりまとめ、今後の管内防災箇所の管理・点検に役立てるものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、既存資料の収集整理や入念な現地踏査等の事前準備を緻密に行い、地域特性を十分に踏まえた実施計画を立てることで、当事務所管内の都市部・平地部のほか急峻な地形など広範囲に点在する点検箇所を効率的かつ正確に点検を実施し、業務を完了させた。 特に、急遽必要性が生じて追加した「台風19号豪雨に伴う緊急点検」の際は、厳しい現場条件下での点検作業となったが、当該業務の迅速かつ的確な被災状況把握や動態観測により、安全で速やかな応急復旧を図ることができたほか、被災以降の国道の通行機能確保にも大きく寄与した。 業務全体の成果の取りまとめにおいても、分かりやすく整理されており、成果品の品質も高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－24

ふりがな 会社名	あじあこうそくかぶしきがいはきたかんとうしてん アジア航測株式会社北関東支店		
ふりがな 技術者名	かしわばら よしあき 柏原 佳明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31かんながわりゆういきほかどしゃこうずいはんらんたいさくけんとうぎょうむ H31神流川流域外土砂洪水氾濫対策検討業務		
履行期限	(自) 令和元年6月28日 (至) 令和2年3月27日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、利根川水系砂防事務所管内の神流川流域及び吾妻川流域を対象に土砂洪水氾濫解析により効果的な配置計画案を検討するものである。また、令和元年東日本台風に伴う吾妻川の土砂災害について、現地調査、空中写真判読及び降雨解析を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、過年度成果と併せて管内4流域のとりまとめを行い、関係機関協議資料を作成した。 関係機関との協議においては、再現計算の妥当性及び標準ケース計算の条件について了承を得るとともに、計画規模に対して再現計算対象災害の規模が小さいという課題に対し、土砂・洪水氾濫計算時には低確率規模での崩壊生産土砂量の考え方を提案して了承を得た。 また、令和元年東日本台風に伴う吾妻川の土砂災害について、LP差分解析を行い土砂移動状況等を速やかにわかりやすくまとめるなど、業務全般において高い技術力と経験を持って積極的に業務に取り組み、優れた成果を上げた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－25

ふりがな 会社名	H30やんばだむだいがいちせつけいぎょうむちゅうおうかいはつ・やちよえんじにやりんぐせつけいぎょうどうたい H30ハッ場ダム代替地設計業務中央開発・八千代エンジニアリング設計共同体		
ふりがな 技術者名	かすや つよし 粕谷 剛	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30やんばだむだいたいちせつけいぎょうむ H30ハッ場ダム代替地設計業務		
履行期限	(自) 平成30年11月7日 (至) 令和2年3月19日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、ハッ場ダム事業に伴い造成される移転代替地において、関係機関や地元との協議を踏まえ、宅地、農地及び防火水槽の設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、設計項目に対し、各々の内容・目的を理解し、豊富な知見・経験を持つ技術者を配置し、良好な成果をまとめた。また業務遂行中に生じた、業務内容の追加変更の指示等に対しても迅速に対応し、課題解決へ向け、業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。さらに、地元説明資料等は、関係機関（公共施設の管理者等）や地元（個人の代替地希望者等）が意思決定しやすいよう工夫されていた。 以上より、業務全般について、優れた履行がなされた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－26

ふりがな 会社名	JRひがしにほんこんさるたんつかぶしがいいしや JR東日本コンサルタンツ株式会社		
ふりがな 技術者名	はたやま よしひと 畑山 義人	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	2019ねんどしんおおみやあげおどろきょうりょうしょうさいせつけいその1ぎょうむいたく 2019年度新大宮上尾道路橋梁詳細設計その1業務委託		
履行期限	(自) 令和元年5月16日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、国道17号新大宮上尾道路の25号橋（JR川越線跨線部）と26号橋（宮前IC跨道部）において、橋梁詳細設計、架設計画、CIMモデル作成及び景観検討を行うものである。		
表彰理由	新大宮上尾道路の中でも最も先行した設計業務であったため、設計条件など未決定事項が多かったが、事務所とのこまめな連絡や共同事業者である首都高速道路株式会社との協議を積極的に行うことにより、業務を滞りなく進めた。 また、ケーソン基礎の設計の技術的課題について国総研への技術相談等積極的な提案を行った。 また、新大宮上尾道路景観検討会議の資料作成をタイトなスケジュールの中、迅速に分かりやすい資料を作成するとともにBIM／CIMの成果も積極的に活用した。 ※CIM活用業務		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－27

ふりがな 会社名	へいせい30・31ねんどかんないきょうりょうてんけん・ほしゅうせつけいぎょうむいたくみついきょうどうけんせつこんさるたん・あじあこうそくせつけいぎょうどうたい 平成30・31年度管内橋梁点検・補修設計業務委託三井共同建設コンサルタント・アジア航測設計共同体		
ふりがな 技術者名	だいじま たかお 代島 隆夫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい30・31ねんどかんないきょうりょうてんけん・ほしゅうせつけいぎょうむいたく 平成30・31年度管内橋梁点検・補修設計業務委託		
履行期限	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、大宮国道事務所管内の橋梁について、「橋梁定期点検要領」及び「橋梁における第三者被害防止措置要領(案)」に基づく点検から補修設計を一体とした業務であり、確実かつ効率的な橋梁メンテナンスサイクルを実現することを目的としたものである。		
表彰理由	業務計画段階から全体を掌握し優れた企画力を発揮。業務全般に際しては、笹目補修設計、秩父橋詳細調査、メンテナンス講習会資料作成、その他構造物の緊急対応の検討等について経過課程を含め発注者と調整を密に行い設計条件、解析手法等が適正に整理された。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－28

ふりがな 会社名	みついきょうどうけんせつこんさるたん かぶしきがいしゃ きたかんとうじむしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社 北関東事務所		
ふりがな 技術者名	しいば ひでとし 椎葉 英敏	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30けんおうどうこかいがわこうかきょう きょうりょうしょうさいせつけい(その2)ぎょうむ H30圏央道小貝川高架橋橋梁詳細設計(その2)業務		
履行期限	(自) 令和元年5月25日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(常総IC～つくば中央IC)における小貝川高架橋の橋梁上・下部の工事に必要な詳細設計や関係機関との協議用資料作成を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員や他業務との連携を図るなどの確に業務が進められた。 設計に際しては、コスト縮減や工期短縮の観点を踏まえた上部構造形式や基礎形式の提案を行い、CIMを活用した施工計画の立案を行った。また、河川内橋脚の流況への影響を二次元不定流解析で検証したほか、陸上部の橋脚施工時のⅠ期線橋梁に対する近接施工の影響をFEM解析で検証を行い、関係機関との協議に必要な資料をわかりやすく整理した。 また、調査職員の指示に対し迅速に対応を行うなど、高度な技術力とマネジメント力を発揮し、円滑で正確な業務遂行により極めて優良な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－29

ふりがな 会社名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしがいいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	しばた あきこ 芝田 明子	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	H31なかていかいちく(にしこまつがわちく)しょうさいせつけいぎょうむ H31中堤改築(西小松川地区)詳細設計業務		
履行期限	(自) 令和元年6月4日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	基礎資料等の収集整理 1式 荒川左岸4.14km～4.80kmにおける護岸改築の詳細設計 1式 中堤修正設計 1式 低水護岸概略設計 1式		
表彰理由	本業務は中堤護岸改築の詳細設計であったが、業務履行期間中に台風第19号における低水護岸が損傷する災害が生じたため、災害復旧として低水護岸の概略設計を業務変更にて行った。災害復旧においては発注者との連絡を密にし、速やかに災害申請及び概略設計を完成させることができた。詳細設計においても、地盤改良の施工にあたり構造物との干渉の離隔の検証に三次元モデルを活用する等優れた提案がなされ、発注者と情報共有を図り、業務を円滑に遂行したことはきわめて高く評価出来る。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－30

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ かながわじむしょ 日本工営株式会社 神奈川事務所		
ふりがな 技術者名	あらい あきお 新井 明夫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30よこはましょうなんどうろせこうけいかくけんとうそのたぎょうむ H30横浜湘南道路施工計画検討その他業務		
履行期限	(自) 平成30年7月6日 (至) 平成31年4月26日		
事務所名	横浜国道事務所		
業務概要	本業務は、首都圏中央連絡自動車道(横浜湘南道路)藤沢地区において円滑な事業進捗管理を行うための資料作成を行うと共に、工事発注に向けた施工計画検討等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、工事の進捗状況や現場条件をよく理解したうえで、設計条件が厳しい中、国道1号の切り回し計画の見直しを行った。それに伴い、補強土壁やボックスカルバートなど構造物の施工計画の見直しと合わせて、構造物の修正設計など追加項目への対応についても柔軟に行うなど、円滑に業務を遂行することができた。 また、各種関係機関への協議資料の作成においては、必要事項を的確にとりまとめ、分かり易い資料を作成するなど、十分な成果を得ることができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－31

ふりがな 会社名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしがいいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	すずき けんじ 鈴木 健嗣	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30とうきょうなんせいぶがいりやくけいかくけんとうぎょうむ H30東京南西部概略計画検討業務		
履行期限	(自) 平成30年5月18日 (至) 令和元年6月28日		
事務所名	東京外かく環状国道事務所		
業務概要	本業務は、東京南西部の地域特性及び交通課題等を踏まえ、当該地域の道路に求められる役割を果たす路線の概略検討を行うものである。		
表彰理由	本業務における概略検討の実施にあたっては、当該地域における自然環境や歴史的文化的状況、公共施設や産業施設の立地状況等の社会的条件を綿密に調査・考慮し、過去の検討課題に基づき実現性や合理性を踏まえたルート検討及び地域への影響に配慮した構造検討を的確に実施した。 説明資料作成では本業務で整理検討した結果を基に、関係機関協議の基となる資料作成を適切に行い、さらに指示事項等にも迅速に対応するなど、優れた成果をあげた。 また、管理技術者は業務目的や内容を十分に理解し、業務全般において高い技術力と調整力を発揮しながら積極的に取り組み、極めて優良な成果を取りまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－32

ふりがな 会社名	おうようちつかぶしがいいしゃとうきょうじむしょ 応用地質株式会社 東京事務所		
ふりがな 技術者名	あんどう しん 安藤 伸	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1かんないぼうさいてんけん・しょうさいせつけいぎょうむ R1管内防災点検・詳細設計業務		
履行期限	(自) 令和元年7月19日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は、管内の道路防災点検を実施し変状確認や道路への影響の有無を確認するとともに、対策必要箇所の詳細設計を実施した。 また、令和元年10月12日に発生した台風19号の影響により被災した法面箇所において、応急復旧及び本復旧の設計を実施した。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、防災レベルを概括的に把握して、災害発生履歴等を踏まえた上で危険度、防災管理上の必要性について、過去の豊富な知見・経験及び高い技術力で業務を適切に遂行した。 また、令和元年10月12日に発生した台風19号の影響により被災した、国道52号と中部横断自動車道の土砂崩落箇所の緊急点検及び被災状況把握にあたっては、調査職員の指示後に必要な人員を早期に確保し、迅速に精度の高い点検、調査を実施した。その後、応急復旧設計において、関係機関との協議を実施して復旧工事を行うことができ、早期の通行止め解除が出来たことは高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－33

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃけんせつぎゅつけんきゅうじょうきょうほんしゃ 株式会社建設技術研究所東京本社		
ふりがな 技術者名	くろだ なおき 黒田 直樹	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31とねがわちすいとうけんとうぎょうむ H31利根川治水等検討業務		
履行期限	(自) 平成31年4月13日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、ダム直下流における洪水浸水想定図の作成、出水時における洪水調節効果検討、片品川上流の流出試験地における流出メカニズムに関する解析検討等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、既存検討のモデルとの整合が不可欠である。受注者は、これまでの業務経験を基に既存検討資料を十分に把握し、流出計算モデルを構築し、的確に業務を遂行した。浸水想定図作成においては、外力の設定が課題となったが、既存検討資料、他の事例を積極的に収集整理し、合理的な根拠に基づく提案すると共に、また、関係機関(県、市町村)への説明資料もわかりやすいものを作成した。また、令和元年台風19号の利根川上流ダム群の洪水調節効果検討にあたっては、迅速に検討を進め、業務体制を自らを拡充し、資料収集も積極的に行うと共に、課題に対する提案も行い、品質を十分満足する報告を行った。これらの業務に取り組む姿勢には評価すべきものがあつた。また、成果品もわかりやすくとりまとめられ、満足の成果であり、優良表彰に該当する業務である。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－34

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃとうきょうけんせつこんさるたんとうきょうほんしゃ 株式会社東京建設コンサルタント 東京本社		
ふりがな 技術者名	かじやま まこと 梶山 誠	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31はいすいきじょうのそうさせいぎょうほうほうひょうじゅんかにかんするちょうさぎょうむ H31排水機場の操作制御方法標準化に関する調査業務		
履行期限	(自) 令和元年7月11日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	関東技術事務所		
業務概要	本業務は、排水機場における延命・維持管理コストの縮減、維持管理に関わる人材の確保・育成、信頼性の確保と危機管理の向上を目的として、操作制御方法の標準化について調査したものである。		
表彰理由	本業務の履行においては、実態調査として関東地方整備局が管理する排水機場37施設、104台の排水ポンプ設備について詳細かつ正確に調べ、受注者独自の工夫により整理がなされた。これにより、本業務において決定した標準設計の類型が明確になっただけでなく、今後取り組む標準設計の適用拡大や信頼性に関して、効率的な検討を可能とした。 さらに、標準設計(原案)の検討においては、技術基準の制定に関わった団体や国内の主要企業などへヒアリングを実施し、過去の技術基準の変遷とその背景などを自主的にとりまとめた。この成果の信頼性を高めようとする姿勢は、他の模範となるところである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－35

ふりがな 会社名	とうようぎけんこんさるたんとかぶしがいいしゃ とうきょうししゃ 東洋技研コンサルタント株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	わたなべ しんや 渡邊 信也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1ひたちかせんこくどうかんないきようりょうほしゅうせつけいぎょうむ R1常陸河川国道管内橋梁補修設計業務		
履行期限	(自) 令和元年12月17日 (至) 令和2年3月25日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、安全・円滑な交通を確保するため、常陸河川国道事務所管内における橋梁の劣化・損傷等の状況を把握し、橋梁補修設計を行うものである。		
表彰理由	本業務は履行範囲が広範囲に渡り、かつ各橋梁において多様な損傷があるため、損傷毎に細心の設計が必要であった。業務にあたっては、既存資料から課題を明確にし、現地調査を入念に行った上で現地状況を的確に把握し、損傷原因を踏まえた補修方法を提案した。また、新技術の導入も積極的に検討し、より安価で施工性を考慮した補修設計を遂行した。 このように本業務の履行にあたっては、目的を十分理解したうえで専門的な知見を駆使して積極的に業務に取り組み、本設計で要求される実現性の高い業務成果を挙げた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－36

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐかぶしがいいしゃ かんとうせんたー 八千代エンジニアリング株式会社 関東センター		
ふりがな 技術者名	いとしろ しんや 石徹白 伸也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31あらかわちすいしせつけんとうぎょうむ H31荒川治水施設検討業務		
履行期限	(自) 平成31年4月20日 (至) 令和2年3月19日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川中流部における治水施設の諸元等について概略検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は、既往地質調査に基づく池内掘削の検討や囲繞堤等の調節池堤防の安定性の確認をはじめとする多岐にわたる検討内容であったが、適切に実施された。 また、調査職員の指示に的確に対応するとともに、既存解析結果を踏まえた治水施設の諸元決定に資する検討を行い、作業の追加指示に対しても、迅速に検討・報告がなされ、調節池の諸元等の検討にかかる資料として活用された。 業務全体を通して、責任感と確実性を有し、迅速に業務が遂行され、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－37

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃおりえんたるこんさるたんつ さいたまじむしょ 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 埼玉事務所		
ふりがな 技術者名	まつがね しん 松金 伸	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい30ねんどしんおおみやあげおどうろしょうさいせつけいほかその1ぎょうむいたく 平成30年度新大宮上尾道路詳細設計他その1業務委託		
履行期限	(自) 平成30年9月15日 (至) 令和元年9月30日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、国道17号新大宮上尾道路(与野JCT～宮前IC)における道路詳細設計、交差点詳細設計、橋梁予備設計、施工計画、都市計画変更補助、景観検討、擁壁詳細設計、地下埋設物台帳作成、民地資料作成、事業承認申請図作成、設計用地説明会関係資料作成を行うものである。		
表彰理由	新大宮上尾道路の専用部を施工するにあたり、CIMモデルによる橋梁施工ステップを作成するとともに、上部工架設時における俯角影響範囲の確認や交差する横断歩道橋との取り扱いを見える化するなど、円滑に関係機関との協議を完了させ、成果をとりまとめた。 ※CIM活用業務		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－38

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃかたひらしんにほんぎけん とうきょうほんてん 株式会社片平新日本技研 東京本店		
ふりがな 技術者名	かとう ひとし 加藤 人士	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい31ねんどかんないどうろこうぞうぶつてんけん・ほしゅうせつけいぎょうむいたく 平成31年度管内道路構造物点検・補修設計業務委託		
履行期限	(自) 令和元年6月18日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、大宮国道事務所管内の道路構造物について、損傷及び変状を早期に発見し、安全で円滑な交通の確保、沿道や第三者への被害の防止を図るため等、道路構造物に係る維持管理を適切に行うために点検並びに補修設計を行うものである。		
表彰理由	管内の全域に渡る多様な道路構造物の損傷等の事案に対して、迅速かつ柔軟に取り組み技術力を発揮し、特に八丁目歩道橋からの落下事案については緊急検討事案に対し必要な損傷状態を把握する詳細な調査・分析や復旧方法の検討等を、粘り強く対応された		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－39

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやきんだいせつけい 株式会社近代設計		
ふりがな 技術者名	あまの きみひろ 天野 公裕	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい30ねんど おおみやこくどうかんないでんせんきょうどうこうしょうさいせつけいその2ぎょうむいたく 平成30年度大宮国道管内電線共同溝詳細設計その2業務委託		
履行期限	(自) 平成30年9月26日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、大宮国道事務所管内の電線共同溝詳細設計のうち、一般国道17号の本庄電線共同溝詳細設計(L=2.8km)と、それに関連した道路詳細設計(L=0.2km)、歩道詳細設計(L=0.17km)並びに埋設物地中探査(N=18断面)、試掘調査(N=16箇所)、測量調査を実施した。 また、一般国道17号の深谷(4)電線共同溝詳細設計において、低コスト手法である小型ボックス方式による設計(L=0.24km)を実施するとともに、電線共同溝修正設計【上尾(1)電線共同溝(L=1.68km)及び行田・熊谷電線共同溝(L=0.68km)】を実施した。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、業務の目的と内容を十分理解したうえで、現地状況及び占有企業者並びに電線管理者等、関係機関との協議に基づき、各種構造物の設計を適切かつ迅速に実施した。 一般国道17号の深谷(4)電線共同溝詳細設計においては、電線共同溝を極力歩道内に配置し、埋設物(上下水道、情報ボックス)の適切な移設計画を行った。道路詳細設計では、将来電線共同溝の移設が生じないように電線共同溝の詳細設計にフィードバックさせた。 深谷(4)電線共同溝詳細設計において、発注者、電線管理者、設計者による勉強会を開催し(6回)、全国でも先駆的な取り組みである小型ボックス活用埋設方式を採用することで、従来方式(管路方式)と比較して、約2割のコスト縮減が見込まれる設計を実施した。 以上のように、関係機関との協議を迅速かつ円滑に進め、また、有用な提案と積極的な取り組みにより、当初の目的を十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－40

ふりがな 会社名	ぱしふいつくこんさるたんつかぶしがいいしや しゅとけんほんしや パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	すずき けんじ 鈴木 健嗣	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい30ねんどしんおおみやあげおどうろしょうさいせつけいほかその2ぎょうむいたく 平成30年度新大宮上尾道路詳細設計他その2業務委託		
履行期限	(自) 平成30年9月12日 (至) 令和元年8月30日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、国道17号新大宮上尾道路(宮前IC～上尾南)における道路詳細設計、交差点詳細設計、橋梁予備修正設計、施工計画、都市計画変更補助、景観検討、擁壁詳細設計、地下埋設物台帳作成を行うものである。		
表彰理由	新大宮上尾道路の専用部を施工するにあたり、CIMを活用した施工ステップを作成するとともに、JR近接施工影響範囲をモデル化し、CIMモデルで橋梁計画の精査を行うなど、円滑に業務を遂行し、成果をとりまとめた。 ※CIM活用業務		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－41

ふりがな 会社名	いであかぶしがいいしゃ いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	おかむら せいじ 岡村 誠司	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30とねがわかりゆうかどうくさくけんとうぎょうむ H30利根川下流河道掘削検討業務		
履行期限	(自) 令和元年6月8日 (至) 令和2年3月27日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川下流河川事務所管内における河道特性を把握したうえ、利根川河口部に位置する導流堤や砂州の処理について、河床変動予測を実施し、効果的・効率的な河道掘削手順の検討を行ったものである。また、導流堤処理方法及び河道掘削土の利活用に関する委員会の資料作成及び運営補助を行った。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、業務目的、内容を十分に理解し、利根川河口部周辺で課題となっている効果的な河道掘削手順を検討するため、検証に必要な情報を的確に収集、整理するとともに、業務履行中に生じた令和元年10月洪水の各種データを用いた検証の追加変更についても柔軟に対応し、優れた技術力を持って適切に成果を取りまとめた。 さらに、学識者による委員会に向けての資料作成や運営補助においては、入念に問い合わせや確認が行われたうえ、別業務の成果も併せてとりまとめるにあたり、見やすくとりまとめる工夫がなされており、責任感を持って積極的に取り組み、円滑に業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－42

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐかぶしがいいしゃ よこはませんたー 八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター		
ふりがな 技術者名	いとしろ しんや 石徹白 伸也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30みやがせだむこうずいしんすいそうていずさくせいほかけんとうぎょうむ H30宮ヶ瀬ダム洪水浸水想定図作成他検討業務		
履行期限	(自) 令和元年7月4日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所		
業務概要	本業務は、宮ヶ瀬ダムにおける放流量毎のダム下流河川における浸水想定区域等の情報を把握し、異常洪水時等におけるダム下流沿川自治体の防災体制に資する基礎資料を作成・整理することを目的とする。 また、「異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能に関する検討会」の提言による内容の一部についても合わせて検討し、洪水時における宮ヶ瀬ダムの運用に資するものとする。		
表彰理由	各種マニュアルを詳細に確認し、微地形を反映した流下能力と細かな放流パターンによる浸水解析の条件整理や詳細かつ多面的な浸水解析を行い浸水想定図を作成された。 また、浸水想定図の3次元アニメーション化という今までにない取り組みと分かりやすい資料の作成に努められ、全般にわたり高い品質を確保された。 以上より積極的かつ効果的な提案を行うとともに、高度な技術力により浸水想定図として優れた成果をあげられたことが評価できることから表彰に値するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－43

ふりがな 会社名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃとうきょうむしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事務所		
ふりがな 技術者名	ほんだ まさのぶ 本田 正修	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい30ねんどたまがわすいけいちくていごがんとしょうさいせつけいぎょうむ 平成30年度多摩川水系築堤護岸等詳細設計業務		
履行期限	(自) 平成30年9月20日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、築堤、低水護岸、法尻補強、及び階段の詳細設計を実施するものであり、また、既往の堤防、低水護岸の修正設計を行うものである。		
表彰理由	本業務は、当管内である多摩川水系における築堤等の詳細設計を行う業務であり、地域条件や河道特性を理解した上で履行する必要がある。また、河川環境、河川利用者に配慮した設計を行う必要がある。 本業務の履行にあたり、業務内容を十分理解した上で積極的に業務へ取り組み、現場条件に配慮した詳細設計を行った。 また、詳細設計を行う上で、突発的な災害対応にも迅速に対応しながら、調査職員と密に連絡をとり、精細な業務工程管理を行いつつ、的確な仮設計画や正確な数量算出等、全般にわたり優れた成果を取りまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－44

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃおりえんたるこんさるたんつやまなしむしょ 株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 山梨事務所		
ふりがな 技術者名	いかわ ただし 井川 忠	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30ふじがわさぼうかんないさぼうしせつせつけいぎょうむ H30富士川砂防管内砂防施設設計業務		
履行期限	(自) 平成30年6月20日 (至) 令和2年1月22日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、早川流域における土砂災害対策のため、湊沢ほか3基の新規砂防堰堤の予備設計及び詳細設計等を行うものである。また、CIM活用業務(受注者希望型)として、砂防堰堤詳細設計にCIM活用を行った。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、新規砂防堰堤設計中の溪流において土石流が発生したことにより、二次災害防止のための応急対策工の設計、警戒避難のための機器設置等の追加検討が生じたが、それらに迅速に対応した上で、その後の地形変化を精緻に反映した施設設計を行い、遅滞なく工期内に優れた成果を取りまとめた。 また、設計においては、ドローンで取得した点群データから地形モデルを構築し、CIM技術を導入することで、地形変化点における数量の過不足を三次元的に照査し、設計精度を高めるなど、高度な技術力と経験をもって、優れた成果を上げた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－45

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃけんせつかんきょうけんきゅうじょ 株式会社建設環境研究所		
ふりがな 技術者名	たけやま なおふみ 武山 直史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31ふたせだむみずべげんちちょうさ(ていせいどうぶつ・だむこりようじつたい)ぎょうむ H31二瀬ダム水辺現地調査(底生動物・ダム湖利用実態)業務		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	二瀬ダム管理所		
業務概要	本業務は、二瀬ダム管理所管内におけるダム湖及びその周辺区域の利用者数、利用状況等ダム湖及びその周辺区域の利用実態を把握するとともに、底生動物の生息実態を把握するものである。また、ダム等管理フォローアップ年次報告書の作成を行うものとする。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、目的、現地状況を十分に理解し、ダム湖及びその周辺区域の利用実態調査を実施するなかで、利用状況を踏まえて二瀬ダムの景観整備、広報活動に対する積極的な提案があり、底生動物調査では、図表を用いたわかりやすい資料により、打合せを進め、非常に満足した成果を収めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－46

ふりがな 会社名	にほんこうえい かぶしがいいしゃ どうぎょうしてん 日本工営 株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	おくがわ りょうすけ 奥川 良介	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30 めいじきねん おおいそていえん きほんけいかくけんとうぎょうむ H30明治記念大磯邸園基本計画検討業務		
履行期限	(自) 平成30年9月11日 (至) 令和元年5月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
業務概要	本業務は、神奈川県中郡大磯町の一部において、明治期の立憲政治の確立等に関する歴史的遺産の保存・活用のため、明治記念大磯邸園を整備するにあたり、整備及び管理運営の基本的な方針を取りまとめた基本計画(案)を策定するための検討を行ったものである。		
表彰理由	本業務は、明治記念大磯邸園の今後の整備・管理運営の基本的な方針を示す基本計画を検討する業務である。 基本計画を作成するにあたり、現地調査をきめ細かく行うとともに、歴史的遺産としての本邸園のコンセプトについて、限られた時間の中で、国(本省・本局・事務所)、県、大磯町、地元住民、有識者等、様々な関係機関との合意形成を円滑に行い、基本計画(案)の策定を行ったものである。 また、平成30年度は明治改元から満150年にあたることから、“明治150年記念公開”として、本邸園の一部を一般公開するための展示計画の検討や文献・写真の収集、利用者へのモニタリング調査等を迅速かつ適切に行い、予定通り公開対応を行ったものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－47

ふりがな 会社名	せんとらるこんさるたんと かぶしがいいしゃ きたかんとうえいぎょうしょ セントラルコンサルタント株式会社 北関東営業所		
ふりがな 技術者名	とがし かつや 富樫 克哉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30けんおうどうきぬがわこうかきょう きょうりょうしょうさいせつけい(その2)ぎょうむ H30圏央道鬼怒川高架橋橋梁詳細設計(その2)業務		
履行期限	(自) 令和元年5月24日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(常総IC～つくば中央IC)における鬼怒川高架橋の橋梁上・下部の工事に必要な詳細設計や関係機関との協議用資料作成を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員や他業務との連携を図るなどの確に業務が進められた。 設計に際しては、コスト縮減や工期短縮の観点を踏まえた橋梁形式を提案し、河川内の橋脚については二次元不定流解析による検討を行った。 また、CIM(Construction Information Modeling/Management)を導入し、工事費の算出、関係機関協議資料の作成、照査の実施、施工時の鉄筋の干渉や橋梁上部架設時のⅠ期線への影響を確認し、有効な施工計画の作成をおこなった。 また、高度な技術力とマネジメント力を発揮し、円滑で正確な業務遂行により極めて優良な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－48

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ ふっけんぎじゅつこんさるたんと とうきょうしてん 株式会社復建技術コンサルタント 東京支店		
ふりがな 技術者名	いまいずみ としろう 今泉 敏郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30けんおうなかがわばしきょうりょう しょうさいせつけいぎょうむ H30圏央中川橋橋梁詳細設計業務		
履行期限	(自) 平成30年11月23日 (至) 令和元年12月27日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(幸手IC～境古河IC)における中川高架橋の橋梁上・下部の工事に必要な詳細設計や関係機関との協議用資料作成を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員や他業務との連携を図るなどの確に業務が進められた。 設計に際しては、工期短縮の観点を踏まえた通年施工が可能となる支間長を有した仮橋計画の提案を行った。 また、CIM(Construction Information Modeling/Management)を導入し、UAV撮影写真や点群モデルを活用した統合モデルを作成し、数量・工事費・工期の算出、関係機関協議資料の作成、照査の実施、施工計画の作成をおこなった。 また、高度な技術力とマネジメント力を発揮し、円滑で正確な業務遂行により極めて優良な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－49

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ えいとにほんぎじゅつかいはつ とうきょうししゃ 株式会社エイト日本技術開発 東京支社		
ふりがな 技術者名	かんの ともひろ 菅野 智宏	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30けんおうどうこかいがわこうかきょう きょうりゅうしょうさいせつけい(その1)ぎょうむ H30圏央道小貝川高架橋橋梁詳細設計(その1)業務		
履行期限	(自) 令和元年5月25日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(常総IC～つくば中央IC)における小貝川高架橋の橋梁上・下部の工事に必要な詳細設計や関係機関との協議用資料作成を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員や他業務との連携を図るなどの確に業務が進められた。 設計に際しては、コスト縮減や工期短縮の観点を踏まえた橋梁形式を提案した。 また、CIM(Construction Information Modeling/Management)を導入し、工事費の算出、関係機関協議資料の作成、照査の実施、施工時の鉄筋の干渉や橋梁上部架設時の高圧線への影響を確認するなど、有効な施工計画の作成をおこなった。 また、高度な技術力とマネジメント力を発揮し、円滑で正確な業務遂行により極めて優良な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－50

ふりがな 会社名	きそじばんこんさるたんつかぶしがいいしゃきたかんとうしてん 基礎地盤コンサルタンツ株式会社北関東支店		
ふりがな 技術者名	つみた きよゆき 積田 清之	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H31ぎょうだ・くまがやちくほかていぼうきょうかたいさくちつちようさぎょうむ H31行田・熊谷地区外堤防強化対策地質調査業務		
履行期限	(自) 令和元年6月15日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、首都圏氾濫堤防強化対策において、堤防等の設計計算に用いる土質定数等の取得のために土質調査及び各種試験を行い、地盤の評価を行うものである。また、新規着手地区における土壌調査、地盤改良を行うための事前調査及び配合試験、さらには、令和元年東日本台風による災害復旧工事箇所の地質調査を追加で行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、多岐にわたる調査内容に対し関係機関との協議や地元関係者との調整などにおいて高いマネジメント力を発揮し、事故やトラブルも無く計画通りに履行を行った。 特に、新規地区の堤防等の調査にあたっては、既存の調査結果を踏まえ、詳細な調査位置の提案を行い、また、調査結果の評価においては、既存の調査結果と今回の調査結果を踏まえ総合的な地盤の分析・評価を行い、今後の設計・施工上の留意点や課題を的確にとりまとめるなど、豊富な知識と十分な技術力により優れた品質で成果をとりまとめ、高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－51

ふりがな 会社名	おうようちつかぶしがいいしゃ いばらきえいぎょうしょ 応用地質株式会社 茨城営業所		
ふりがな 技術者名	しゃ けんみん 謝 建明	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R1ねんくじがわ・なかがわかしょうざいりょうちようさぎようむ R1年久慈川・那珂川河床材料調査業務		
履行期限	(自) 令和元年10月2日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、久慈川水系及び那珂川水系の直轄区間にて、河床材料の粒度調査・試験を行い、代表粒径の設定など、河道計画に必要な基礎データを取得するものである。		
表彰理由	昨年の東日本台風による出水により発生した堤防決壊に対して、被災原因・復旧工法の検討を行うために緊急的な調査・解析を実施するにあたり、必要な人員体制を整え、関係者との的確な調整を行い、迅速に対応することで調査の円滑な進捗に寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－52

ふりがな 会社名	ちばえんじにありんぐかぶしがいいしゃ 千葉エンジニアリング株式会社		
ふりがな 技術者名	わかつき ひろあき 若月 洋朗	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	へいせい31ねんどたまがわとんねるちしつほそくちようさぎようむ 平成31年度多摩川トンネル地質補足調査業務		
履行期限	(自) 令和元年5月14日 (至) 令和2年3月19日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号多摩川トンネルの設計にあたり必要となる地盤状況を確認するため、トンネル予定地である多摩川などにおいて、地質調査を行うものである。		
表彰理由	本業務は、羽田空港内及び多摩川(京浜港)内におけるボーリング調査を実施するものであり、調査にあたっては、多岐に渡る関係機関との協議が必要となったが、地域特性や課題を十分に理解した上で協議が進められ、遅延することなく円滑に実施された。また、水上部でのボーリングでは、気象条件などから時間的制約があるなか、安全かつ効率的な作業が求められたが、台風の接近が予測された際にも、事前に海上保安庁などの関係機関と協議を行い、適切な安全管理のもと工程内で調査が実施された。業務全般にわたっては、発注者及び関連業務との調整を積極的に図るとともに、時間的制約などがある中、各種調査資料の取り纏めが実施されるなど、迅速に業務が履行され、十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－53

ふりがな 会社名	いっばんざいだんほうじんこうきょうようちほしようにこう 一般財団法人公共用地補償機構		
ふりがな 技術者名	みき としかず 三木 聡和	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	へいせい30・31ねんどおおみやこくどうじむしょうちほしようにこうぎじゅつぎょうむ 平成30・31年度大宮国道事務所用地補償総合技術業務		
履行期限	(自) 平成30年4月1日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、大宮国道事務所における道路の整備事業等に必要な土地等の取得及びこれに伴う損失の補償等に関する公共用地交渉を行い、当該事業の用地取得の早期進捗を図ることを目的とする。		
表彰理由	地権者との補償交渉にあたり、各地権者ごとの土地の測量及び物件の調査結果に基づく調書の内容、補償内容、解決すべき事案、処理すべき手続き等について綿密によく検討、調整したうえで協議に真摯な態度で臨み、地権者の信頼を得て交渉を進めた。協議時に起きた諸課題についても、高度な知識と豊富な経験を活かして有効な提案がなされ、課題を解決に導くとともに、手続きに伴う関係諸機関との調整も円滑に進め、本庄道路の用地取得の進捗に大きく寄与した。各地権者毎に補償内容を精査の上真摯な態度で交渉を行い地権者の信頼も得て用地取得に取り組んだ。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－54

ふりがな 会社名	にっしょうそくりようせつけいかぶしがいいしゃ 日昌測量設計株式会社		
ふりがな 技術者名	つかはら かずひさ 塚原 一寿	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	H31えどがわていぼうきょうかようちちようさとうぎょうむ(その2) H31江戸川堤防強化用地調査等業務(その2)		
履行期限	(自) 令和元年5月10日 (至) 令和2年2月14日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川河川事務所施行の首都圏氾濫区域堤防強化対策事業用地内に存する道路及び水路の公共物敷地の取得に伴う用地測量並びに同事業に必要な土地等の取得に伴う建物等の調査算定を行うものである。		
表彰理由	本業務は、最終目標である事業用地内に存する道路及び水路の公共物敷地の取得を行うために用地測量を実施した。履行にあたって、過年度の用地測量成果品の点検、用地測量を行い、法務局を含む関係機関と不動産登記法冷等に適合するよう登記申請に必要な書類を調整し遂行した。成果品の作成にあたって、照査技術者外3名による4重チェックを実施し多角的に分析し、単純ミス・手戻りの防止及び品質確保の強化を目的とした社内の点検体制の確立をしたうえで、豊富な経験、知見、優れた技術力をもって慎重に整理されており、道路及び水路の現況を把握する上で十分な基礎資料を取りまとめている。 上記の内容を踏まえ、本業務の履行にあたり業務の目的及び内容を的確に把握し、成果品をわかりやすくまとめられていることはきわめて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－55

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ しもん 株式会社 四門		
ふりがな 技術者名	すがや あきひこ 菅谷 昭彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	うしくつちうらBP ようちょうさとうぎょうむ31B4 牛久土浦BP用地調査等業務31B4		
履行期限	(自) 令和元年7月9日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、常総国道事務所施行の茨城6号改築事業に必要となる土地の取得に伴い、建物等の調査、営業その他の調査、再算定業務等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分に把握し、調査職員との緊密な連携を図り、事業用地内に存する様々な営業店舗等に対して、営業の支障とならないよう安全確保も含め、十分な配慮をしながら物件調査を行った。 また、移転工法の検討においては、高度な技術力を発揮し、さらに、複雑多岐にわたる営業資料の分析に基づき、迅速かつ正確な補償額の積算を行った。 その結果、土地所有者等関係者とのトラブル等もなく、今後の用地交渉が円滑に進むことが期待され、用地取得の進捗に大きく貢献した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－56

ふりがな 会社名	にっしょうそくりようせつけいかぶしがいいしゃ 日昌測量設計株式会社		
ふりがな 技術者名	つかはら かずひさ 塚原 一寿	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	H31かんながわりゆういきどきけいりゆうたいさくようちょうさとうぎょうむ H31神流川流域土危溪流対策用地調査等業務		
履行期限	(自) 令和元年5月31日 (至) 令和2年3月19日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、神流川流域における土石流危険溪流(元地沢、湊沢、元地川)の対策のために必要となる土地等の取得に伴い、用地測量、公共用地管理者協議、砂防指定地申請書作成、及び補償対象物件の調査等を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、土地境界立会確認時に公図と現地との不整合箇所が数箇所あることが分かったが、受注者からの積極的な提案や、法務局や関係地権者などへのわかりやすい説明や調整により、将来的に手戻りが生じない形での成果となった。 特に、従前に提出されていた地積測量図の齟齬により、今後の用地買収時の文筆登記への影響が懸念されるものについては、受注者が法務局や関係機関等と調整を行い、履行期限内に地図訂正を完了させるなど、問題点の提起から解決までに積極的に関わった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－57

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや しもん 株式会社 四門		
ふりがな 技術者名	すがや あきひこ 菅谷 昭彦	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	R1あらかわ・いるまがわせわりていようちちようさとうぎようむ R1荒川・入間川背割堤用地調査等業務		
履行期限	(自) 令和元年9月19日 (至) 令和2年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川と入間川の背割堤における築堤事業に必要な埼玉県川越市大字中老袋地先から同市大字下老袋地先における、用地測量及び物件調査等(附帯工作物及び動産の調査算定)を行う業務である。		
表彰理由	本業務の履行箇所は河川敷内であるため、公図と現況の相違や地番等の不整合が生じている箇所が一部に見られ、現地の境界位置が不明確であることから、現地境界立会に向けて、監督職員と連絡を密にとり、管轄法務局等での調査及び関係機関との協議等、綿密な事前準備作業を行った。 また、地権者を対象とした現地境界立会における、適切な実施体制、実施方法及び安全対策についても、事前に現地の状況を十分把握し、課題に応じた対応方針や安全対策等を積極的に提案・実施しており、特に地権者への配慮に重点を置いた丁寧な対応により、混乱もなく円滑に作業が実施された。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－58

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやしもん 株式会社四門		
ふりがな 技術者名	みやでら はやと 宮寺 隼人	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	へいせい30ねんどおおみやこくどうあげおどうろ2きようちちようさとうぎようむ(その1) 平成30年度大宮国道上尾道路2期用地調査等業務(その1)		
履行期限	(自) 平成31年2月21日 (至) 令和元年12月27日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	国道17号上尾道路2期事業に必要な土地の取得等に伴い、埼玉県鴻巣市登戸地先から同市糠田地先における用地測量及び用地調査等業務を行うものである。 ・用地測量 1式(4.07万㎡) ・用地調査等 1式(木造建物4棟、非木造建物2棟ほか)		
表彰理由	用地測量については、関係機関との協議を円滑に進め、他動的要素の高い境界確認業務について、外業悪条件の中、多数の権利者に対し周到な執行計画を立てて積極的に測量にあたり土地等の立ち入りにあたってトラブルが発生しないように適切な対応をとると共に第三者の安全確保に努め、事業に効果的な成果をあげた。 物件調査については、多岐にわたる補償内容について、高度な知識と豊富な経験を活かして有効な提案が行われるなど取り組みへの積極性・責任感に評価できるものがあり、対象区域全ての物件調査算定を完成させた。 用地測量から物件調査への連携も円滑であり、これら質の高い業務執行により、迅速な成果提出がなされ、用地取得進捗に大きく寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－59

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ どーこん とうきょうしてん 株式会社 ドーコン 東京支店		
ふりがな 技術者名	いくぼ まさし 井窪 将	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	ちばこくどうじぎょうにんていしんせいとしょさくせいけんとうぎょうむ30C5 千葉国道事業認定申請図書作成検討業務30C5		
履行期限	(自) 平成30年4月13日 (至) 平成31年4月26日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	一般国道468号(圏央道)新設工事に必要となる土地等の取得に伴い、事業認定図書の作成準備を行ったもの。		
表彰理由	事業認定申請書作成業務に必要な、発注者オーダーの正確な理解力、回答迅速性に長け、業務の工程管理もよく為されていた。特に履行期間後半における発注者側の軌道修正にも柔軟に対応し、収用工程を遅らせることなく、成果を纏めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－60

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ しもん 株式会社 四門		
ふりがな 技術者名	いとう まさよし 伊藤 正慈	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	H30まつもととはたどうろようちちょうさとうぎょうむ H30松本波田道路用地調査等業務		
履行期限	(自) 平成31年2月8日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	一般国道158号改築に必要な用地取得のため用地測量業務及び用地調査業務を行ったものである。 現地は農家集落地域であり、地目としては田が過半であった。一部に宅地の集落が存している。		
表彰理由	当該業務の宅地測量関係において、境界不調が生じた箇所について、調査職員への報告相談、法務局との相談、土地所有者(2者)への提案等を再三行い、登記を問題なく行える手法で土地所有者双方の了解を得られたこと、他に移転対象となる建物の補償検討において、その移転工法の当方への提案及び検討を綿密かつ正確に行い、非常に稀な難しい内容の成果に仕上げたことから、高く評価された。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－61

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやおりえんたるこんさるたんつかんとうししや 株式会社オリエンタルコンサルタンツ関東支社		
ふりがな 技術者名	おおたけ しょうご 大竹 省吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とうきょうこうりんこうどうろ(なんぼくせん)ふたいしせつじっしせつけいとうぎようむ 東京港臨港道路(南北線)付帯施設実施設計等業務		
履行期限	(自) 平成31年4月25日 (至) 令和2年2月14日		
事務所名	東京港湾事務所		
業務概要	本業務は、東京港臨港道路南北線における付帯施設の実実施設計等を行うものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、土木・建築・設備など多方面の検討が必要な事から、各々に担当技術者を適切に配置し、業務実施体制を構築する事で的確に業務内容を把握し、円滑で遅延のない業務の遂行を実現していた。 特に天井板の検討は、南北線事業全体の工程遵守及び維持管理性の向上のために、重要かつ高度な検討であり、調整先も多岐に渡った。工事の施工JV、製作メーカー及び港湾管理者と協議・調整の上、昇圧力シミュレーションの検討・実施を行い、ジェットファンの移設を行うことで天井板設置の省略を結論づけた。その結果、工程遵守に寄与するだけでなく、維持管理の簡略化も可能となった。 また、配置技術者は、業務全般の総括的な責任者として多方面の検討全てを網羅的に把握し、業務打合せおよび関係者調整において専任的な説明対応を行った。社内でのレビュー照査においても主務的に説明し品質向上に努めたことで、品質の高い検討結果に結びつけ、優れた業務成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－62

ふりがな 会社名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしがいいしやしゅとけんほんしや パシフィックコンサルタンツ株式会社首都圏本社		
ふりがな 技術者名	みやした けんいちろう 宮下 健一郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	よこはまこうみなみほんもくちくくさいかいじょうこんでなたーみなるせこうぎじゆつけんとうぎようむ 横浜港南本牧地区国際海上コンテナターミナル施工技術検討業務		
履行期限	(自) 令和元年6月6日 (至) 令和2年3月23日		
事務所名	京浜港湾事務所		
業務概要	本業務は、横浜港南本牧地区国際海上コンテナターミナルにおいて、施工中に想定される課題等を整理し、解決策の検討及びコンテナターミナルの全体配置決定に伴う修正設計等を行うものである。		
表彰理由	本業務の検討対象地区である南本牧地区では、コンテナターミナルの全体配置が決定し、完成に向けて舗装、管渠、電気設備、建築等の多様な工種が実施されており、構造物の取り合いや近接施工に伴う課題に対し、施工手順や工程を踏まえ効率的な工事の実施に対応する設計が求められたため、10万m²以上の舗装範囲に対し土砂収支や施工条件に即した舗装構成を設定し、広大な範囲の排水計画、及び管渠・照明設備の配置等に対する的確な設計を行った。 また、業務の遂行にあたっては、港湾施設の設計、施工、維持管理や電気、建築、荷役機械といった多岐にわたる専門分野の知識や経験が求められる他、コンテナターミナルの整備工程に遅れが生じないよう、業務目的と内容を十分に理解し進捗管理が適切に行われたことから、事業の推進に資する本業務の成果は高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－63

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐかぶしがいいしやよこはませんたー 八千代エンジニアリング株式会社横浜センター		
ふりがな 技術者名	こくしやう はやと 国生 隼人	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	よこはまこうしんほんもくちくごがんこうぞうけんとうぎようむ 横浜港新本牧地区護岸構造検討業務		
履行期限	(自) 平成31年2月21日 (至) 令和元年12月13日		
事務所名	横浜港湾空港技術調査事務所		
業務概要	本業務は、横浜港新本牧地区の護岸の構造検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は、横浜港新本牧ふ頭地区における、岸壁に取り付ける道路護岸の基本設計を行うものである。本業務の実施にあたっては、護岸及び岸壁の基本設計の経験を有し、その検討に精通している者でなくてはならない。また、設計対象である道路護岸は岸壁に取り付けることから、岸壁の静穏度を確保する必要がある、数多くの構造形式の中から反射率が適切に低減できる構造の検討および評価できる技術力を有している事が必要不可欠である。 今回の業務で受注者は、フロントローディングの観点から、設計の対象延長を自らBIM/CIM(CIM)を率先して取り入れ、構造形式、設置水深がまったく違う当該設計の護岸と既に設計された岸壁の取付部の施設間を、適切な3Dモデルを作成して容易に課題や問題点を整理し、解決方を提案した。例えば、当該設計で検討した水深－10mスリットケーソンと既存設計で検討された水深－20mセル岸壁との接続状況、マウンド及び裏込石の擦りつけ状況やアークの配置状況が二次元空間では解釈が難しい所を3Dモデルの活用により、受発注者間で意思疎通が図られた。 また、当該受注者は護岸及び岸壁の設計業務に関して豊富な経験を有した技術者を配置し、発注者からの指示事項に対して迅速かつ的確に対応も行い履行したことから、業務目的を十分に満足する成果を上げた。 これらのことから、本業務を優良業務に、管理技術者を優秀技術者として推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号－64

ふりがな 会社名	ちゅうおうふっけんこんさるたんつかぶしがいいしやとうきようほんしや 中央復建コンサルタンツ株式会社東京本社		
ふりがな 技術者名	おかもと たつお 岡本 辰生	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	けいひんこうにおけるこんてなたーみなるげーとこうりつかけんしやうぎようむ 京浜港におけるコンテナターミナルゲート効率化検証業務		
履行期限	(自) 令和元年7月8日 (至) 令和2年3月13日		
事務所名	関東地方整備局港湾空港部		
業務概要	本業務は、我が国の港湾におけるコンテナ輸送の生産性向上及び労働環境の改善を図ることを目的に、ICTを活用したコンテナ輸送効率化を京浜港の各コンテナターミナルで円滑かつ効果的に実現するために、コンテナターミナルの現況を把握した上で、ICTを活用したコンテナ輸送効率化の実現に向けた検討を行うとともに、ICTを活用したコンテナ輸送効率化による効果を推計するものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたり、当該受注者は、各コンテナターミナルの現地調査や、各ターミナル運営者へのヒアリングを行うことにより、視覚的に把握できるコンテナトレーラー動線図を作成するとともに、各コンテナターミナルのゲート部における運用方法や受付書類の処理方法の実態を精確に把握することで、ICTを活用したコンテナ輸送効率化による効果を推計するために必要な高品質な基礎資料をとりまとめた。また、コンテナトレーラーのゲート前における待機時間調査に際しては、多数の調査員を長期間現地に配置する調査手法を用いず、民間商用車プローブデータから待機時間を算出・分析する手法を用いて実態を把握する等、効率的に業務を実施した。さらに、ICTを活用したコンテナ輸送効率化による効果推計に際しては、「搬出入予約制の導入による待機時間の削減」「事前の搬出入情報の照合による円滑なゲート入場」の2点に着目し、コンテナターミナルが所有しているデータと本業務でとりまとめた基礎資料を活用した数値シミュレーション分析を実施することで、コンテナターミナルへ港湾情報システム(CONPAS)を導入した場合の効果の高い精度で推計した。 当該業務の受注者は、これらのとおり、優れた業務成果を上げたことから、本業務を優良業務に、管理技術者を優秀技術者として推薦するものである。		